

II 博物館等の文化施設における外国人旅行者の受入対応状況に関する調査

博物館等の文化施設における外国人旅行者の受入対応状況に関する調査

1 調査の概要

全国の博物館等の文化施設を対象としたアンケート調査を行い、外国人旅行者の来館動向や受入体制の現状を把握するとともに、今後の受入体制整備に向けたニーズ・課題等を把握する。

1-1 調査の目的

(1) 外国人旅行者受入体制の全国的な動向・実態を把握

平成19年度に国土交通省及び文部科学省が実施した「登録博物館等における外国人見学者の受入れ体制等に関する現状把握調査」(以下「平成19年度調査」)では、国・独立行政法人・国立大学法人・都道府県立の登録博物館・博物館相当施設を調査対象としており、今回は、さらに調査対象を広げ、全国的な外国人来館者受入体制の動向・実態を調査する。

(2) 博物館等の文化施設の受入体制整備に関するニーズ・課題を把握

全国の博物館等の文化施設における外国人旅行者の来館動向や受入体制の現状を把握するとともに、各館における外国人旅行者受入体制整備のニーズや今後の課題等を調査する。

1-2 調査の対象

全国の国公立及び私立博物館(総合博物館、美術館、歴史博物館、自然科学博物館、動物園・水族館・植物園等)を対象に、各都道府県で4施設以上抽出することを基本条件としながら、以下の基準に基づいて抽出し、全国359施設を選定した(調査対象施設は42～45頁参照)。

国立・都道府県立の登録博物館・博物館相当施設はすべて選定

平成19年度調査と同様に、国立・都道府県立のすべての登録博物館及び博物館相当施設を調査対象とする。

公開承認施設はすべて選定

上記以外の施設で、公開承認施設となっている施設は、すべて調査対象とする。

外国人向け日本旅行ガイドブックに掲載されている施設を選定

上記に加えて、ミシュランガイドやロンリープラネット等の日本旅行ガイドブックに掲載され、外国人旅行者の関心が高いと考えられる施設を調査対象とする。

市区町村立または私立の登録博物館・博物館相当施設を選定

上記条件だけでは、1都道府県あたりの調査対象数が4施設未満になってしまう場合は、各都道府県の市区町村立・私立の施設を追加する。

1-3 調査の方法

郵送アンケート調査方式とし、調査対象として抽出・選定した全国359館に、調査協力依頼文書及び自記式のアンケート調査票を郵送して実施した（調査期間：平成22年11月～12月）。

1-4 調査の内容

各館の施設概要をはじめ、近年の外国人来館者の動向や外国人来館者への対応状況、今後の外国人受入体制整備のニーズ・課題等を中心に、以下の項目について調査を行った。

<調査項目>

施設の概要について

- 館名、開館年月、博物館法上の分類、館種、設置主体、運営者、施設規模、来館者数

近年の外国人来館者の動向について

- 外国人来館者数の集計状況、来館者数全体に対する外国人来館者の割合及び人数
- 外国人来館者の傾向（国・地域、近年の外国人来館者数の変化等）

外国人来館者対応状況について

- 外国語による最寄り駅等からのアクセス表記、館内の案内表示のピクトグラム表記
- 館内案内の対応状況（案内表示、外国語対応スタッフ、館内・展示案内パンフレット）
- 展示解説の対応状況（展示コーナー等のタイトル・サイン、解説パネル、展示資料の解説パネル等）

音声ガイドの導入状況について

- 音声ガイド導入の有無、音声ガイド機の形態
- 使用する機器の所有形態（館からの貸出、来館者の私有物）
- 対応言語、貸出料金、所有台数

外国語での館内ガイドツアーの実施について

- 外国人向けの館内ガイドツアーの実施の状況、頻度
- 対応言語、ガイドツアーの実施者、参加料金

外国人へ向けた情報発信について

- ホームページの作成
- 観光情報誌への掲載
- 地方公共団体や観光協会と連携して取り組んだ実績

その他の取り組みについて

今後の外国人受入体制整備に関して

- 整備の必要性、整備の必要性を感じる対応や今後の予定、整備における課題
- 整備に対する要望・意見

ICT技術・通訳案内士による展示解説の充実に向けた実証実験について

- 実施の意向、実施に当たっての条件等

1-4 回収結果

調査対象359施設中、328施設から回答を得た（回収率：91.4%）。

なお、回答館の中に、本館の他に分館2館についても回答があった施設があるため、回答数は330となっている。

<地域別・設立主体別の回収結果>

	国立	都道府県立	市区町村立	私立	全体
北海道・東北	2	25	10	6	43
	4.7%	58.1%	23.3%	14.0%	100.0%
関東	9	36	15	22	82
	11.0%	43.9%	18.3%	26.8%	100.0%
中部	1	31	19	9	60
	1.7%	51.7%	31.7%	15.0%	100.0%
近畿	11	18	14	14	57
	19.3%	31.6%	24.6%	24.6%	100.0%
中国	0	15	6	6	27
	0.0%	55.6%	22.2%	22.2%	100.0%
四国	0	12	4	2	18
	0.0%	66.7%	22.2%	11.1%	100.0%
九州・沖縄	4	22	13	2	41
	9.8%	53.7%	31.7%	4.9%	100.0%
全体	27	159	81	61	328
	8.2%	48.5%	24.7%	18.6%	100.0%

<地域別・館種別の回収結果>

	総合	美術	歴史	自然科学	動・水・植	その他	全体
北海道・東北	9	17	11	3	0	3	43
	20.9%	39.5%	25.6%	7.0%	0.0%	7.0%	100.0%
関東	7	34	25	10	5	1	82
	8.5%	41.5%	30.5%	12.2%	6.1%	1.2%	100.0%
中部	6	30	18	3	2	1	60
	10.0%	50.0%	30.0%	5.0%	3.3%	1.7%	100.0%
近畿	4	25	23	3	2	0	57
	7.0%	43.9%	40.4%	5.3%	3.5%	0.0%	100.0%
中国	4	11	8	1	2	1	27
	14.8%	40.7%	29.6%	3.7%	7.4%	3.7%	100.0%
四国	2	6	5	2	2	1	18
	11.1%	33.3%	27.8%	11.1%	11.1%	5.6%	100.0%
九州・沖縄	8	12	17	4	0	0	41
	19.5%	29.3%	41.5%	9.8%	0.0%	0.0%	100.0%
全体	40	135	107	26	13	7	328
	12.2%	41.2%	32.6%	7.9%	4.0%	2.1%	100.0%

< 調査対象館一覧(1/4) >

No.	地域	施設名	所在地	設置主体	館種	博物館法	
1	北海道	北海道立近代美術館	札幌市	都道府県立	美術	登録	
2		北海道立北方民族博物館	網走市	都道府県立	歴史	登録	
3		北海道立旭川美術館	旭川市	都道府県立	美術	登録	
4		北海道立函館美術館	函館市	都道府県立	美術	登録	
5		北海道立帯広美術館	帯広市	都道府県立	美術	登録	
6		北海道立三岸好太郎美術館	札幌市	都道府県立	美術	登録	
7		北海道立釧路芸術館	釧路市	都道府県立	美術	登録	
8		北海道立文学館	札幌市	都道府県立	歴史	登録	
9		野外博物館北海道開拓の村	札幌市	都道府県立	歴史	相当	
10		北海道開拓記念館	札幌市	都道府県立	歴史	類似	
11		札幌芸術の森美術館	札幌市	市区町村立	美術	相当	
12		市立函館博物館	函館市	市区町村立	総合	登録	
13		博物館 網走監獄	網走市	私立	歴史	登録	
14		オホーツク流水館	網走市	市区町村立	自然科学	類似	
15	青森県	青森県立郷土館	青森市	都道府県立	総合	登録	
16		青森県立美術館	青森市	都道府県立	美術	相当	
17		みちの(北方漁船博物館	青森市	私立	歴史	登録	
18		棟方志功記念館	青森市	私立	美術	類似	
19	岩手県	岩手県立博物館	盛岡市	都道府県立	総合	登録	
20		岩手県立美術館	盛岡市	都道府県立	総合	登録	
21		一関市博物館	一関市	市区町村立	歴史	登録	
22		花巻市博物館	花巻市	市区町村立	歴史	登録	
23	宮城県	東北歴史博物館	多賀城市	都道府県立	歴史	登録	
24		宮城県美術館	仙台市	都道府県立	美術	登録	
25		仙台市博物館	仙台市	市区町村立	歴史	登録	
26		石ノ森萬画館	石巻市	市区町村立	美術	類似	
27	瑞鳳殿	仙台市	私立	歴史	類似		
28	東北	秋田大学大学院工学資源学研究所附属 鉱業博物館	秋田市	国立	自然科学	相当	
29		秋田県立博物館	秋田市	都道府県立	総合	登録	
30		秋田県立美術館	秋田市	都道府県立	美術	登録	
31		秋田県立近代美術館	横手市	都道府県立	美術	登録	
32		秋田県児童会館(みらいあ)	秋田市	都道府県立	自然科学	相当	
33		秋田県立農業科学館	大仙市	都道府県立	総合	相当	
34		秋田市立千秋美術館	秋田市	市区町村立	美術	登録	
35		角館榎細工伝承館	仙北市	市区町村立	歴史	類似	
36		山形大学附属博物館	山形市	国立	総合	相当	
37		山形県立博物館	山形市	都道府県立	総合	登録	
38		致道博物館	鶴岡市	私立	歴史	登録	
39		本間美術館	酒田市	私立	美術	登録	
40		山寺芭蕉記念館	山形市	市区町村立	歴史	類似	
41		酒田市美術館	酒田市	市区町村立	美術	類似	
42	福島県	福島県立博物館	会津若松市	都道府県立	総合	登録	
43		福島県立美術館	福島市	都道府県立	美術	登録	
44		福島県歴史資料館	福島市	都道府県立	歴史	登録	
45		郡山市立美術館	郡山市	市区町村立	美術	登録	
46	野口英世記念館	耶麻郡	私立	歴史	登録		
47	茨城県	茨城県近代美術館	水戸市	都道府県立	美術	登録	
48		茨城県立歴史館	水戸市	都道府県立	歴史	登録	
49		茨城県陶芸美術館	笠間市	都道府県立	美術	登録	
50		ミュージアムパーク茨城県自然博物館	坂東市	都道府県立	自然科学	登録	
51		水戸芸術館現代美術センター	水戸市	市区町村立	美術	相当	
52		土浦市立博物館	土浦市	市区町村立	歴史	登録	
53		古河歴史博物館	古河市	市区町村立	歴史	類似	
54		笠間日動美術館	笠間市	私立	美術	登録	
55		栃木県	栃木県立博物館	宇都宮市	都道府県立	総合	登録
56			栃木県立美術館	宇都宮市	都道府県立	美術	登録
57	栃木県なかがわ水遊園		太田市	都道府県立	動・植・水	相当	
58	栃木県立日光自然博物館		日光市	都道府県立	自然科学	類似	
59	日光東照宮美術館	日光市	私立	美術	類似		
60	群馬県	群馬県立近代美術館	高崎市	都道府県立	美術	登録	
61		群馬県立自然史博物館	富岡市	都道府県立	自然科学	登録	
62		群馬県立歴史博物館	高崎市	都道府県立	歴史	登録	
63		群馬県立館林美術館	館林市	都道府県立	美術	登録	
64		群馬県立土屋文明記念文学館	高崎市	都道府県立	歴史	登録	
65		岩宿博物館	みどり市	市区町村立	歴史	登録	
66	関東	ハラミュージアムアーク	渋川市	私立	美術	登録	
67		埼玉県立近代美術館	さいたま市	都道府県立	美術	登録	
68		埼玉県立歴史と民俗の博物館	さいたま市	都道府県立	歴史	登録	
69		埼玉県立自然の博物館	秩父郡	都道府県立	自然科学	登録	
70		埼玉県立川の博物館	大里郡	都道府県立	総合	登録	
71		埼玉県立さきたま史跡の博物館	行田市	都道府県立	歴史	登録	
72		埼玉県立嵐山史跡の博物館	比企郡	都道府県立	歴史	登録	
73		川越市立博物館	川越市	市区町村立	歴史	登録	
74		鉄道博物館	さいたま市	私立	自然科学	登録	
75		さいたま市大宮盆栽美術館	さいたま市	市区町村立	美術	類似	
76		千葉県	千葉県立中央博物館	千葉市	都道府県立	総合	登録
77			千葉県立中央博物館大多喜分館	夷隅郡	都道府県立	歴史	登録
78			千葉県立中央博物館大根分館	香取市	都道府県立	総合	登録
79	千葉県立中央博物館海の博物館		勝浦市	都道府県立	自然科学	登録	
80	千葉県立関宿城博物館		野田市	都道府県立	歴史	登録	
81	千葉県立美術館		千葉市	都道府県立	美術	登録	
82	千葉県立房総のむら		印旛郡	都道府県立	歴史	登録	
83	千葉県立現代産業科学館		市川市	都道府県立	自然科学	登録	
84	木更津市郷土博物館金のすず		木更津市	都道府県立	歴史	登録	
85	国立歴史民俗博物館		佐倉市	国立	歴史	類似	
86	千葉市美術館	千葉市	市区町村立	美術	類似		
87	伊能忠敬記念館	香取市	市区町村立	歴史	登録		
88	成田山霊光館	成田市	私立	歴史	登録		
89	川村記念美術館	佐倉市	私立	美術	類似		

< 調査対象館一覧(2/4) >

No.	地域	施設名	所在地	設置主体	館種	博物館法
90	東京都	東京国立博物館	台東区	国立	美術	相当
91		東京国立近代美術館	千代田区	国立	美術	相当
92		国立科学博物館	台東区	国立	自然科学	相当
93		国立西洋美術館	台東区	国立	美術	相当
94		東京海洋大学海洋科学部附属 水産資料室	港区	国立	自然科学	相当
95		東京農工大学科学博物館	小金井市	国立	自然科学	相当
96		東京都恩賜上野動物園	台東区	都道府県立	動・植・水	相当
97		東京都多摩動物公園	日野市	都道府県立	動・植・水	相当
98		東京都葛西臨海水族園	江戸川区	都道府県立	動・植・水	相当
99		東京都井の頭自然文化園	武蔵野市	都道府県立	動・植・水	相当
100		東京藝術大学大学美術館	台東区	国立	美術	類似
101		東京都江戸東京博物館	墨田区	都道府県立	歴史	類似
102		出光美術館	千代田区	私立	美術	登録
103		サントリー美術館	港区	私立	美術	類似
104		根津美術館	港区	私立	美術	登録
105		目黒寄生虫館	目黒区	私立	自然科学	登録
106		損保ジャパン東郷青児美術館	新宿区	私立	美術	登録
107		太田記念美術館	渋谷区	私立	美術	登録
108		大倉集古館	港区	私立	美術	登録
109		相撲博物館	墨田区	私立	歴史	登録
110		五島美術館	世田谷区	私立	美術	登録
111	三井記念美術館	中央区	私立	美術	登録	
112	関東	山種美術館	渋谷区	私立	美術	登録
113		国立新美術館	港区	国立	美術	類似
114		日本科学未来館	江東区	国立	自然科学	類似
115		東京都写真美術館	目黒区	都道府県立	美術	類似
116		三鷹の森ジブリ美術館	三鷹市	市区町村立	美術	類似
117		台東区立下町風俗資料館	台東区	市区町村立	歴史	類似
118		ニューオータニ美術館	千代田区	私立	美術	類似
119		たばこ壠の博物館	渋谷区	私立	歴史	類似
120		靖国神社 遊就館	千代田区	私立	歴史	類似
121		相田みつを美術館	千代田区	私立	美術	類似
122		神奈川県	神奈川県立近代美術館	鎌倉市	都道府県立	美術
123	神奈川県立生命の星・地球博物館		小田原市	都道府県立	自然科学	登録
124	神奈川県立歴史博物館		横浜市	都道府県立	歴史	登録
125	神奈川県立金沢文庫		横浜市	都道府県立	歴史	登録
126	横浜美術館		横浜市	市区町村立	美術	相当
127	鎌倉国宝館		鎌倉市	市区町村立	美術	登録
128	横浜市歴史博物館		横浜市	市区町村立	歴史	類似
129	川崎市市民ミュージアム		川崎市	市区町村立	歴史	類似
130	彫刻の森美術館		足柄下郡	私立	美術	登録
131	ポーラ美術館		足柄下郡	私立	美術	登録
132	横浜人形の家		横浜市	市区町村立	歴史	類似
133	横浜開港資料館		横浜市	市区町村立	歴史	類似
134	星の王子さまミュージアム		足柄下郡	私立	歴史	類似
135	久保田一竹記念館	南都留郡	私立	美術	類似	
136	新潟県	新潟県立近代美術館	長岡市	都道府県立	美術	登録
137		新潟県立万代島美術館	新潟市	都道府県立	美術	登録
138		新潟県立歴史博物館	長岡市	都道府県立	歴史	相当
139		新潟市歴史博物館	新潟市	市区町村立	歴史	相当
140		新潟市美術館	新潟市	市区町村立	美術	相当
141	富山県	富山県水墨美術館	富山市	都道府県立	美術	登録
142		富山県立山博物館	中新川郡	都道府県立	総合	登録
143		富山県埋蔵文化財センター	富山市	都道府県立	歴史	登録
144		富山県立近代美術館	富山市	都道府県立	美術	登録
145	石川県	立山カルデラ砂防博物館	中新川郡	都道府県立	自然科学	相当
146		石川県立美術館	金沢市	都道府県立	美術	登録
147		石川県立歴史博物館	金沢市	都道府県立	歴史	登録
148	石川県	石川県立白山ろく民俗資料館	白山市	都道府県立	歴史	登録
149		金沢21世紀美術館	金沢市	市区町村立	美術	相当
150		石川県七尾美術館	七尾市	市区町村立	美術	登録
151		金沢能楽美術館	金沢市	市区町村立	美術	類似
152	中部	大樋美術館	金沢市	私立	美術	類似
153		福井県立恐竜博物館	勝山市	都道府県立	自然科学	登録
154		福井県立歴史博物館	福井市	都道府県立	歴史	登録
155		福井県立美術館	福井市	都道府県立	美術	登録
156		福井県立若狭歴史民俗資料館	小浜市	都道府県立	歴史	登録
157		福井市美術館	福井市	市区町村立	美術	登録
158		福井市立郷土歴史博物館	福井市	市区町村立	歴史	登録
159		若狭三方縄文博物館	三方上中郡	市区町村立	歴史	登録
160		山梨県立考古博物館	甲府市	都道府県立	歴史	登録
161		山梨県立博物館	笛吹市	都道府県立	歴史	登録
162	山梨県立美術館	甲府市	都道府県立	美術	登録	
163	山梨県立文学館	甲府市	都道府県立	歴史	登録	
164	山梨県立科学館	甲府市	都道府県立	自然科学	相当	
165	UKAI河口湖オルゴールの森	南都留郡	私立	美術	類似	
166	信州大学教育学部附属志賀自然教育研究施設	下高井郡	国立	自然科学	相当	
167	長野県	長野県信濃美術館	長野市	都道府県立	美術	登録
168		長野県立歴史館	千曲市	都道府県立	歴史	登録
169		長野市立博物館	長野市	市区町村立	総合	登録
170		松本市立博物館	松本市	市区町村立	総合	登録
171		飯田市美術館	飯田市	市区町村立	総合	登録
172		北斎館	上高井郡	私立	美術	登録
173	日本浮世絵博物館	松本市	私立	美術	登録	
174	岐阜県	岐阜県現代陶芸美術館	多治見市	都道府県立	美術	登録
175		岐阜県博物館	関市	都道府県立	総合	登録
176		岐阜県美術館	岐阜市	都道府県立	美術	登録
177		岐阜県世界淡水魚園水族館 アクア・トビ ぎふ	各務原市	都道府県立	動・植・水	相当
178		岐阜県ミュージアムひた	高山市	都道府県立	歴史	登録
179	岐阜市歴史博物館	岐阜市	市区町村立	歴史	登録	

< 調査対象館一覧(3/4) >

No.	地域	施設名	所在地	設置主体	館種	博物館法
180	中部	飛騨民俗村 飛騨の里	高山市	市区町村立	歴史	相当
181		光記念館	高山市	私立	総合	登録
182		飛騨高山美術館	高山市	私立	美術	相当
183		静岡県立美術館	静岡市	都道府県立	美術	登録
184		静岡市立登呂博物館	静岡市	市区町村立	歴史	登録
185		浜松市博物館	浜松市	市区町村立	歴史	登録
186		浜松市美術館	浜松市	市区町村立	美術	登録
187		佐野美術館	三島市	私立	美術	登録
188		MOA美術館	熱海市	私立	美術	登録
189		愛知県陶磁資料館	瀬戸市	都道府県立	美術	相当
190		愛知芸術文化センター愛知県美術館	名古屋市	都道府県立	美術	相当
191		愛知県立芸術大学芸術資料館・法隆寺金堂壁画模写展示館	愛知郡	都道府県立	美術	相当
192		名古屋市博物館	名古屋市	市区町村立	歴史	登録
193		名古屋市美術館	名古屋市	市区町村立	美術	登録
194		豊橋市美術館	豊橋市	市区町村立	美術	登録
195		岡崎市美術館	岡崎市	市区町村立	美術	登録
196		徳川美術館	名古屋市	私立	美術	登録
197		熱田神宮宝物館	名古屋市	私立	歴史	登録
198	トヨタテクノミュージアム産業技術記念館	名古屋市	私立	自然科学	類似	
199	INAXライフミュージアム	常滑市	私立	歴史	類似	
200	三重県	斎宮歴史博物館	多気郡	都道府県立	歴史	登録
201		三重県立博物館	津市	都道府県立	総合	登録
202		三重県立美術館	津市	都道府県立	美術	登録
203		四日市市立博物館	四日市市	市区町村立	総合	登録
204		朝日町歴史博物館	三重郡	市区町村立	歴史	登録
205	神宮徴古館農業館	伊勢市	私立	総合	登録	
206	滋賀県	国立大学法人滋賀大学経済学部附属史料館	彦根市	国立	歴史	相当
207		滋賀県立安土城考古博物館	近江八幡市	都道府県立	歴史	登録
208		滋賀県立近代美術館	大津市	都道府県立	美術	登録
209		滋賀県立琵琶湖博物館	草津市	都道府県立	総合	登録
210		彦根城博物館	彦根市	市区町村立	美術	登録
211		大津市歴史博物館	大津市	市区町村立	歴史	登録
212		長浜市長浜城歴史博物館	長浜市	市区町村立	歴史	登録
213		栗東歴史民俗博物館	栗東市	市区町村立	歴史	登録
214		野洲市歴史民俗博物館・銅鑼博物館	野洲市	市区町村立	歴史	登録
215		MIHO MUSEUM	甲賀市	私立	美術	登録
216		佐川美術館	守山市	私立	美術	登録
217		京都国立博物館	京都市	国立	美術	相当
218		京都国立近代美術館	京都市	国立	美術	相当
219	京都大学総合博物館	京都市	国立	総合	相当	
220	京都大学フィールド科学教育研究センター舞鶴水産実験所水産生物標本館	舞鶴市	国立	自然科学	相当	
221	京都工芸繊維大学美術工芸資料館	京都市	国立	美術	相当	
222	京都府立山城郷土資料館	木津川市	都道府県立	歴史	類似	
223	宇治市歴史資料館	宇治市	市区町村立	歴史	相当	
224	京都市美術館	京都市	市区町村立	美術	相当	
225	京都府京都文化博物館	京都市	私立	歴史	類似	
226	(財)今日庵茶道資料館	京都市	私立	美術	登録	
227	樂美術館	京都市	私立	美術	登録	
228	アサヒビル大山崎山荘美術館	乙訓郡	私立	美術	登録	
229	高麗美術館	京都市	私立	美術	登録	
230	平等院ミュージアム鳳翔館	宇治市	私立	美術	登録	
231	京都国際マンガミュージアム	京都市	都道府県立	美術	類似	
232	近畿	国立国際美術館	大阪市	国立	美術	相当
233		大阪府立近つ飛鳥博物館	南河内郡	都道府県立	歴史	登録
234		大阪府立弥生文化博物館	和泉市	都道府県立	歴史	登録
235		和泉市久保惣記念美術館	和泉市	市区町村立	美術	登録
236		大阪市立自然史博物館	大阪市	市区町村立	自然科学	登録
237		大阪城天守閣	大阪市	市区町村立	歴史	相当
238		大阪歴史博物館	大阪市	市区町村立	歴史	登録
239		大阪市立東洋陶磁美術館	大阪市	市区町村立	美術	類似
240		大阪市立美術館	大阪市	市区町村立	美術	登録
241		逸翁美術館	池田市	私立	美術	登録
242		国立民族学博物館	吹田市	国立	歴史	類似
243		サンリウムミュージアム	大阪市	私立	美術	類似
244		兵庫県	兵庫県立美術館	神戸市	都道府県立	美術
245	兵庫県立人と自然の博物館		三田市	都道府県立	自然科学	登録
246	兵庫県立歴史博物館		姫路市	都道府県立	歴史	登録
247	神戸市立博物館		神戸市	市区町村立	歴史	登録
248	神戸ファッション美術館		神戸市	市区町村立	美術	類似
249	白鶴酒造資料館	神戸市	私立	歴史	類似	
250	奈良県	奈良国立博物館	奈良市	国立	美術	相当
251		奈良文化財研究所 飛鳥資料館	高市	国立	歴史	相当
252		奈良県立橿原市考古学研究所附属博物館	橿原市	都道府県立	歴史	登録
253		奈良県立美術館	奈良市	都道府県立	美術	類似
254		大和文華館	奈良市	私立	美術	相当
255		春日大社宝物殿	奈良市	私立	美術	登録
256		春日大社(神苑)薫葉植物園	奈良市	私立	動・植・水	登録
257		法隆寺大宝蔵殿	生駒郡	私立	歴史	相当
258		興福寺国宝館	奈良市	私立	歴史	類似
259		和歌山大学紀州経済史文化史研究所	和歌山市	国立	歴史	相当
260	和歌山県	京都大学フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所(京大白浜水族館)	西牟婁郡	国立	動・植・水	相当
261		和歌山県立紀伊風土記の丘	和歌山市	都道府県立	歴史	登録
262		和歌山県立近代美術館	和歌山市	都道府県立	美術	登録
263		和歌山県立自然博物館	海南市	都道府県立	自然科学	登録
264		和歌山県立博物館	和歌山市	都道府県立	歴史	登録
265		和歌山市立博物館	和歌山市	市区町村立	歴史	登録
266		中国	鳥取県立博物館	鳥取市	都道府県立	総合
267	倉吉博物館		倉吉市	市区町村立	総合	登録
268	鳥取市歴史博物館		鳥取市	市区町村立	総合	登録
269	鳥取民藝美術館		鳥取市	私立	美術	登録

< 調査対象館一覧(4/4) >

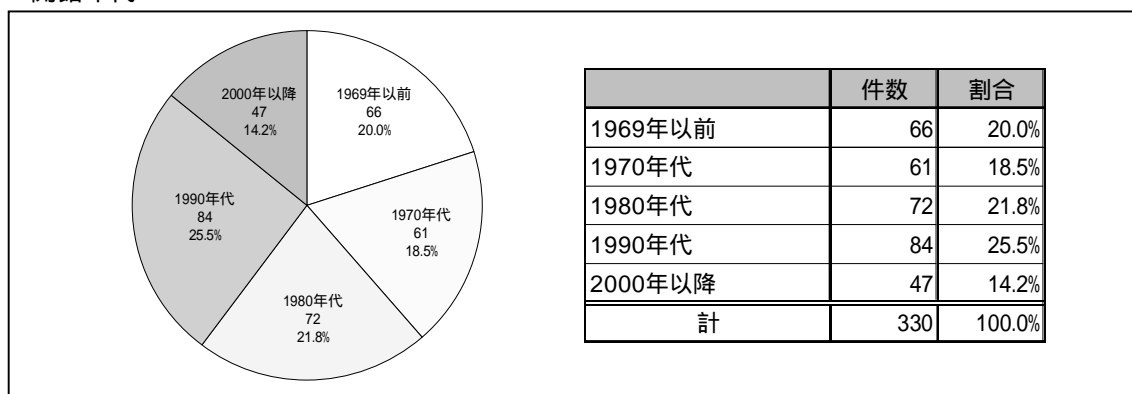
No.	地域	施設名	所在地	設置主体	館種	博物館法
270	島根県	島根県立石見美術館	益田市	都道府県立	美術	登録
271		島根県立美術館	松江市	都道府県立	美術	登録
272		島根県立しまね海洋館アクアス	浜田市	都道府県立	動・植・水	相当
273		島根県立六道湖自然館ゴビウス	出雲市	都道府県立	動・植・水	相当
274		島根県立三瓶自然館サヒメル	大田市	都道府県立	自然科学	相当
275		足立美術館	安来市	私立	美術	登録
276		島根県立古代出雲歴史博物館	出雲市	都道府県立	歴史	類似
277		小泉八雲記念館	松江市	市区町村立	歴史	類似
278		岡山県立博物館	岡山市	都道府県立	美術	登録
279		岡山県立美術館	岡山市	都道府県立	歴史	類似
280	岡山市立オリエンタル美術館	岡山市	市区町村立	美術	登録	
281	(財)林原美術館	岡山市	私立	美術	登録	
282	大原美術館	倉敷市	私立	美術	登録	
283	日本郷土玩具館	倉敷市	私立	歴史	類似	
284	広島県立美術館	広島市	都道府県立	美術	登録	
285	広島県立歴史博物館	福山市	都道府県立	歴史	登録	
286	広島県立歴史民俗資料館	三次市	都道府県立	美術	登録	
287	広島市郷土資料館	広島市	市区町村立	歴史	登録	
288	広島市現代美術館	広島市	市区町村立	美術	類似	
289	広島平和記念資料館	広島市	市区町村立	歴史	類似	
290	山口県立山口博物館	山口市	都道府県立	総合	登録	
291	山口県立萩美術館・浦上記念館	萩市	都道府県立	美術	相当	
292	山口県立美術館	山口市	都道府県立	美術	相当	
293	秋博博物館	秋市	市区町村立	総合	登録	
294	毛利博物館	防府市	私立	歴史	登録	
295	岩国美術館 + 柏原コレクション	岩国市	私立	歴史	登録	
296	徳島県立近代美術館	徳島市	都道府県立	美術	登録	
297	徳島県立博物館	徳島市	都道府県立	総合	登録	
298	徳島市立徳島城博物館	徳島市	市区町村立	歴史	登録	
299	大塚国際美術館	鳴門市	私立	美術	登録	
300	香川県立ミュージアム	高松市	都道府県立	総合	登録	
301	地中美術館	香川県	私立	美術	登録	
302	高松市美術館	高松市	市区町村立	美術	登録	
303	イサムノグチ庭園美術館	高松市	私立	美術	類似	
304	愛媛県美術館	松山市	都道府県立	美術	登録	
305	愛媛県歴史文化博物館	西予市	都道府県立	歴史	登録	
306	愛媛県総合科学博物館	新居浜市	都道府県立	自然科学	登録	
307	愛媛県立とべ動物園	伊予郡	都道府県立	動・植・水	相当	
308	北条鹿島博物館展示館	松山市	都道府県立	総合	相当	
309	宇和島市立伊達博物館	宇和島市	市区町村立	歴史	登録	
310	松山市立子規記念博物館	松山市	市区町村立	歴史	登録	
311	高知県立美術館	高知市	都道府県立	美術	登録	
312	高知県立歴史民俗資料館	南国市	都道府県立	歴史	登録	
313	高知県立牧野植物園	高知市	都道府県立	動・植・水	相当	
314	高知県立坂本龍馬記念館	高知市	都道府県立	歴史	類似	
315	九州大学総合研究博物館	福岡市	国立	総合	相当	
316	福岡県立美術館	福岡市	都道府県立	美術	登録	
317	福岡県立青少年科学館	久留米市	都道府県立	自然科学	相当	
318	福岡県立糸島高等学校郷土博物館	前原市	都道府県立	歴史	相当	
319	九州歴史資料館	小都市	都道府県立	歴史	相当	
320	九州国立博物館	太宰府市	国立	歴史	類似	
321	北九州市立自然史・歴史博物館	北九州市	市区町村立	総合	登録	
322	北九州市立美術館	北九州市	市区町村立	美術	登録	
323	福岡市博物館	福岡市	市区町村立	歴史	登録	
324	福岡市美術館	福岡市	市区町村立	美術	登録	
325	伊都国歴史博物館	糸島市	市区町村立	歴史	登録	
326	福岡アジア美術館	福岡市	市区町村立	美術	登録	
327	佐賀県立九州陶磁文化館	西松浦郡	都道府県立	美術	登録	
328	佐賀県立佐賀城本丸歴史館	佐賀市	都道府県立	美術	登録	
329	佐賀県立名護屋城博物館	唐津市	都道府県立	歴史	登録	
330	佐賀県立博物館	佐賀市	都道府県立	総合	登録	
331	佐賀県立美術館	佐賀市	都道府県立	美術	登録	
332	長崎県美術館	長崎市	都道府県立	美術	相当	
333	長崎歴史文化博物館	長崎市	都道府県立	歴史	相当	
334	松浦史料博物館	平戸市	私立	歴史	登録	
335	長崎原爆資料館	長崎市	市区町村立	歴史	類似	
336	日本二十六聖人記念館	長崎市	私立	歴史	類似	
337	熊本県立装飾古墳館	山鹿市	都道府県立	歴史	登録	
338	熊本県立美術館	熊本市	都道府県立	美術	登録	
339	八代市立博物館未来の森ミュージアム	八代市	市区町村立	歴史	登録	
340	熊本市立熊本博物館	熊本市	市区町村立	総合	登録	
341	阿蘇火山博物館	阿蘇市	私立	自然科学	登録	
342	大分県立芸術会館	大分市	都道府県立	美術	登録	
343	大分県立歴史博物館	宇佐市	都道府県立	歴史	登録	
344	大分県立先哲史料館	大分市	都道府県立	歴史	相当	
345	大分市美術館	大分市	市区町村立	美術	登録	
346	宮崎大学農学部附属 農業博物館	宮崎市	国立	自然科学	相当	
347	宮崎県総合博物館	宮崎市	都道府県立	総合	登録	
348	宮崎県立西都原考古博物館	西都市	都道府県立	歴史	登録	
349	宮崎県立美術館	宮崎市	都道府県立	美術	登録	
350	都城市立美術館	都城市	市区町村立	美術	登録	
351	鹿児島大学総合研究博物館	鹿児島市	国立	歴史	相当	
352	鹿児島県立博物館	鹿児島市	都道府県立	総合	登録	
353	鹿児島県歴史資料センター黎明館	鹿児島市	都道府県立	歴史	類似	
354	鹿児島市維新ふるさと館	鹿児島市	市区町村立	歴史	類似	
355	尚古集成館	鹿児島市	私立	歴史	相当	
356	沖縄県立博物館・美術館	那覇市	都道府県立	総合	登録	
357	名護博物館	名護市	市区町村立	総合	登録	
358	那覇市立雲屋焼物博物館	那覇市	市区町村立	歴史	登録	
359	那覇市伝統工芸館	那覇市	市区町村立	歴史	類似	

2 調査結果の集計・分析

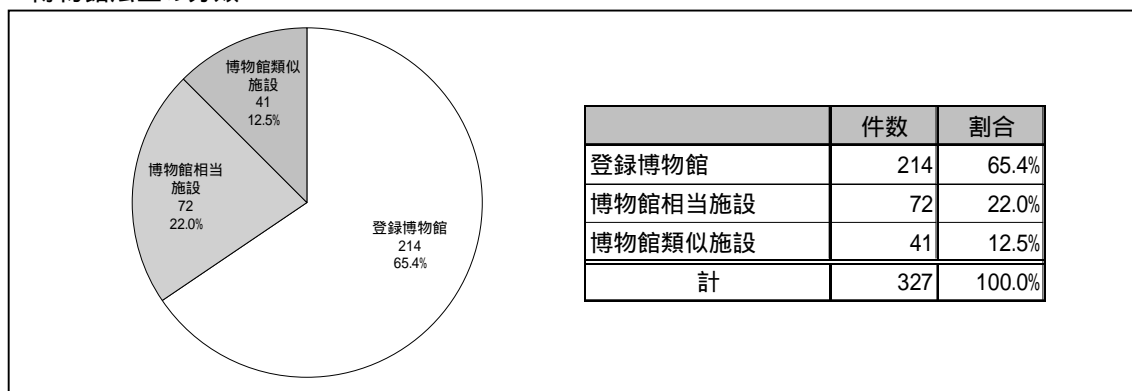
2-1 回答館の概要について

- 回答館の概要(属性)は以下の通り。開館年代については、「1969年以前」、「1970年代」、「1980年代」、「1990年代」、「2000年以降」の5つに区分して集計を行った。また、施設規模(延床面積)については、「2,500㎡未満」、「2,500㎡以上5,000㎡未満」、「5,000㎡以上10,000㎡未満」、「10,000㎡以上」、「屋外施設」の5つに区分して集計を行った。

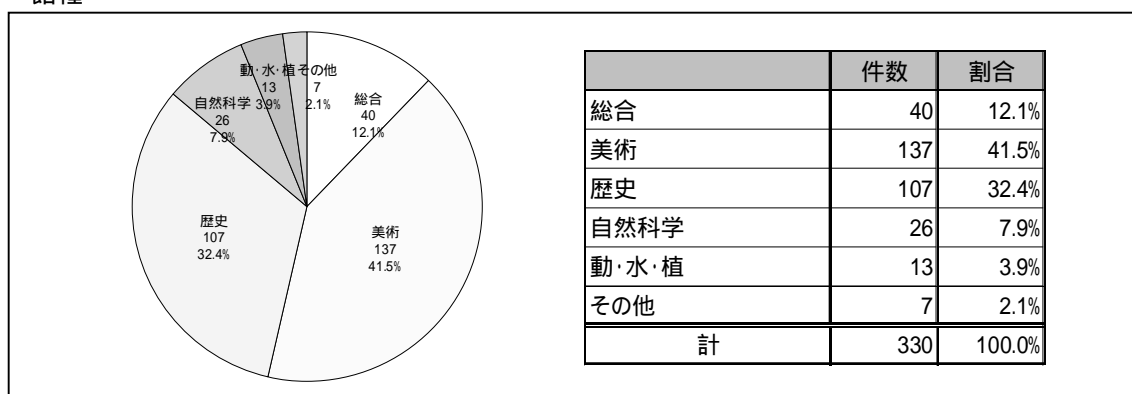
開館年代



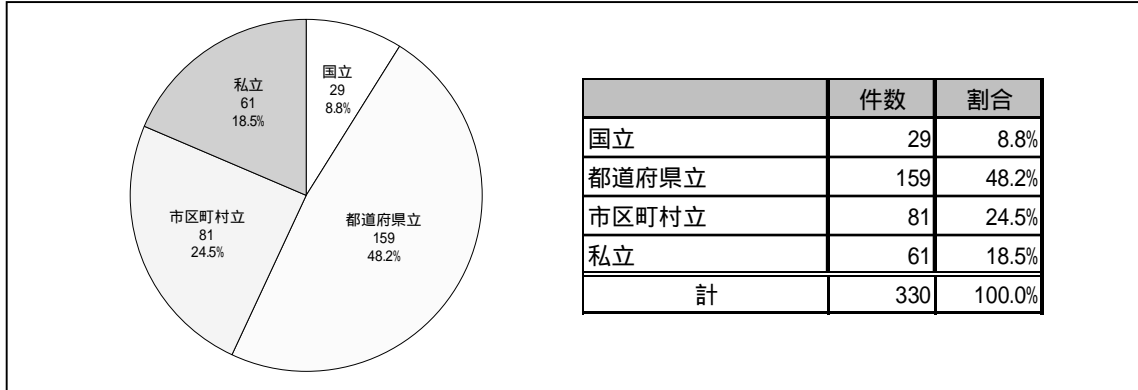
博物館法上の分類



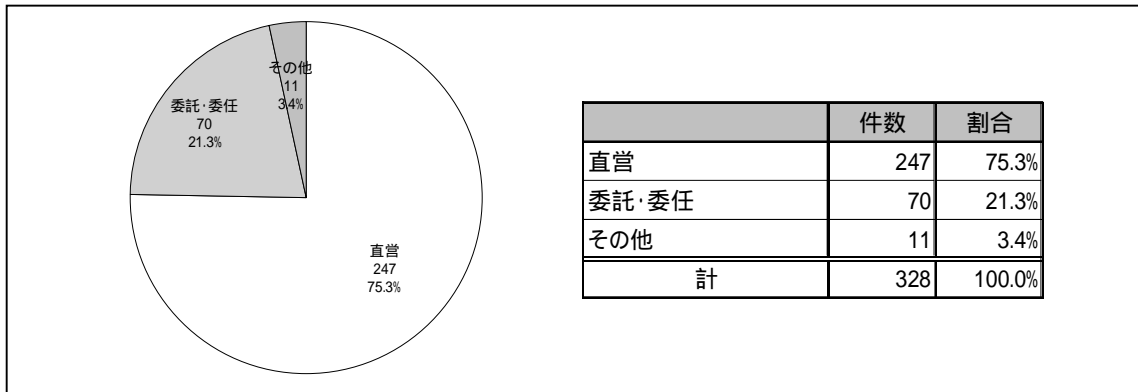
館種



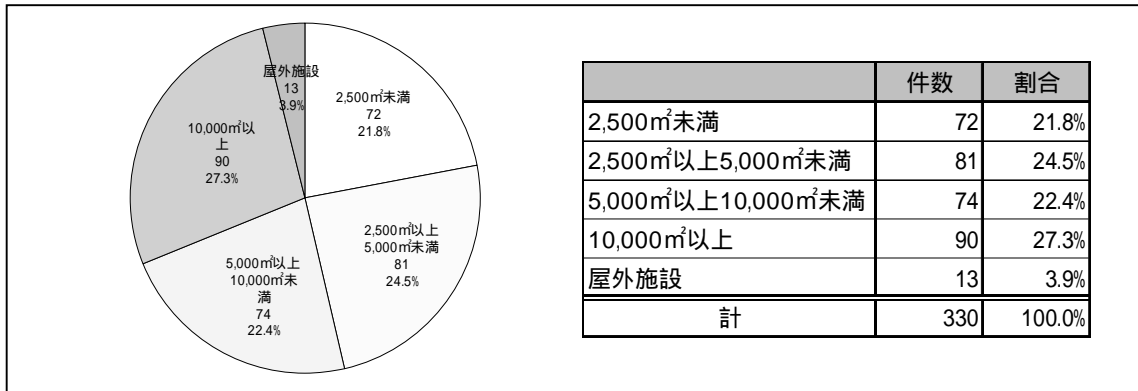
設置主体



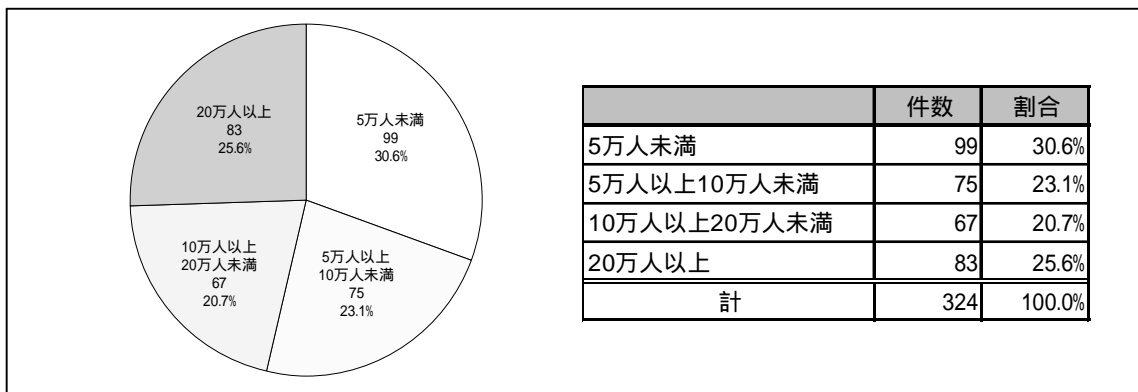
運営形態



施設規模(延床面積)



平成21年度の来館者数

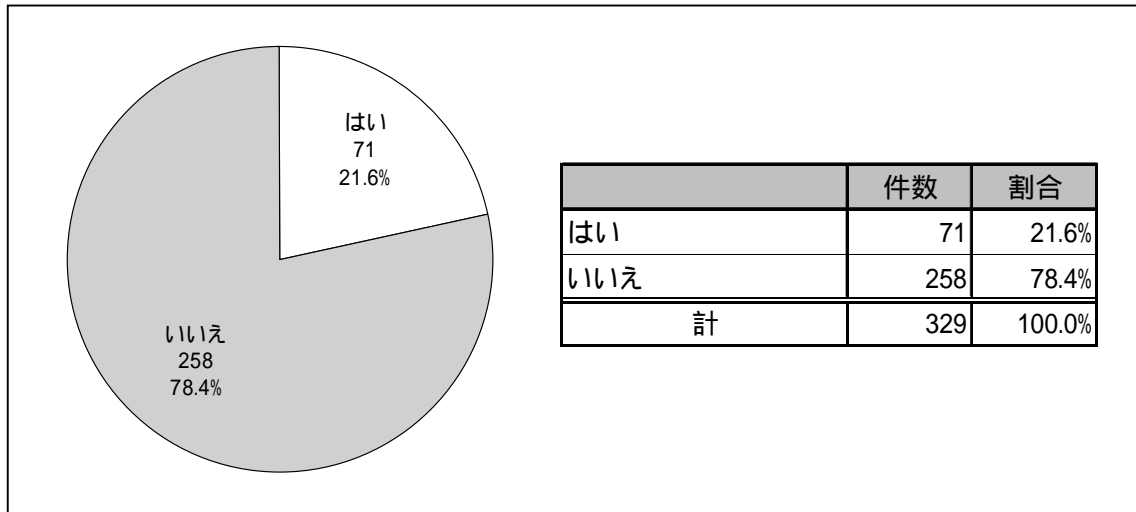


2-2 近年の外国人来館者について

(1) 外国人来館者数の集計

- 平成21年度の外国人来館者数の集計を行っているかどうかを尋ねたところ、集計している施設は全体の2割程度であり、8割程度の施設は、集計を行っていない状況にある。
- この傾向は、館種や設立主体、施設規模等に関わらず、ほぼ共通した傾向となっている。

単純集計



クロス集計

	はい	いいえ	無回答	全体
1969年以前	14	51	1	66
	21.2%	77.3%	1.5%	100.0%
1970年代	13	48	0	61
	21.3%	78.7%	0.0%	100.0%
1980年代	14	58	0	72
	19.4%	80.6%	0.0%	100.0%
1990年代	21	63	0	84
	25.0%	75.0%	0.0%	100.0%
2000年以降	9	38	0	47
	19.1%	80.9%	0.0%	100.0%

	はい	いいえ	無回答	全体
総合博物館	7	32	1	40
	17.5%	80.0%	2.5%	100.0%
美術博物館	29	108	0	137
	21.2%	78.8%	0.0%	100.0%
歴史博物館	27	80	0	107
	25.2%	74.8%	0.0%	100.0%
自然科学博物館	6	20	0	26
	23.1%	76.9%	0.0%	100.0%
動物園・水族館・植物園	0	13	0	13
	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
その他	2	5	0	7
	28.6%	71.4%	0.0%	100.0%

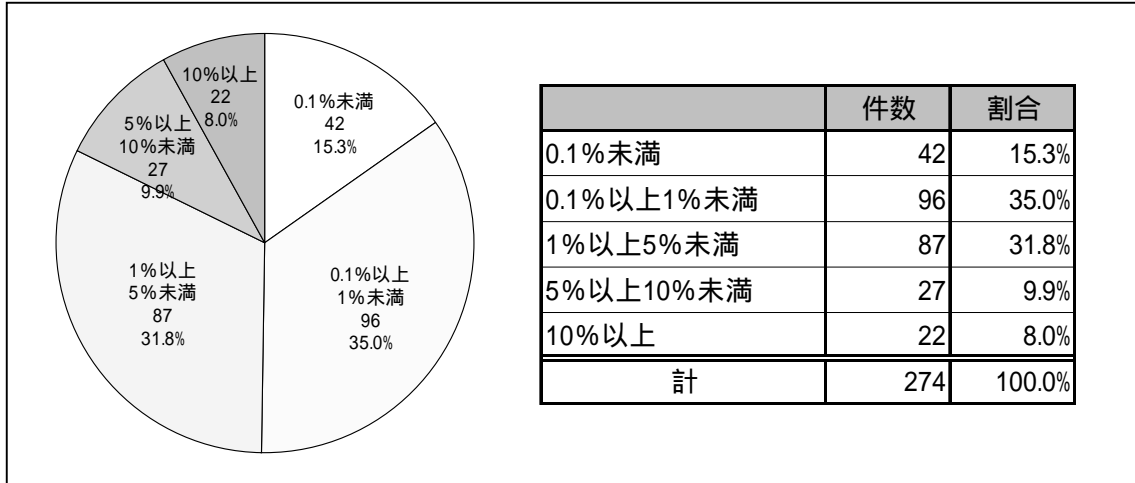
	はい	いいえ	無回答	全体
国立	6	23	0	29
	20.7%	79.3%	0.0%	100.0%
都道府県立	27	131	1	159
	17.0%	82.4%	0.6%	100.0%
市区町村立	19	62	0	81
	23.5%	76.5%	0.0%	100.0%
私立	19	42	0	61
	31.1%	68.9%	0.0%	100.0%

	はい	いいえ	無回答	全体
2,500㎡未満	15	57	0	72
	20.8%	79.2%	0.0%	100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	18	62	1	81
	22.2%	76.5%	1.2%	100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	16	58	0	74
	21.6%	78.4%	0.0%	100.0%
10,000㎡以上	17	73	0	90
	18.9%	81.1%	0.0%	100.0%
屋外施設	5	8	0	13
	38.5%	61.5%	0.0%	100.0%

(2) 外国人来館者数

- 年間来館者数に占める外国人来館者数の割合（人数）について、印象での回答を可として尋ねたところ、1%未満と回答する施設が全体の約半数を占めており、1%以上5%未満の施設が3割程度となっている。

単純集計



館種・設置主体・施設規模と外国人来館者割合・人数

		サンプル数	平均値	標準偏差	最小値	中央値	最大値	
全体	割合(%)	274	2.44	4.16	0.00	0.94	21.20	
	来館者数(人)	271	6,915	26,084	0	300	230,000	
館種	総合	割合(%)	33	1.69	3.64	0.00	0.50	20.00
		来館者数(人)	32	3,462	12,950	0	138	73,364
	美術	割合(%)	113	2.73	4.18	0.00	1.00	20.00
		来館者数(人)	113	6,750	25,106	0	830	227,000
	歴史	割合(%)	92	2.02	3.53	0.003	0.60	20.00
		来館者数(人)	90	5,975	23,297	1	228	160,341
	自然科学	割合(%)	22	4.19	6.34	0.0005	0.50	21.20
		来館者数(人)	22	8,781	18,826	10	375	80,000
動・水・植	割合(%)	8	2.53	4.77	0.04	0.65	15.00	
	来館者数(人)	8	32,872	74,990	30	400	230,000	
その他	割合(%)	6	0.91	0.73	0.10	0.87	2.00	
	来館者数(人)	6	1,089	1,452	50	362	4,125	
設置主体	国立	割合(%)	26	2.46	2.65	0.0005	1.00	10.00
		来館者数(人)	26	12,497	25,640	17	850	90,174
	都道府県立	割合(%)	125	1.47	3.21	0.00	0.30	20.00
		来館者数(人)	125	4,631	23,915	0	199	230,000
	市区町村立	割合(%)	68	2.20	3.94	0.00	0.60	16.00
		来館者数(人)	68	10,337	36,343	1	275	227,000
	私立	割合(%)	55	4.91	5.66	0.01	3.00	21.20
		来館者数(人)	52	5,138	8,269	0	1,444	46,000
施設規模	2,500㎡未満	割合(%)	66	2.71	3.68	0.0005	1.15	20.00
		来館者数(人)	64	1,931	4,746	0	225	30,660
	2,500㎡以上 5,000㎡未満	割合(%)	69	2.06	4.39	0.0016	0.50	21.20
		来館者数(人)	69	3,334	13,743	5	200	105,000
	5,000㎡以上 10,000㎡未満	割合(%)	57	1.52	3.10	0.00	0.50	18.00
		来館者数(人)	57	2,880	11,300	0	300	85,205
	10,000㎡以上	割合(%)	74	3.23	4.94	0.00	1.00	20.00
		来館者数(人)	73	17,873	45,311	10	1,300	230,000
屋外施設	割合(%)	8	2.66	2.68	0.00	1.75	7.50	
	来館者数(人)	8	6,430	8,494	0	3,054	26,497	

クロス集計

	0.1%未満	0.1%以上 1%未満	1%以上 5%未満	5%以上 10%未満	10%以上	無回答	全体
1969年以前	3	19	23	8	4	9	66
	4.5%	28.8%	34.8%	12.1%	6.1%	13.6%	100.0%
1970年代	10	17	16	6	1	11	61
	16.4%	27.9%	26.2%	9.8%	1.6%	18.0%	100.0%
1980年代	9	17	17	4	8	17	72
	12.5%	23.6%	23.6%	5.6%	11.1%	23.6%	100.0%
1990年代	15	27	16	7	6	13	84
	17.9%	32.1%	19.0%	8.3%	7.1%	15.5%	100.0%
2000年以降	5	16	15	2	3	6	47
	10.6%	34.0%	31.9%	4.3%	6.4%	12.8%	100.0%

	0.1%未満	0.1%以上 1%未満	1%以上 5%未満	5%以上 10%未満	10%以上	無回答	全体
総合博物館	5	15	9	3	1	7	40
	12.5%	37.5%	22.5%	7.5%	2.5%	17.5%	100.0%
美術博物館	18	29	43	14	9	24	137
	13.1%	21.2%	31.4%	10.2%	6.6%	17.5%	100.0%
歴史博物館	13	38	28	6	7	15	107
	12.1%	35.5%	26.2%	5.6%	6.5%	14.0%	100.0%
自然科学博物館	5	7	2	4	4	4	26
	19.2%	26.9%	7.7%	15.4%	15.4%	15.4%	100.0%
動物園・水族館・植物園	1	4	2	0	1	5	13
	7.7%	30.8%	15.4%	0.0%	7.7%	38.5%	100.0%
その他	0	3	3	0	0	1	7
	0.0%	42.9%	42.9%	0.0%	0.0%	14.3%	100.0%

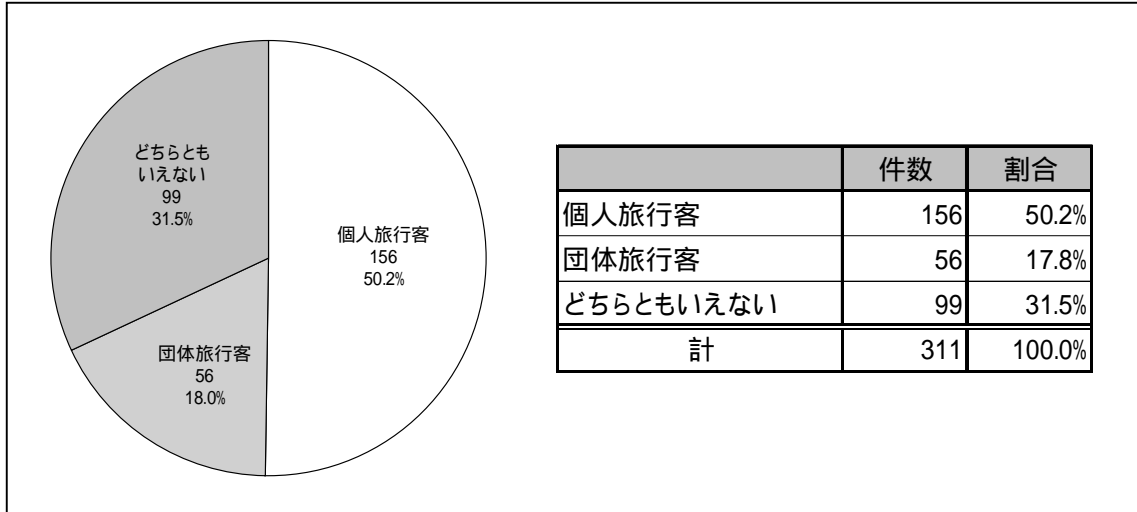
	0.1%未満	0.1%以上 1%未満	1%以上 5%未満	5%以上 10%未満	10%以上	無回答	全体
国立	1	6	14	4	1	3	29
	3.4%	20.7%	48.3%	13.8%	3.4%	10.3%	100.0%
都道府県立	27	55	32	5	6	34	159
	17.0%	34.6%	20.1%	3.1%	3.8%	21.4%	100.0%
市区町村立	11	25	22	3	7	13	81
	13.6%	30.9%	27.2%	3.7%	8.6%	16.0%	100.0%
私立	3	10	19	15	8	6	61
	4.9%	16.4%	31.1%	24.6%	13.1%	9.8%	100.0%

	0.1%未満	0.1%以上 1%未満	1%以上 5%未満	5%以上 10%未満	10%以上	無回答	全体
2,500㎡未満	9	20	21	12	4	6	72
	12.5%	27.8%	29.2%	16.7%	5.6%	8.3%	100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	11	31	18	4	5	12	81
	13.6%	38.3%	22.2%	4.9%	6.2%	14.8%	100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	11	21	22	0	3	17	74
	14.9%	28.4%	29.7%	0.0%	4.1%	23.0%	100.0%
10,000㎡以上	10	22	23	9	10	16	90
	11.1%	24.4%	25.6%	10.0%	11.1%	17.8%	100.0%
屋外施設	1	2	3	2	0	5	13
	7.7%	15.4%	23.1%	15.4%	0.0%	38.5%	100.0%

(3) 外国人来館者の旅行形態

- 外国人来館者はどんな方が多いかについて、印象での回答を可として尋ねたところ、「個人旅行者」という回答が50.2%と最も多かったが、「どちらともいえない」という回答も多く、外国人来館者の旅行形態について、明確に把握されていない状況があることがうかがえる。

単純集計



クロス集計

	個人旅行者	団体旅行者	どちらともいえない	無回答	全体
1969年以前	34 51.5%	7 10.6%	19 28.8%	6 9.1%	66 100.0%
1970年代	32 52.5%	7 11.5%	18 29.5%	4 6.6%	61 100.0%
1980年代	35 48.6%	14 19.4%	19 26.4%	4 5.6%	72 100.0%
1990年代	37 44.0%	16 19.0%	27 32.1%	4 4.8%	84 100.0%
2000年以降	18 38.3%	12 25.5%	16 34.0%	1 2.1%	47 100.0%

	個人旅行者	団体旅行者	どちらともいえない	無回答	全体
総合博物館	12 30.0%	7 17.5%	17 42.5%	4 10.0%	40 100.0%
美術博物館	69 50.4%	21 15.3%	38 27.7%	9 6.6%	137 100.0%
歴史博物館	52 48.6%	17 15.9%	34 31.8%	4 3.7%	107 100.0%
自然科学博物館	10 38.5%	8 30.8%	7 26.9%	1 3.8%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	9 69.2%	1 7.7%	2 15.4%	1 7.7%	13 100.0%
その他	4 57.1%	2 28.6%	1 14.3%	0 0.0%	7 100.0%

	個人旅行者	団体旅行者	どちらともいえない	無回答	全体
国立	9 31.0%	6 20.7%	10 34.5%	4 13.8%	29 100.0%
都道府県立	71 44.7%	25 15.7%	52 32.7%	11 6.9%	159 100.0%
市区町村立	44 54.3%	15 18.5%	20 24.7%	2 2.5%	81 100.0%
私立	32 52.5%	10 16.4%	17 27.9%	2 3.3%	61 100.0%

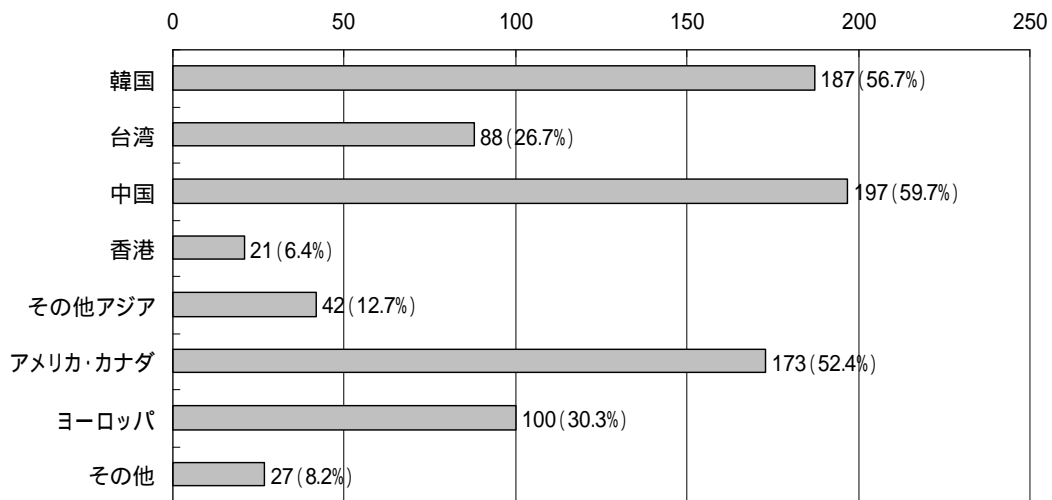
	個人旅行者	団体旅行者	どちらともいえない	無回答	全体
2,500㎡未満	37 51.4%	9 12.5%	21 29.2%	5 6.9%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	40 49.4%	12 14.8%	26 32.1%	3 3.7%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	35 47.3%	11 14.9%	21 28.4%	7 9.5%	74 100.0%
10,000㎡以上	39 43.3%	21 23.3%	28 31.1%	2 2.2%	90 100.0%
屋外施設	5 38.5%	3 23.1%	3 23.1%	2 15.4%	13 100.0%

(4) 外国人来館者の出発地

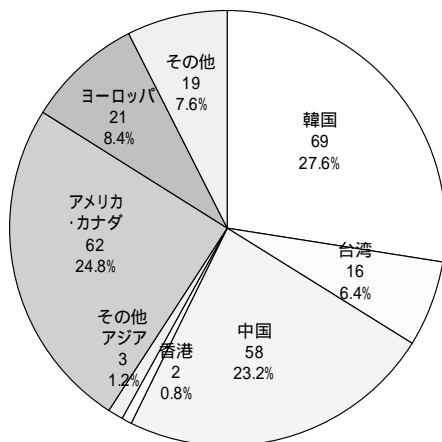
- 外国人来館者のうち、どの国の来館者が多いかについて、印象での回答を可として尋ねたところ、「中国」と回答する館が59.7%と最も多く、次いで「韓国」(56.7%)、「アメリカ・カナダ」(52.4%)となっている。
- また、最も来館者数の多い国・地域については、「韓国」と回答する館27.6%と最も多く、次いで「アメリカ・カナダ」(24.8%)、「中国」(23.2%)となっている。

単純集計

来館の多い国・地域（複数回答）



最も来館の多い国・地域

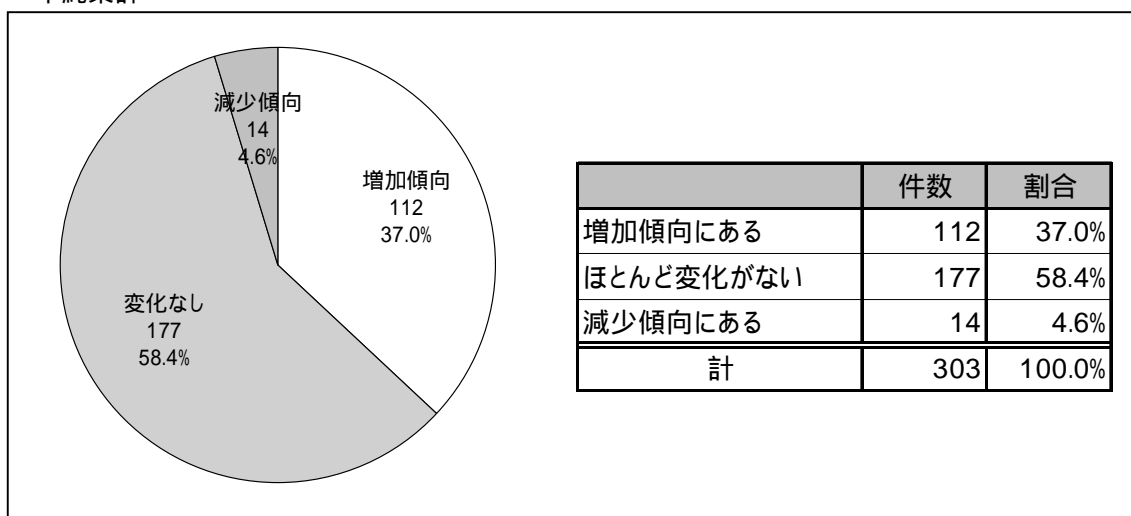


	件数	割合
韓国	69	27.6%
台湾	16	6.4%
中国	58	23.2%
香港	2	0.8%
その他アジア	3	1.2%
アメリカ・カナダ	62	24.8%
ヨーロッパ	21	8.4%
その他	19	7.6%
計	250	100.0%

(5) 近年の外国人来館者数の増減傾向

- 近年の外国人来館者数の増減傾向を尋ねたところ、全体の4割近い館が「増加傾向」と回答している。
- 館種別に見ると、「美術博物館」と「自然科学博物館」において、「増加傾向」と回答する館の割合が、他の館種に比べて多い傾向にある。

単純集計



クロス集計

	増加傾向にある	ほとんど変化がない	減少傾向にある	無回答	全体
1969年以前	29	30	0	7	66
	43.9%	45.5%	0.0%	10.6%	100.0%
1970年代	19	31	5	6	61
	31.1%	50.8%	8.2%	9.8%	100.0%
1980年代	21	43	2	6	72
	29.2%	59.7%	2.8%	8.3%	100.0%
1990年代	23	49	5	7	84
	27.4%	58.3%	6.0%	8.3%	100.0%
2000年以降	20	24	2	1	47
	42.6%	51.1%	4.3%	2.1%	100.0%

	増加傾向にある	ほとんど変化がない	減少傾向にある	無回答	全体
総合博物館	9	26	1	4	40
	22.5%	65.0%	2.5%	10.0%	100.0%
美術博物館	55	67	1	14	137
	40.1%	48.9%	0.7%	10.2%	100.0%
歴史博物館	30	60	10	7	107
	28.0%	56.1%	9.3%	6.5%	100.0%
自然科学博物館	11	12	2	1	26
	42.3%	46.2%	7.7%	3.8%	100.0%
動物園・水族館・植物園	5	7	0	1	13
	38.5%	53.8%	0.0%	7.7%	100.0%
その他	2	5	0	0	7
	28.6%	71.4%	0.0%	0.0%	100.0%

	増加傾向にある	ほとんど変化がない	減少傾向にある	無回答	全体
国立	9	14	1	5	29
	31.0%	48.3%	3.4%	17.2%	100.0%
都道府県立	48	90	7	14	159
	30.2%	56.6%	4.4%	8.8%	100.0%
市区町村立	27	43	6	5	81
	33.3%	53.1%	7.4%	6.2%	100.0%
私立	28	30	0	3	61
	45.9%	49.2%	0.0%	4.9%	100.0%

	増加傾向にある	ほとんど変化がない	減少傾向にある	無回答	全体
2,500㎡未満	29	34	1	8	72
	40.3%	47.2%	1.4%	11.1%	100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	22	50	4	5	81
	27.2%	61.7%	4.9%	6.2%	100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	20	43	3	8	74
	27.0%	58.1%	4.1%	10.8%	100.0%
10,000㎡以上	37	44	5	4	90
	41.1%	48.9%	5.6%	4.4%	100.0%
屋外施設	4	6	1	2	13
	30.8%	46.2%	7.7%	15.4%	100.0%

(6) 外国人来館者に関する特徴的な傾向等

- 近年の外国人来館者に関する特徴的な傾向等を自由回答で尋ねたところ、中国や韓国を中心としたアジア系の来館者が増加しているとの回答が多い。

地域	館種	設立主体	記述内容
北海道・東北	美術	都道府県立	アジア系の来館者が多い。
北海道・東北	美術	都道府県立	アジアからの来館者が増えているように感じます。
北海道・東北	美術	都道府県立	韓国の方が貸室を利用する位で、外国の人はごくまれにしかこない。
北海道・東北	歴史	都道府県立	台湾、香港等の地域は個人利用が増加(レンタカー利用等) シンガポール、中国はわずかであるが、増加傾向 台湾、韓国は、団体利用が減少
北海道・東北	歴史	都道府県立	中国・台湾からの団体客が、今年(とくにここ数ヶ月)になってからほとんど来なくなった。この傾向により、相対的に英語圏(アメリカ、カナダ、オーストラリア)の個人客が多くなっている。
北海道・東北	歴史	私立	道東が映画の舞台となったこともあり、中国人の来館者が増えている。
北海道・東北	美術	私立	アジア人については、青森空港から青森～ソウル便が週4日運航していることから、韓国の旅行者が増えている。
北海道・東北	歴史	市区町村立	入館はしないが、近接の道の駅には、外国人が目立つようになった。
北海道・東北	歴史	都道府県立	多くは留学生で、日本人又は日本語を話すことのできる外国人とのグループで来館する傾向にある。
北海道・東北	美術	市区町村立	香港でのマンガ、アニメの人気上昇している事と、メディアで取り上げられてからますます増加傾向にあります。(が、個人なので割合的には少ないですが、8割は香港です。)
北海道・東北	総合	都道府県立	韓国からのツアー客、学生団体が増えた。アメリカ、ヨーロッパからの来館は個人客が多い。
北海道・東北	美術	都道府県立	・公立大学法人国際教養大学の関係職員、及び大学生、来校者が観覧する。 ・韓国映画のロケ地の観光ツアー
北海道・東北	総合	市区町村立	施設に入る外国人来館者は増えた。(トイレ利用のみ)ただし、有料入館者はほとんどいない。
北海道・東北	総合	国立	2-3.~2-6.について 大学付属という性格上、大学のゲスト(姉妹校)の来館が主です。
北海道・東北	歴史	私立	ミシュラングリーンガイドに載ったことからフランス語圏のお客様がちらほら増えた感じがする
北海道・東北	その他	市区町村立	山形県の誘致活動等により数年前から台湾の団体観光客増加。
北海道・東北	総合	都道府県立	アジア系が増加した。
北海道・東北	その他	私立	ツアーでの来館が多くなった
関東	歴史	都道府県立	茨城空港開港後、外国人の来館者が増加している。
関東	自然科学	都道府県立	(財)日本国際協力センターによる団体予約があるが、外国人が来館することはほとんどない。
関東	総合	都道府県立	中国の高校生の修学旅行で予約があった。実際には当日キャンセルとなったが、今後もある得ると思われる。
関東	美術	都道府県立	中国現代美術展のときは中国人が来館した。
関東	その他	都道府県立	歌人 土屋文明の常設展と、日本文学の企画展を中心に展示する文学館施設のため、外国人の来館者は少ない。
関東	歴史	市区町村立	韓国から、博物館の視察の来館者が、比較的多い。
関東	歴史	都道府県立	・県内の高校が海外との交換留学生を連れて年4~5校利用している。 ・国際協力機構事業の一環として中東博物館関係者視察団が年に1度来館する。
関東	自然科学	私立	特になし(但し、視察による来館が多い)
関東	歴史	都道府県立	ここ数年、当館周辺市町村が友好都市として交流している外国の生徒の利用が定着している。
関東	自然科学	都道府県立	増加傾向にありますが、理由は不明です。
関東	歴史	都道府県立	平成21年度は、世界同時不況の影響で、外国人客は前年比50%減となった。平成22年度は増加傾向に転じている。
関東	総合	国立	仏像ブーム等、日本の建造物に興味を持った人が増えている為と思考される。
関東	自然科学	国立	インターナショナルスクールの来館が着実に増えている印象がある。中国人団体客も以前よりは増えている。中国・韓国以外のアジア圏の人(タイの方など)も増加している。
関東	自然科学	国立	学習、研修また学会等で大学を訪れた学生、研究者が中心
関東	動・水・植	都道府県立	中国人の団体客の利用が増えた。

地域	館種	設立主体	記述内容
関東	動・水・植	都道府県立	ジブリ美術館のお土産袋を持った外国人観光客と、吉祥寺周辺に住んでいると思われる外国人来園者(年間バスポート利用の人もいる)が増加傾向にある。
関東	美術	私立	近年の傾向とは言えないが、3年半の休館前に比べ比率は上がっているが、約半数は日本国内に居住する外国人が多くなっていると感じている。全体に言えるが、専門知識のある方が多く、一般の団体観光客は少ない。
関東	美術	市区町村立	2010年夏は中国からの来館者が激増。(団体が主だが、個人客も増えている。)小・中・高や専門学校など、児童や学生を連れた教育旅行系団体グループの来館が増えている。(アジアの他、北米・豪州が多い。)
関東	歴史	市区町村立	10月になって、中国、台湾、シンガポールからの来館者が増加の傾向にある。
関東	美術	都道府県立	アジア系の外国人の来館者が増えた。
関東	自然科学	都道府県立	中国人向け個人観光ビザの規制緩和以降、中国人来館者が増えた。米軍基地からの団体客が大変多い。
関東	美術	市区町村立	以前からアジア地域からの来館者は増加傾向にあったが、羽田空港の国際化も一因と思われる。
関東	歴史	市区町村立	2、3年前から韓国のグループの方々や隣の海岸協会へこられるついでに立寄ったり、2年続いてソウル大学の学生さん達がツアーできているのが目立つ程度。中国の方々も増えてきている。
中部	美術	都道府県立	・大地の芸術祭などにあわせ、ソウルのギャラリーが新潟美術ツアーを企画。 ・市内在住の中国人客が増加。
中部	美術	都道府県立	立山黒部アルペンルート観光客及び、県内にて国際大会(コンベンション)等の会議が頻繁に行われるようになり、外国人来館者に増加しているものと考えられる。
中部	自然科学	都道府県立	中国人の来館者が増えた
中部	歴史	市区町村立	市内の企業へ研修等で長期滞在する中国人の間で口コミで展示衣裳体験コーナーが人気となっているようである。
中部	歴史	都道府県立	県が行う交流事業の参加者程度に限られる。
中部	総合	市区町村立	中国人(台湾・香港を含む)来館者は増加している。
中部	総合	市区町村立	アジア系の増加が目につく。
中部	美術	私立	近年、白馬村でオーストラリア人の観光客が団体で来日している。(冬季限定)そのコースとして、白馬村・渋温泉の地獄谷野猿公苑、小布施、善光寺が組まれている。
中部	歴史	市区町村立	インターネットや旅行ガイドブックで情報を得て来館される方が多い。
中部	美術	私立	ミシュランガイドへの掲載(2007年及び2009年)以降、ヨーロッパ圏の外国人来館者が増えた。
中部	美術	都道府県立	あいちトリエンナーレ2010開催時には中国人が増加。COP10開催前後は欧米客が増加。
中部	自然科学	私立	中国の団体客が急増。8月末時点ですでに中国人の来館者が過去最高の2008年年計を超えている。
近畿	歴史	都道府県立	単独での来館は日本語堪能な人が多い。
近畿	美術	私立	・中国人向けビザ緩和の影響により、中国からの来館者が増えた。(政治関係とは影響のない視察ツアー) ・イスラエルからのお客様が口コミで増加
近畿	美術	私立	韓国よりの修学旅行などで団体の人数は多いですが、あまり興味が無いようで、観覧マナーが悪い。ヨーロッパ・台湾からの来館者は個人で興味の有る方ばかりですので、マナーも良く、時間(滞在)も長い傾向があります。中国の場合は前記の差が大きい。
近畿	歴史	都道府県立	附近に高麗寺跡があり、韓国の方が数人來られたことがある。
近畿	美術	市区町村立	中国、韓国からの来館者が以前より増えている印象。(従来はアメリカ・ヨーロッパ系がほとんどであった。)
近畿	美術	都道府県立	アジアの来館者は家族連れが多く、欧米の来館者は少人数のケースが多い。
近畿	歴史	都道府県立	当館は、安藤忠雄氏による設計の建物である為外国人来館者のほとんどが建物の見学である。
近畿	美術	市区町村立	中国人が急に増えた。
近畿	歴史	国立	春、夏にかけて若干団体旅行客がある。平成22年度は、6月～8月にかけて旅行社1社が韓国からのツアーに当館を組み込んだため、団体旅行客が増えた。(6/12～8/28の間で約670人)
近畿	美術	都道府県立	韓国からは個人客が、台湾、中国からは団体客の利用が多い。当館の建物は、安藤忠雄氏の建築物のため、韓国、中国から、建物の見学目的の来館も多い。
近畿	歴史	私立	ツアー団体の増加
近畿	歴史	国立	韓国からの団体客が減った。
近畿	歴史	都道府県立	当館を訪れるのは外国の考古学、文化財等の研究者がほとんどを占める。
近畿	美術	都道府県立	韓国人観光客が、個人、団体とも多い。

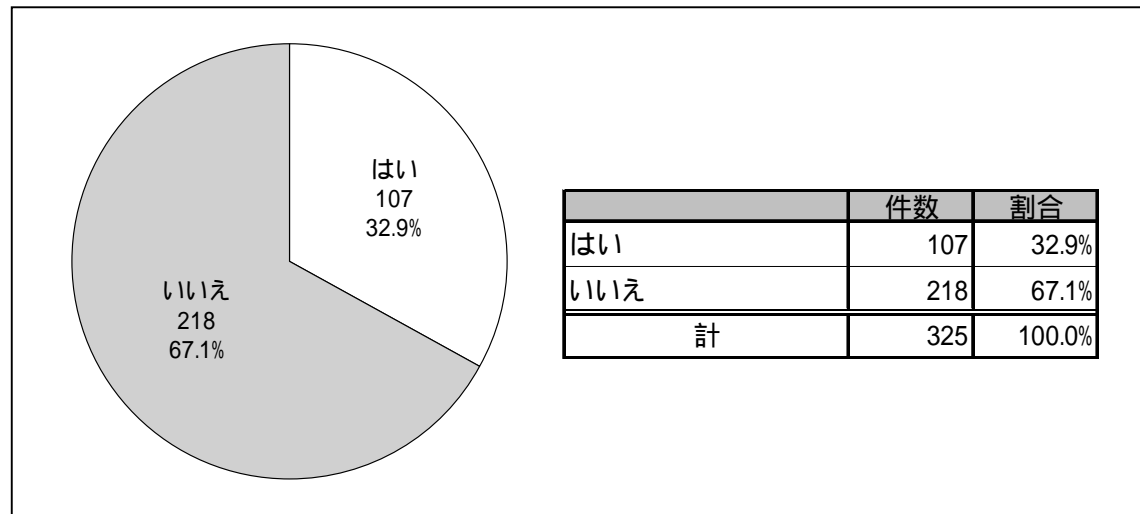
地域	館種	設立主体	記述内容
近畿	歴史	都道府県立	世界遺産観光の一環としての来館、研究者の来館、団体ツアー客の来館が増えた。
近畿	歴史	市区町村立	留学生の来館が多い。
中国	総合	市区町村立	中国人の来館者が少し目立つようになった
中国	動・水・植	都道府県立	中国人来館者が増えた
中国	美術	私立	韓国のツアー増加、台湾を抜きトップに。2003年に発表された米国誌の日本庭園ランキングで8年連続日本一に選出されている。初回ランキング以降アメリカからの入り込みは年々増加している。ミシュラン・グリーンガイドで三つ星評価を得ておりフランスからの入り込みも増加中である。
中国	その他	市区町村立	平成20年4月から22年10月末まで、米子～ソウル間国際定期便利利用促進対策事業の実施で一時的に韓国人の来館者が増加した。
中国	美術	私立	韓国等マスコミ取材が増え、その影響もあり増加傾向。
中国	歴史	都道府県立	例年より、平成22年度は増加傾向にある。(平成21:418人 平成22上半年:382人)広島県への外国人旅行者が地域に関係なく、全体的に増加の印象を受ける。
中国	歴史	私立	日韓交流の親密化、県による韓国学生旅行誘致などにより、韓国からの来館者が急増した。
四国	歴史	市区町村立	留学生が多い
四国	総合	都道府県立	平成22年度は、瀬戸内国際芸術祭(瀬戸内海島しょ部及び高松港周辺が会場)が開催され、例年にくらべ増加した印象を受けている。
四国	美術	私立	韓国人、台湾人による定期的な団体ツアーが増えた。大使等の来館はヨーロッパに多い
四国	美術	市区町村立	現代アート・当地の伝統工芸(漆器)に関心が高い方が多い。
四国	美術	私立	中国等アジアからの来館者が減少した。
四国	美術	都道府県立	欧米からの来館に変化は無いが、アジア(韓国)の来館者が若干増えている。
四国	自然科学	都道府県立	当博物館は瀬戸内海の小島にある施設であり、博物館見学に来るといよりは、島を訪れるバックパッカー的な旅行者が多い。
九州・沖縄	総合	国立	学内の展示の入館者は留学生が中心。学外での展示の外国人入場者は団体客が多い。
九州・沖縄	歴史	国立	クルーズ船の福岡寄港増により中国人の団体ツアー客の来館が増えた。
九州・沖縄	美術	市区町村立	建築家 磯崎新氏が設計した建築物であることから、国内外を問わず建築物を見るために来館される方が多く見受けられる。
九州・沖縄	歴史	市区町村立	韓国及び台湾の個人、グループ、家族がほとんどである。中国からの団体は観光コースに入っていないため来館していない。
九州・沖縄	美術	市区町村立	観光で来日する中国人が増えた。
九州・沖縄	美術	都道府県立	ツアーでの観光客の増加が見られる
九州・沖縄	歴史	都道府県立	大学の留学生の利用や、文化体験イベントへの参加が定着してきた。ツアーによる外国客は旅行会社の企画によって大き(左右される(韓国の通貨安による来館者数の減少など)
九州・沖縄	美術	都道府県立	中国、韓国人が増加傾向 大型客船の来港に比例してアップ傾向
九州・沖縄	歴史	都道府県立	国際観光船入港増加にともない、団体客の利用が増えた。
九州・沖縄	歴史	市区町村立	韓国人の来館者が減少した。
九州・沖縄	歴史	都道府県立	韓国からの大学生団体が増加している。
九州・沖縄	美術	都道府県立	永青文庫関係の展示を見に来られる方が増えた。
九州・沖縄	自然科学	私立	経済状況によって変化が激しい
九州・沖縄	歴史	都道府県立	APUの学生が来館する
九州・沖縄	美術	都道府県立	国際交流関連事業の中で、視察コースに取り上げてもらうことがあり、事業への参加者がガイドとともに来館するケースが多い。
九州・沖縄	自然科学	都道府県立	韓国、中国からの来館者が多い
九州・沖縄	歴史	私立	・中国系の団体客が増えた(特に台湾) ・アメリカ・カナダ・ヨーロッパ・オーストラリアなどの個人客が増えた
九州・沖縄	総合	市区町村立	中国人の来館者が少し増えた。
九州・沖縄	歴史	市区町村立	クルーズ客船の寄港の増加に伴い、外国人観光客が増加傾向にある。

2-3 外国人来館者対応状況について

(1) 最寄り駅等から館までのアクセス

- 最寄り駅（駅・バス停等）から館までのアクセスについて、外国語による表記がある（はい）と回答した館は全体の約3割、ない（いいえ）と回答した館は約7割となっており、半数以上の館で整備されていない状況にある。
- 設置主体別、施設規模別に見ると、国立の施設や10,000㎡以上の大規模施設は、他に比べて設置率が若干高い状況にある。

単純集計



クロス集計

	はい	いいえ	無回答	全体
1969年以前	28	37	1	66
	42.4%	56.1%	1.5%	100.0%
1970年代	21	40	0	61
	34.4%	65.6%	0.0%	100.0%
1980年代	23	48	1	72
	31.9%	66.7%	1.4%	100.0%
1990年代	19	63	2	84
	22.6%	75.0%	2.4%	100.0%
2000年以降	16	30	1	47
	34.0%	63.8%	2.1%	100.0%

	はい	いいえ	無回答	全体
総合博物館	13	26	1	40
	32.5%	65.0%	2.5%	100.0%
美術博物館	53	80	4	137
	38.7%	58.4%	2.9%	100.0%
歴史博物館	27	80	0	107
	25.2%	74.8%	0.0%	100.0%
自然科学博物館	11	15	0	26
	42.3%	57.7%	0.0%	100.0%
動物園・水族館・植物園	3	10	0	13
	23.1%	76.9%	0.0%	100.0%
その他	0	7	0	7
	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%

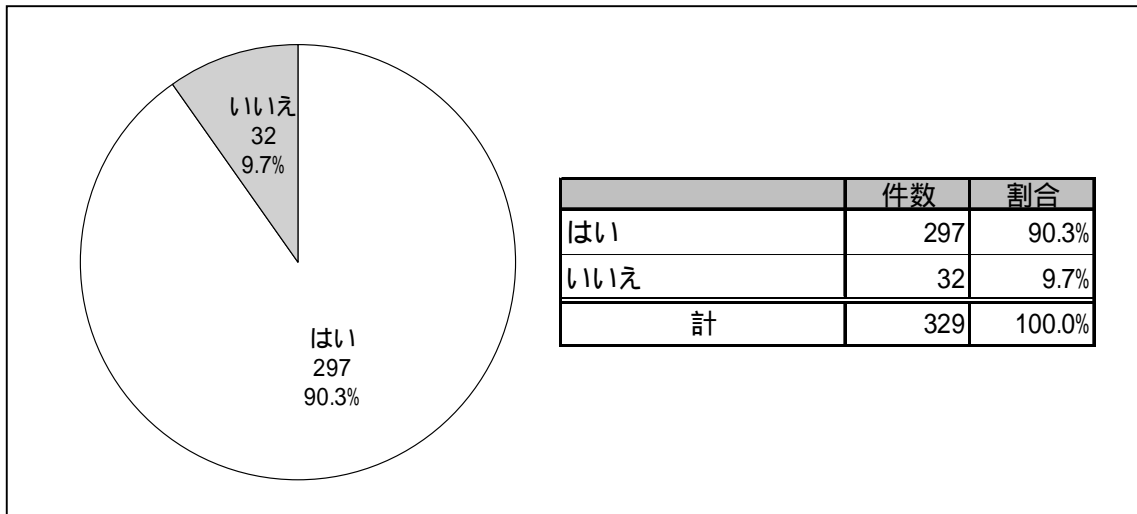
	はい	いいえ	無回答	全体
国立	13	16	0	29
	44.8%	55.2%	0.0%	100.0%
都道府県立	41	115	3	159
	25.8%	72.3%	1.9%	100.0%
市区町村立	27	54	0	81
	33.3%	66.7%	0.0%	100.0%
私立	26	33	2	61
	42.6%	54.1%	3.3%	100.0%

	はい	いいえ	無回答	全体
2,500㎡未満	22	49	1	72
	30.6%	68.1%	1.4%	100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	19	61	1	81
	23.5%	75.3%	1.2%	100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	23	49	2	74
	31.1%	66.2%	2.7%	100.0%
10,000㎡以上	38	51	1	90
	42.2%	56.7%	1.1%	100.0%
屋外施設	5	8	0	13
	38.5%	61.5%	0.0%	100.0%

(2) 館内の案内表示のピクトグラム表記

- トイレ、車イス、撮影禁止など、館内の案内表示について、ピクトグラム（絵文字）表記をしていると回答した館は、全体の9割程度となっている。
- 施設規模別に見ると、大規模な施設ほど実施している率が高くなっており、延床面積5,000㎡以上の施設では、ほぼ100%に近い館がピクトグラム表記を行っている。

単純集計



クロス集計

	はい	いいえ	無回答	全体
1969年以前	52	13	1	66
	78.8%	19.7%	1.5%	100.0%
1970年代	53	8	0	61
	86.9%	13.1%	0.0%	100.0%
1980年代	69	3	0	72
	95.8%	4.2%	0.0%	100.0%
1990年代	79	5	0	84
	94.0%	6.0%	0.0%	100.0%
2000年以降	44	3	0	47
	93.6%	6.4%	0.0%	100.0%

	はい	いいえ	無回答	全体
総合博物館	37	2	1	40
	92.5%	5.0%	2.5%	100.0%
美術博物館	127	10	0	137
	92.7%	7.3%	0.0%	100.0%
歴史博物館	95	12	0	107
	88.8%	11.2%	0.0%	100.0%
自然科学博物館	22	4	0	26
	84.6%	15.4%	0.0%	100.0%
動物園・水族館・植物園	11	2	0	13
	84.6%	15.4%	0.0%	100.0%
その他	5	2	0	7
	71.4%	28.6%	0.0%	100.0%

	はい	いいえ	無回答	全体
国立	25	4	0	29
	86.2%	13.8%	0.0%	100.0%
都道府県立	150	8	1	159
	94.3%	5.0%	0.6%	100.0%
市区町村立	74	7	0	81
	91.4%	8.6%	0.0%	100.0%
私立	48	13	0	61
	78.7%	21.3%	0.0%	100.0%

	はい	いいえ	無回答	全体
2,500㎡未満	57	15	0	72
	79.2%	20.8%	0.0%	100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	70	10	1	81
	86.4%	12.3%	1.2%	100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	71	3	0	74
	95.9%	4.1%	0.0%	100.0%
10,000㎡以上	88	2	0	90
	97.8%	2.2%	0.0%	100.0%
屋外施設	11	2	0	13
	84.6%	15.4%	0.0%	100.0%

(3) 外国語による館内の案内表示

- 入口、出口、トイレ、順路など、館内の案内表示に関する外国語対応の実施状況については、英語に関しては、全体の約7割の館が全部もしくは一部の表示を行っており、比較的対応が進んでいる状況にある。
- ただし、英語以外の言語については、約9割の館が表示をしていないと回答しており、ほとんどの館が未対応の状況にある。
- 施設規模による違いも顕著に見られ、英語表示については、大規模な施設ほど実施している割合が高く、延床面積5,000㎡未満の中小規模の施設では、全部もしくは一部の表示をおこなっている館が、5割程度にとどまっている。

単純集計



クロス集計

英語

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
1969年以前	10 15.2%	32 48.5%	23 34.8%	1 1.5%	66 100.0%
1970年代	16 26.2%	22 36.1%	22 36.1%	1 1.6%	61 100.0%
1980年代	23 31.9%	27 37.5%	21 29.2%	1 1.4%	72 100.0%
1990年代	19 22.6%	31 36.9%	29 34.5%	5 6.0%	84 100.0%
2000年以降	18 38.3%	17 36.2%	11 23.4%	1 2.1%	47 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
総合博物館	9 22.5%	18 45.0%	11 27.5%	2 5.0%	40 100.0%
美術博物館	43 31.4%	56 40.9%	34 24.8%	4 2.9%	137 100.0%
歴史博物館	27 25.2%	36 33.6%	42 39.3%	2 1.9%	107 100.0%
自然科学博物館	3 11.5%	13 50.0%	9 34.6%	1 3.8%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	3 23.1%	4 30.8%	6 46.2%	0 0.0%	13 100.0%
その他	1 14.3%	2 28.6%	4 57.1%	0 0.0%	7 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
国立	11 37.9%	10 34.5%	7 24.1%	1 3.4%	29 100.0%
都道府県立	40 25.2%	60 37.7%	54 34.0%	5 3.1%	159 100.0%
市区町村立	18 22.2%	36 44.4%	26 32.1%	1 1.2%	81 100.0%
私立	17 27.9%	23 37.7%	19 31.1%	2 3.3%	61 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
2,500㎡未満	8 11.1%	32 44.4%	31 43.1%	1 1.4%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	12 14.8%	26 32.1%	40 49.4%	3 3.7%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	24 32.4%	30 40.5%	17 23.0%	3 4.1%	74 100.0%
10,000㎡以上	39 43.3%	35 38.9%	15 16.7%	1 1.1%	90 100.0%
屋外施設	3 23.1%	6 46.2%	3 23.1%	1 7.7%	13 100.0%

クロス集計

中国語簡体字

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
1969年以前	0 0.0%	8 12.1%	57 86.4%	1 1.5%	66 100.0%
1970年代	2 3.3%	3 4.9%	54 88.5%	2 3.3%	61 100.0%
1980年代	3 4.2%	5 6.9%	59 81.9%	5 6.9%	72 100.0%
1990年代	4 4.8%	4 4.8%	71 84.5%	5 6.0%	84 100.0%
2000年以降	1 2.1%	6 12.8%	38 80.9%	2 4.3%	47 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
総合博物館	1 2.5%	3 7.5%	33 82.5%	3 7.5%	40 100.0%
美術博物館	5 3.6%	7 5.1%	119 86.9%	6 4.4%	137 100.0%
歴史博物館	3 2.8%	9 8.4%	90 84.1%	5 4.7%	107 100.0%
自然科学博物館	1 3.8%	5 19.2%	19 73.1%	1 3.8%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%
その他	0 0.0%	2 28.6%	5 71.4%	0 0.0%	7 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
国立	0 0.0%	5 17.2%	22 75.9%	2 6.9%	29 100.0%
都道府県立	5 3.1%	6 3.8%	141 88.7%	7 4.4%	159 100.0%
市区町村立	5 6.2%	8 9.9%	64 79.0%	4 4.9%	81 100.0%
私立	0 0.0%	7 11.5%	52 85.2%	2 3.3%	61 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
2,500㎡未満	1 1.4%	6 8.3%	62 86.1%	3 4.2%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	3 3.7%	3 3.7%	69 85.2%	6 7.4%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	4 5.4%	2 2.7%	63 85.1%	5 6.8%	74 100.0%
10,000㎡以上	2 2.2%	14 15.6%	73 81.1%	1 1.1%	90 100.0%
屋外施設	0 0.0%	1 7.7%	12 92.3%	0 0.0%	13 100.0%

クロス集計

中国語繁体字

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
1969年以前	0 0.0%	0 0.0%	62 93.9%	4 6.1%	66 100.0%
1970年代	0 0.0%	3 4.9%	56 91.8%	2 3.3%	61 100.0%
1980年代	2 2.8%	3 4.2%	60 83.3%	7 9.7%	72 100.0%
1990年代	0 0.0%	1 1.2%	78 92.9%	5 6.0%	84 100.0%
2000年以降	0 0.0%	1 2.1%	44 93.6%	2 4.3%	47 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
総合博物館	0 0.0%	2 5.0%	35 87.5%	3 7.5%	40 100.0%
美術博物館	1 0.7%	1 0.7%	127 92.7%	8 5.8%	137 100.0%
歴史博物館	0 0.0%	4 3.7%	95 88.8%	8 7.5%	107 100.0%
自然科学博物館	1 3.8%	1 3.8%	23 88.5%	1 3.8%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%
その他	0 0.0%	0 0.0%	7 100.0%	0 0.0%	7 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
国立	0 0.0%	0 0.0%	26 89.7%	3 10.3%	29 100.0%
都道府県立	0 0.0%	4 2.5%	146 91.8%	9 5.7%	159 100.0%
市区町村立	2 2.5%	2 2.5%	73 90.1%	4 4.9%	81 100.0%
私立	0 0.0%	2 3.3%	55 90.2%	4 6.6%	61 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
2,500㎡未満	1 1.4%	2 2.8%	65 90.3%	4 5.6%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	1 1.2%	2 2.5%	71 87.7%	7 8.6%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	0 0.0%	3 4.1%	66 89.2%	5 6.8%	74 100.0%
10,000㎡以上	0 0.0%	1 1.1%	85 94.4%	4 4.4%	90 100.0%
屋外施設	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%

クロス集計

韓国語

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
1969年以前	0 0.0%	8 12.1%	57 86.4%	1 1.5%	66 100.0%
1970年代	2 3.3%	4 6.6%	53 86.9%	2 3.3%	61 100.0%
1980年代	4 5.6%	6 8.3%	57 79.2%	5 6.9%	72 100.0%
1990年代	5 6.0%	5 6.0%	70 83.3%	4 4.8%	84 100.0%
2000年以降	1 2.1%	7 14.9%	36 76.6%	3 6.4%	47 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
総合博物館	1 2.5%	5 12.5%	31 77.5%	3 7.5%	40 100.0%
美術博物館	5 3.6%	8 5.8%	117 85.4%	7 5.1%	137 100.0%
歴史博物館	5 4.7%	9 8.4%	89 83.2%	4 3.7%	107 100.0%
自然科学博物館	1 3.8%	7 26.9%	17 65.4%	1 3.8%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%
その他	0 0.0%	1 14.3%	6 85.7%	0 0.0%	7 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
国立	0 0.0%	5 17.2%	22 75.9%	2 6.9%	29 100.0%
都道府県立	7 4.4%	10 6.3%	136 85.5%	6 3.8%	159 100.0%
市区町村立	5 6.2%	7 8.6%	65 80.2%	4 4.9%	81 100.0%
私立	0 0.0%	8 13.1%	50 82.0%	3 4.9%	61 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
2,500㎡未満	1 1.4%	5 6.9%	63 87.5%	3 4.2%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	4 4.9%	4 4.9%	67 82.7%	6 7.4%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	4 5.4%	6 8.1%	59 79.7%	5 6.8%	74 100.0%
10,000㎡以上	3 3.3%	14 15.6%	72 80.0%	1 1.1%	90 100.0%
屋外施設	0 0.0%	1 7.7%	12 92.3%	0 0.0%	13 100.0%

クロス集計

その他言語

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
1969年以前	0 0.0%	0 0.0%	58 87.9%	8 12.1%	66 100.0%
1970年代	0 0.0%	1 1.6%	55 90.2%	5 8.2%	61 100.0%
1980年代	0 0.0%	0 0.0%	54 75.0%	18 25.0%	72 100.0%
1990年代	1 1.2%	1 1.2%	75 89.3%	7 8.3%	84 100.0%
2000年以降	0 0.0%	0 0.0%	41 87.2%	6 12.8%	47 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
総合博物館	0 0.0%	0 0.0%	32 80.0%	8 20.0%	40 100.0%
美術博物館	1 0.7%	1 0.7%	120 87.6%	15 10.9%	137 100.0%
歴史博物館	0 0.0%	1 0.9%	90 84.1%	16 15.0%	107 100.0%
自然科学博物館	0 0.0%	0 0.0%	23 88.5%	3 11.5%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%
その他	0 0.0%	0 0.0%	5 71.4%	2 28.6%	7 100.0%

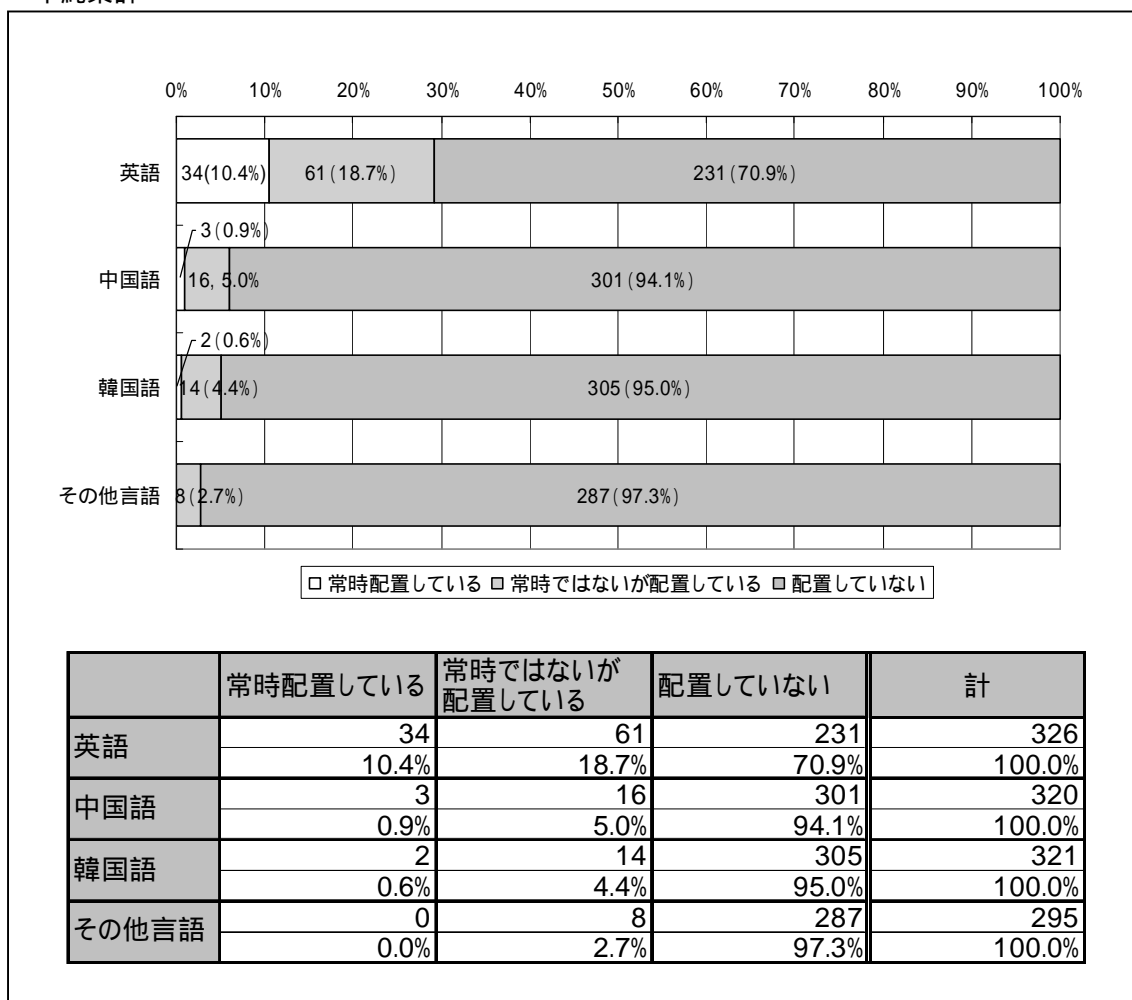
	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
国立	0 0.0%	0 0.0%	25 86.2%	4 13.8%	29 100.0%
都道府県立	0 0.0%	0 0.0%	138 86.8%	21 13.2%	159 100.0%
市区町村立	0 0.0%	1 1.2%	68 84.0%	12 14.8%	81 100.0%
私立	1 1.6%	1 1.6%	52 85.2%	7 11.5%	61 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
2,500㎡未満	0 0.0%	1 1.4%	60 83.3%	11 15.3%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	0 0.0%	1 1.2%	70 86.4%	10 12.3%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	1 1.4%	0 0.0%	63 85.1%	10 13.5%	74 100.0%
10,000㎡以上	0 0.0%	0 0.0%	78 86.7%	12 13.3%	90 100.0%
屋外施設	0 0.0%	0 0.0%	12 92.3%	1 7.7%	13 100.0%

(4) 外国語対応スタッフの配置

- 外国語に対応できるスタッフの配置に関しては、英語については、全体の約1割が「常時配置」、約2割が「常時ではないが配置」と回答しており、約3割の施設が何らかの対応をしているものの、その他の言語に対応できるスタッフについては、ほとんどの施設が配置していない状況にある。
- 英語対応スタッフの配置状況を設置主体別に見ると、国立施設と私立施設については、都道府県立・市区町村立施設に比べて、配置している率が高くなっており、特に国立施設については、3割以上の施設が常時配置していると回答している。
- また、施設規模別に見ると、10,000㎡以上の施設は半数近い施設が、何らかの形で配置している状況にある。

単純集計



クロス集計

英語

	常時配置している	常時ではないが配置	配置していない	無回答	全体
1969年以前	8 12.1%	11 16.7%	46 69.7%	1 1.5%	66 100.0%
1970年代	6 9.8%	9 14.8%	46 75.4%	0 0.0%	61 100.0%
1980年代	9 12.5%	13 18.1%	50 69.4%	0 0.0%	72 100.0%
1990年代	8 9.5%	12 14.3%	61 72.6%	3 3.6%	84 100.0%
2000年以降	3 6.4%	16 34.0%	28 59.6%	0 0.0%	47 100.0%

	常時配置している	常時ではないが配置	配置していない	無回答	全体
総合博物館	3 7.5%	8 20.0%	28 70.0%	1 2.5%	40 100.0%
美術博物館	20 14.6%	31 22.6%	85 62.0%	1 0.7%	137 100.0%
歴史博物館	8 7.5%	16 15.0%	81 75.7%	2 1.9%	107 100.0%
自然科学博物館	3 11.5%	1 3.8%	22 84.6%	0 0.0%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	0 0.0%	2 15.4%	11 84.6%	0 0.0%	13 100.0%
その他	0 0.0%	3 42.9%	4 57.1%	0 0.0%	7 100.0%

	常時配置している	常時ではないが配置	配置していない	無回答	全体
国立	10 34.5%	5 17.2%	14 48.3%	0 0.0%	29 100.0%
都道府県立	11 6.9%	24 15.1%	120 75.5%	4 2.5%	159 100.0%
市区町村立	5 6.2%	14 17.3%	62 76.5%	0 0.0%	81 100.0%
私立	8 13.1%	18 29.5%	35 57.4%	0 0.0%	61 100.0%

	常時配置している	常時ではないが配置	配置していない	無回答	全体
2,500㎡未満	6 8.3%	11 15.3%	55 76.4%	0 0.0%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	0 0.0%	16 19.8%	62 76.5%	3 3.7%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	6 8.1%	11 14.9%	56 75.7%	1 1.4%	74 100.0%
10,000㎡以上	22 24.4%	19 21.1%	49 54.4%	0 0.0%	90 100.0%
屋外施設	0 0.0%	4 30.8%	9 69.2%	0 0.0%	13 100.0%

クロス集計

中国語

	常時配置している	常時ではないが配置	配置していない	無回答	全体
1969年以前	2 3.0%	3 4.5%	60 90.9%	1 1.5%	66 100.0%
1970年代	0 0.0%	5 8.2%	55 90.2%	1 1.6%	61 100.0%
1980年代	0 0.0%	2 2.8%	68 94.4%	2 2.8%	72 100.0%
1990年代	1 1.2%	1 1.2%	77 91.7%	5 6.0%	84 100.0%
2000年以降	0 0.0%	5 10.6%	41 87.2%	1 2.1%	47 100.0%

	常時配置している	常時ではないが配置	配置していない	無回答	全体
総合博物館	1 2.5%	1 2.5%	37 92.5%	1 2.5%	40 100.0%
美術博物館	1 0.7%	5 3.6%	126 92.0%	5 3.6%	137 100.0%
歴史博物館	0 0.0%	7 6.5%	96 89.7%	4 3.7%	107 100.0%
自然科学博物館	1 3.8%	2 7.7%	23 88.5%	0 0.0%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%
その他	0 0.0%	1 14.3%	6 85.7%	0 0.0%	7 100.0%

	常時配置している	常時ではないが配置	配置していない	無回答	全体
国立	2 6.9%	3 10.3%	24 82.8%	0 0.0%	29 100.0%
都道府県立	0 0.0%	7 4.4%	146 91.8%	6 3.8%	159 100.0%
市区町村立	0 0.0%	3 3.7%	76 93.8%	2 2.5%	81 100.0%
私立	1 1.6%	3 4.9%	55 90.2%	2 3.3%	61 100.0%

	常時配置している	常時ではないが配置	配置していない	無回答	全体
2,500㎡未満	1 1.4%	2 2.8%	67 93.1%	2 2.8%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	0 0.0%	5 6.2%	71 87.7%	5 6.2%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	0 0.0%	1 1.4%	70 94.6%	3 4.1%	74 100.0%
10,000㎡以上	2 2.2%	8 8.9%	80 88.9%	0 0.0%	90 100.0%
屋外施設	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%

クロス集計

韓国語

	常時配置している	常時ではないが配置	配置していない	無回答	全体
1969年以前	1 1.5%	4 6.1%	60 90.9%	1 1.5%	66 100.0%
1970年代	0 0.0%	0 0.0%	60 98.4%	1 1.6%	61 100.0%
1980年代	0 0.0%	3 4.2%	67 93.1%	2 2.8%	72 100.0%
1990年代	1 1.2%	2 2.4%	77 91.7%	4 4.8%	84 100.0%
2000年以降	0 0.0%	5 10.6%	41 87.2%	1 2.1%	47 100.0%

	常時配置している	常時ではないが配置	配置していない	無回答	全体
総合博物館	1 2.5%	0 0.0%	38 95.0%	1 2.5%	40 100.0%
美術博物館	0 0.0%	6 4.4%	126 92.0%	5 3.6%	137 100.0%
歴史博物館	1 0.9%	7 6.5%	96 89.7%	3 2.8%	107 100.0%
自然科学博物館	0 0.0%	1 3.8%	25 96.2%	0 0.0%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%
その他	0 0.0%	0 0.0%	7 100.0%	0 0.0%	7 100.0%

	常時配置している	常時ではないが配置	配置していない	無回答	全体
国立	1 3.4%	2 6.9%	26 89.7%	0 0.0%	29 100.0%
都道府県立	1 0.6%	3 1.9%	150 94.3%	5 3.1%	159 100.0%
市区町村立	0 0.0%	3 3.7%	76 93.8%	2 2.5%	81 100.0%
私立	0 0.0%	6 9.8%	53 86.9%	2 3.3%	61 100.0%

	常時配置している	常時ではないが配置	配置していない	無回答	全体
2,500㎡未満	0 0.0%	3 4.2%	67 93.1%	2 2.8%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	1 1.2%	4 4.9%	72 88.9%	4 4.9%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	0 0.0%	3 4.1%	68 91.9%	3 4.1%	74 100.0%
10,000㎡以上	1 1.1%	4 4.4%	85 94.4%	0 0.0%	90 100.0%
屋外施設	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%

クロス集計

その他言語

	常時配置している	常時ではないが配置	配置していない	無回答	全体
1969年以前	0 0.0%	4 6.1%	58 87.9%	4 6.1%	66 100.0%
1970年代	0 0.0%	1 1.6%	56 91.8%	4 6.6%	61 100.0%
1980年代	0 0.0%	1 1.4%	57 79.2%	14 19.4%	72 100.0%
1990年代	0 0.0%	1 1.2%	76 90.5%	7 8.3%	84 100.0%
2000年以降	0 0.0%	1 2.1%	40 85.1%	6 12.8%	47 100.0%

	常時配置している	常時ではないが配置	配置していない	無回答	全体
総合博物館	0 0.0%	1 2.5%	33 82.5%	6 15.0%	40 100.0%
美術博物館	0 0.0%	3 2.2%	122 89.1%	12 8.8%	137 100.0%
歴史博物館	0 0.0%	2 1.9%	91 85.0%	14 13.1%	107 100.0%
自然科学博物館	0 0.0%	1 3.8%	23 88.5%	2 7.7%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%
その他	0 0.0%	1 14.3%	5 71.4%	1 14.3%	7 100.0%

	常時配置している	常時ではないが配置	配置していない	無回答	全体
国立	0 0.0%	2 6.9%	25 86.2%	2 6.9%	29 100.0%
都道府県立	0 0.0%	3 1.9%	137 86.2%	19 11.9%	159 100.0%
市区町村立	0 0.0%	0 0.0%	72 88.9%	9 11.1%	81 100.0%
私立	0 0.0%	3 4.9%	53 86.9%	5 8.2%	61 100.0%

	常時配置している	常時ではないが配置	配置していない	無回答	全体
2,500㎡未満	0 0.0%	2 2.8%	62 86.1%	8 11.1%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	0 0.0%	1 1.2%	72 88.9%	8 9.9%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	0 0.0%	1 1.4%	66 89.2%	7 9.5%	74 100.0%
10,000㎡以上	0 0.0%	4 4.4%	75 83.3%	11 12.2%	90 100.0%
屋外施設	0 0.0%	0 0.0%	12 92.3%	1 7.7%	13 100.0%

(5) 外国語による館内・展示案内パンフレットの作成

- 英語パンフレットについては、全体の4分の3程度の施設が作成しているが、中国語については、簡体字が4割弱、繁体字が1割程度にとどまっている。また、韓国語は、4割程度が作成している状況にある。
- 開館年代別に見ると、2000年以降に開館した施設は、外国語パンフレットを作成している割合が高く、英語については8割以上、中国語(簡体字)・韓国語については約5割の施設が作成している。
- 施設規模別に見ると、大規模な施設ほど外国語パンフレットを作成している割合が高く、延床面積10,000㎡以上の施設では、8割以上が英語パンフレットを、約5割が中国語(簡体字)及び韓国語のパンフレットを作成している。

単純集計



クロス集計

英語

	作成している	作成していない	無回答	全体
1969年以前	47	18	1	66
	71.2%	27.3%	1.5%	100.0%
1970年代	44	16	1	61
	72.1%	26.2%	1.6%	100.0%
1980年代	57	14	1	72
	79.2%	19.4%	1.4%	100.0%
1990年代	59	25	0	84
	70.2%	29.8%	0.0%	100.0%
2000年以降	39	8	0	47
	83.0%	17.0%	0.0%	100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
総合博物館	26	13	1	40
	65.0%	32.5%	2.5%	100.0%
美術博物館	112	24	1	137
	81.8%	17.5%	0.7%	100.0%
歴史博物館	74	32	1	107
	69.2%	29.9%	0.9%	100.0%
自然科学博物館	21	5	0	26
	80.8%	19.2%	0.0%	100.0%
動物園・水族館・植物園	9	4	0	13
	69.2%	30.8%	0.0%	100.0%
その他	4	3	0	7
	57.1%	42.9%	0.0%	100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
国立	23	6	0	29
	79.3%	20.7%	0.0%	100.0%
都道府県立	118	39	2	159
	74.2%	24.5%	1.3%	100.0%
市区町村立	55	25	1	81
	67.9%	30.9%	1.2%	100.0%
私立	50	11	0	61
	82.0%	18.0%	0.0%	100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
2,500㎡未満	46	25	1	72
	63.9%	34.7%	1.4%	100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	52	28	1	81
	64.2%	34.6%	1.2%	100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	61	12	1	74
	82.4%	16.2%	1.4%	100.0%
10,000㎡以上	76	14	0	90
	84.4%	15.6%	0.0%	100.0%
屋外施設	11	2	0	13
	84.6%	15.4%	0.0%	100.0%

クロス集計

中国語簡体字

	作成している	作成していない	無回答	全体
1969年以前	26 39.4%	38 57.6%	2 3.0%	66 100.0%
1970年代	15 24.6%	43 70.5%	3 4.9%	61 100.0%
1980年代	25 34.7%	45 62.5%	2 2.8%	72 100.0%
1990年代	24 28.6%	56 66.7%	4 4.8%	84 100.0%
2000年以降	23 48.9%	21 44.7%	3 6.4%	47 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
総合博物館	10 25.0%	29 72.5%	1 2.5%	40 100.0%
美術博物館	37 27.0%	93 67.9%	7 5.1%	137 100.0%
歴史博物館	41 38.3%	61 57.0%	5 4.7%	107 100.0%
自然科学博物館	16 61.5%	10 38.5%	0 0.0%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	6 46.2%	6 46.2%	1 7.7%	13 100.0%
その他	3 42.9%	4 57.1%	0 0.0%	7 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
国立	10 34.5%	19 65.5%	0 0.0%	29 100.0%
都道府県立	54 34.0%	97 61.0%	8 5.0%	159 100.0%
市区町村立	29 35.8%	50 61.7%	2 2.5%	81 100.0%
私立	20 32.8%	37 60.7%	4 6.6%	61 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
2,500㎡未満	15 20.8%	54 75.0%	3 4.2%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	20 24.7%	55 67.9%	6 7.4%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	28 37.8%	42 56.8%	4 5.4%	74 100.0%
10,000㎡以上	44 48.9%	46 51.1%	0 0.0%	90 100.0%
屋外施設	6 46.2%	6 46.2%	1 7.7%	13 100.0%

クロス集計

中国語繁体字

	作成している	作成していない	無回答	全体
1969年以前	4 6.1%	57 86.4%	5 7.6%	66 100.0%
1970年代	4 6.6%	56 91.8%	1 1.6%	61 100.0%
1980年代	10 13.9%	60 83.3%	2 2.8%	72 100.0%
1990年代	8 9.5%	72 85.7%	4 4.8%	84 100.0%
2000年以降	9 19.1%	34 72.3%	4 8.5%	47 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
総合博物館	2 5.0%	37 92.5%	1 2.5%	40 100.0%
美術博物館	14 10.2%	115 83.9%	8 5.8%	137 100.0%
歴史博物館	14 13.1%	88 82.2%	5 4.7%	107 100.0%
自然科学博物館	3 11.5%	23 88.5%	0 0.0%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	1 7.7%	10 76.9%	2 15.4%	13 100.0%
その他	1 14.3%	6 85.7%	0 0.0%	7 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
国立	1 3.4%	27 93.1%	1 3.4%	29 100.0%
都道府県立	14 8.8%	136 85.5%	9 5.7%	159 100.0%
市区町村立	10 12.3%	69 85.2%	2 2.5%	81 100.0%
私立	10 16.4%	47 77.0%	4 6.6%	61 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
2,500㎡未満	9 12.5%	61 84.7%	2 2.8%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	3 3.7%	70 86.4%	8 9.9%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	9 12.2%	62 83.8%	3 4.1%	74 100.0%
10,000㎡以上	12 13.3%	76 84.4%	2 2.2%	90 100.0%
屋外施設	2 15.4%	10 76.9%	1 7.7%	13 100.0%

クロス集計

韓国語

	作成している	作成していない	無回答	全体
1969年以前	24 36.4%	40 60.6%	2 3.0%	66 100.0%
1970年代	17 27.9%	43 70.5%	1 1.6%	61 100.0%
1980年代	27 37.5%	43 59.7%	2 2.8%	72 100.0%
1990年代	32 38.1%	49 58.3%	3 3.6%	84 100.0%
2000年以降	24 51.1%	22 46.8%	1 2.1%	47 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
総合博物館	12 30.0%	27 67.5%	1 2.5%	40 100.0%
美術博物館	42 30.7%	91 66.4%	4 2.9%	137 100.0%
歴史博物館	45 42.1%	59 55.1%	3 2.8%	107 100.0%
自然科学博物館	15 57.7%	11 42.3%	0 0.0%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	6 46.2%	6 46.2%	1 7.7%	13 100.0%
その他	4 57.1%	3 42.9%	0 0.0%	7 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
国立	11 37.9%	18 62.1%	0 0.0%	29 100.0%
都道府県立	60 37.7%	94 59.1%	5 3.1%	159 100.0%
市区町村立	29 35.8%	50 61.7%	2 2.5%	81 100.0%
私立	24 39.3%	35 57.4%	2 3.3%	61 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
2,500㎡未満	16 22.2%	54 75.0%	2 2.8%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	21 25.9%	56 69.1%	4 4.9%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	34 45.9%	38 51.4%	2 2.7%	74 100.0%
10,000㎡以上	47 52.2%	43 47.8%	0 0.0%	90 100.0%
屋外施設	6 46.2%	6 46.2%	1 7.7%	13 100.0%

クロス集計

その他言語

	作成している	作成していない	無回答	全体
1969年以前	7 10.6%	51 77.3%	8 12.1%	66 100.0%
1970年代	10 16.4%	47 77.0%	4 6.6%	61 100.0%
1980年代	8 11.1%	51 70.8%	13 18.1%	72 100.0%
1990年代	11 13.1%	66 78.6%	7 8.3%	84 100.0%
2000年以降	8 17.0%	34 72.3%	5 10.6%	47 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
総合博物館	6 15.0%	29 72.5%	5 12.5%	40 100.0%
美術博物館	21 15.3%	105 76.6%	11 8.0%	137 100.0%
歴史博物館	12 11.2%	81 75.7%	14 13.1%	107 100.0%
自然科学博物館	4 15.4%	20 76.9%	2 7.7%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	1 7.7%	9 69.2%	3 23.1%	13 100.0%
その他	0 0.0%	5 71.4%	2 28.6%	7 100.0%

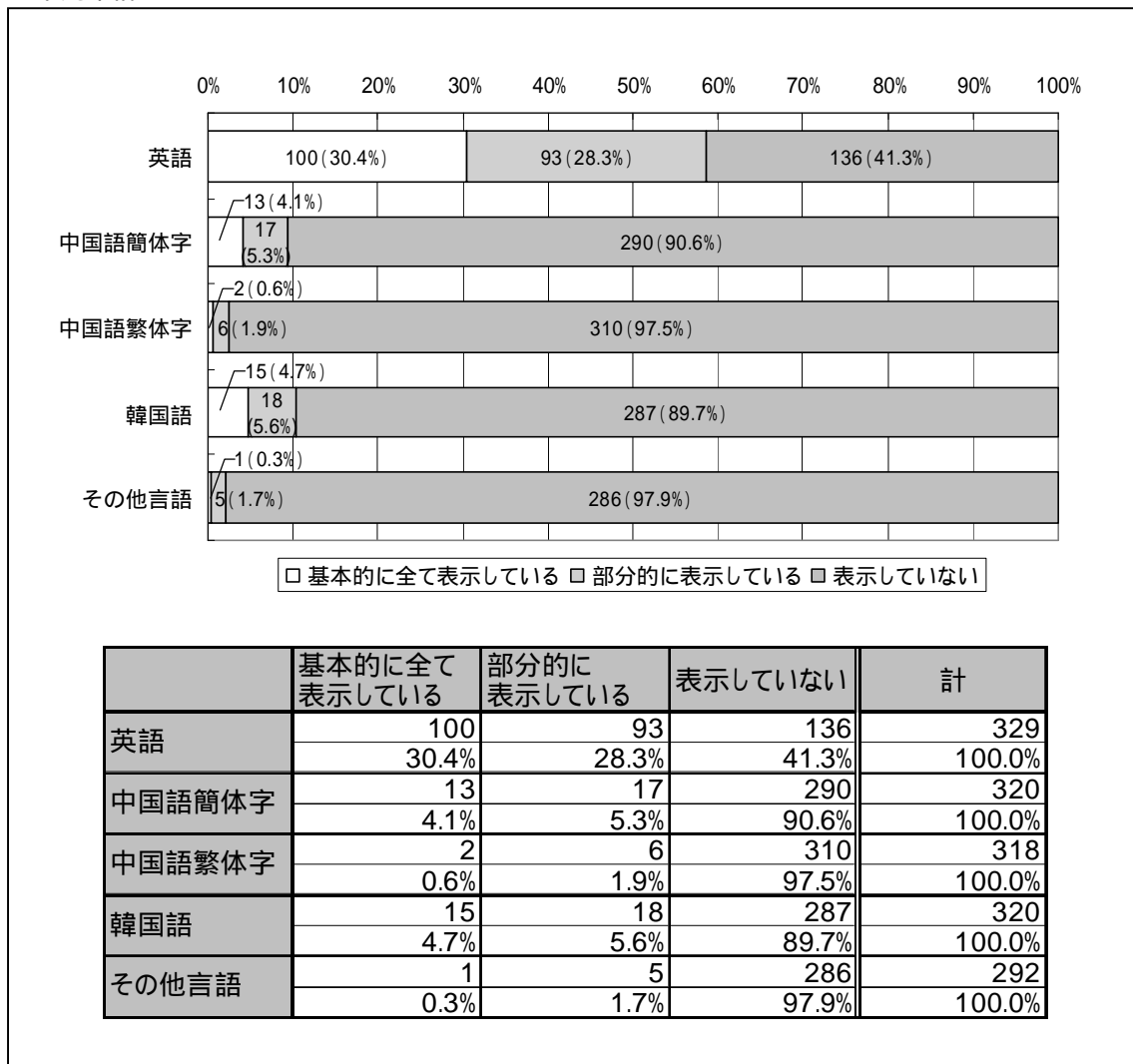
	作成している	作成していない	無回答	全体
国立	7 24.1%	20 69.0%	2 6.9%	29 100.0%
都道府県立	18 11.3%	123 77.4%	18 11.3%	159 100.0%
市区町村立	12 14.8%	61 75.3%	8 9.9%	81 100.0%
私立	7 11.5%	45 73.8%	9 14.8%	61 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
2,500㎡未満	8 11.1%	54 75.0%	10 13.9%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	4 4.9%	67 82.7%	10 12.3%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	11 14.9%	57 77.0%	6 8.1%	74 100.0%
10,000㎡以上	20 22.2%	61 67.8%	9 10.0%	90 100.0%
屋外施設	1 7.7%	10 76.9%	2 15.4%	13 100.0%

(6) 外国語による展示コーナー等のタイトル・サイン

- 英語による表示については、全体の約6割の施設が何らかの対応を行っているものの、英語以外の言語については、ほとんどの施設が対応していない状況にある。
- 英語対応の状況を設置主体別に見ると、国立施設では、5割以上の施設が「すべて表示している」と回答しており、部分的に表示している施設とあわせて、4分の3程度の施設で何らかの対応を行っている。私立施設についても、都道府県立・市区町村立に比べて、対応している割合が高くなっている。
- また、施設規模別では、大規模な施設ほど対応している率が高くなっている。

単純集計



クロス集計

英語

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
1969年以前	20 30.3%	20 30.3%	25 37.9%	1 1.5%	66 100.0%
1970年代	14 23.0%	17 27.9%	30 49.2%	0 0.0%	61 100.0%
1980年代	20 27.8%	23 31.9%	29 40.3%	0 0.0%	72 100.0%
1990年代	25 29.8%	22 26.2%	37 44.0%	0 0.0%	84 100.0%
2000年以降	21 44.7%	11 23.4%	15 31.9%	0 0.0%	47 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
総合博物館	12 30.0%	15 37.5%	12 30.0%	1 2.5%	40 100.0%
美術博物館	43 31.4%	39 28.5%	55 40.1%	0 0.0%	137 100.0%
歴史博物館	30 28.0%	26 24.3%	51 47.7%	0 0.0%	107 100.0%
自然科学博物館	10 38.5%	5 19.2%	11 42.3%	0 0.0%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	5 38.5%	3 23.1%	5 38.5%	0 0.0%	13 100.0%
その他	0 0.0%	5 71.4%	2 28.6%	0 0.0%	7 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
国立	16 55.2%	6 20.7%	7 24.1%	0 0.0%	29 100.0%
都道府県立	40 25.2%	44 27.7%	74 46.5%	1 0.6%	159 100.0%
市区町村立	25 30.9%	21 25.9%	35 43.2%	0 0.0%	81 100.0%
私立	19 31.1%	22 36.1%	20 32.8%	0 0.0%	61 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
2,500㎡未満	13 18.1%	19 26.4%	40 55.6%	0 0.0%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	16 19.8%	25 30.9%	39 48.1%	1 1.2%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	23 31.1%	21 28.4%	30 40.5%	0 0.0%	74 100.0%
10,000㎡以上	44 48.9%	24 26.7%	22 24.4%	0 0.0%	90 100.0%
屋外施設	4 30.8%	4 30.8%	5 38.5%	0 0.0%	13 100.0%

クロス集計

中国語簡体字

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
1969年以前	4 6.1%	2 3.0%	59 89.4%	1 1.5%	66 100.0%
1970年代	0 0.0%	2 3.3%	58 95.1%	1 1.6%	61 100.0%
1980年代	2 2.8%	5 6.9%	63 87.5%	2 2.8%	72 100.0%
1990年代	3 3.6%	5 6.0%	72 85.7%	4 4.8%	84 100.0%
2000年以降	4 8.5%	3 6.4%	38 80.9%	2 4.3%	47 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
総合博物館	1 2.5%	1 2.5%	37 92.5%	1 2.5%	40 100.0%
美術博物館	2 1.5%	2 1.5%	129 94.2%	4 2.9%	137 100.0%
歴史博物館	8 7.5%	8 7.5%	86 80.4%	5 4.7%	107 100.0%
自然科学博物館	2 7.7%	4 15.4%	20 76.9%	0 0.0%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%
その他	0 0.0%	2 28.6%	5 71.4%	0 0.0%	7 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
国立	3 10.3%	1 3.4%	25 86.2%	0 0.0%	29 100.0%
都道府県立	3 1.9%	6 3.8%	144 90.6%	6 3.8%	159 100.0%
市区町村立	6 7.4%	4 4.9%	69 85.2%	2 2.5%	81 100.0%
私立	1 1.6%	6 9.8%	52 85.2%	2 3.3%	61 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
2,500㎡未満	1 1.4%	4 5.6%	65 90.3%	2 2.8%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	2 2.5%	4 4.9%	70 86.4%	5 6.2%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	3 4.1%	2 2.7%	66 89.2%	3 4.1%	74 100.0%
10,000㎡以上	6 6.7%	6 6.7%	78 86.7%	0 0.0%	90 100.0%
屋外施設	1 7.7%	1 7.7%	11 84.6%	0 0.0%	13 100.0%

クロス集計

中国語繁体字

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
1969年以前	0 0.0%	0 0.0%	63 95.5%	3 4.5%	66 100.0%
1970年代	0 0.0%	3 4.9%	57 93.4%	1 1.6%	61 100.0%
1980年代	1 1.4%	2 2.8%	67 93.1%	2 2.8%	72 100.0%
1990年代	0 0.0%	1 1.2%	79 94.0%	4 4.8%	84 100.0%
2000年以降	1 2.1%	0 0.0%	44 93.6%	2 4.3%	47 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
総合博物館	0 0.0%	1 2.5%	38 95.0%	1 2.5%	40 100.0%
美術博物館	1 0.7%	0 0.0%	131 95.6%	5 3.6%	137 100.0%
歴史博物館	1 0.9%	3 2.8%	97 90.7%	6 5.6%	107 100.0%
自然科学博物館	0 0.0%	2 7.7%	24 92.3%	0 0.0%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%
その他	0 0.0%	0 0.0%	7 100.0%	0 0.0%	7 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
国立	0 0.0%	1 3.4%	27 93.1%	1 3.4%	29 100.0%
都道府県立	1 0.6%	2 1.3%	149 93.7%	7 4.4%	159 100.0%
市区町村立	1 1.2%	2 2.5%	76 93.8%	2 2.5%	81 100.0%
私立	0 0.0%	1 1.6%	58 95.1%	2 3.3%	61 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
2,500㎡未満	0 0.0%	1 1.4%	69 95.8%	2 2.8%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	2 2.5%	1 1.2%	72 88.9%	6 7.4%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	0 0.0%	1 1.4%	70 94.6%	3 4.1%	74 100.0%
10,000㎡以上	0 0.0%	2 2.2%	87 96.7%	1 1.1%	90 100.0%
屋外施設	0 0.0%	1 7.7%	12 92.3%	0 0.0%	13 100.0%

クロス集計

韓国語

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
1969年以前	4 6.1%	3 4.5%	58 87.9%	1 1.5%	66 100.0%
1970年代	0 0.0%	2 3.3%	57 93.4%	2 3.3%	61 100.0%
1980年代	2 2.8%	6 8.3%	62 86.1%	2 2.8%	72 100.0%
1990年代	5 6.0%	4 4.8%	72 85.7%	3 3.6%	84 100.0%
2000年以降	4 8.5%	3 6.4%	38 80.9%	2 4.3%	47 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
総合博物館	1 2.5%	2 5.0%	36 90.0%	1 2.5%	40 100.0%
美術博物館	2 1.5%	2 1.5%	128 93.4%	5 3.6%	137 100.0%
歴史博物館	9 8.4%	9 8.4%	85 79.4%	4 3.7%	107 100.0%
自然科学博物館	3 11.5%	4 15.4%	19 73.1%	0 0.0%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%
その他	0 0.0%	1 14.3%	6 85.7%	0 0.0%	7 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
国立	2 6.9%	2 6.9%	25 86.2%	0 0.0%	29 100.0%
都道府県立	6 3.8%	7 4.4%	140 88.1%	6 3.8%	159 100.0%
市区町村立	6 7.4%	3 3.7%	70 86.4%	2 2.5%	81 100.0%
私立	1 1.6%	6 9.8%	52 85.2%	2 3.3%	61 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
2,500㎡未満	1 1.4%	4 5.6%	65 90.3%	2 2.8%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	3 3.7%	2 2.5%	71 87.7%	5 6.2%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	3 4.1%	3 4.1%	65 87.8%	3 4.1%	74 100.0%
10,000㎡以上	7 7.8%	8 8.9%	75 83.3%	0 0.0%	90 100.0%
屋外施設	1 7.7%	1 7.7%	11 84.6%	0 0.0%	13 100.0%

クロス集計

その他言語

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
1969年以前	1 1.5%	0 0.0%	59 89.4%	6 9.1%	66 100.0%
1970年代	0 0.0%	2 3.3%	55 90.2%	4 6.6%	61 100.0%
1980年代	0 0.0%	0 0.0%	57 79.2%	15 20.8%	72 100.0%
1990年代	0 0.0%	3 3.6%	75 89.3%	6 7.1%	84 100.0%
2000年以降	0 0.0%	0 0.0%	40 85.1%	7 14.9%	47 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
総合博物館	0 0.0%	1 2.5%	33 82.5%	6 15.0%	40 100.0%
美術博物館	0 0.0%	1 0.7%	124 90.5%	12 8.8%	137 100.0%
歴史博物館	1 0.9%	2 1.9%	89 83.2%	15 14.0%	107 100.0%
自然科学博物館	0 0.0%	1 3.8%	22 84.6%	3 11.5%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%
その他	0 0.0%	0 0.0%	5 71.4%	2 28.6%	7 100.0%

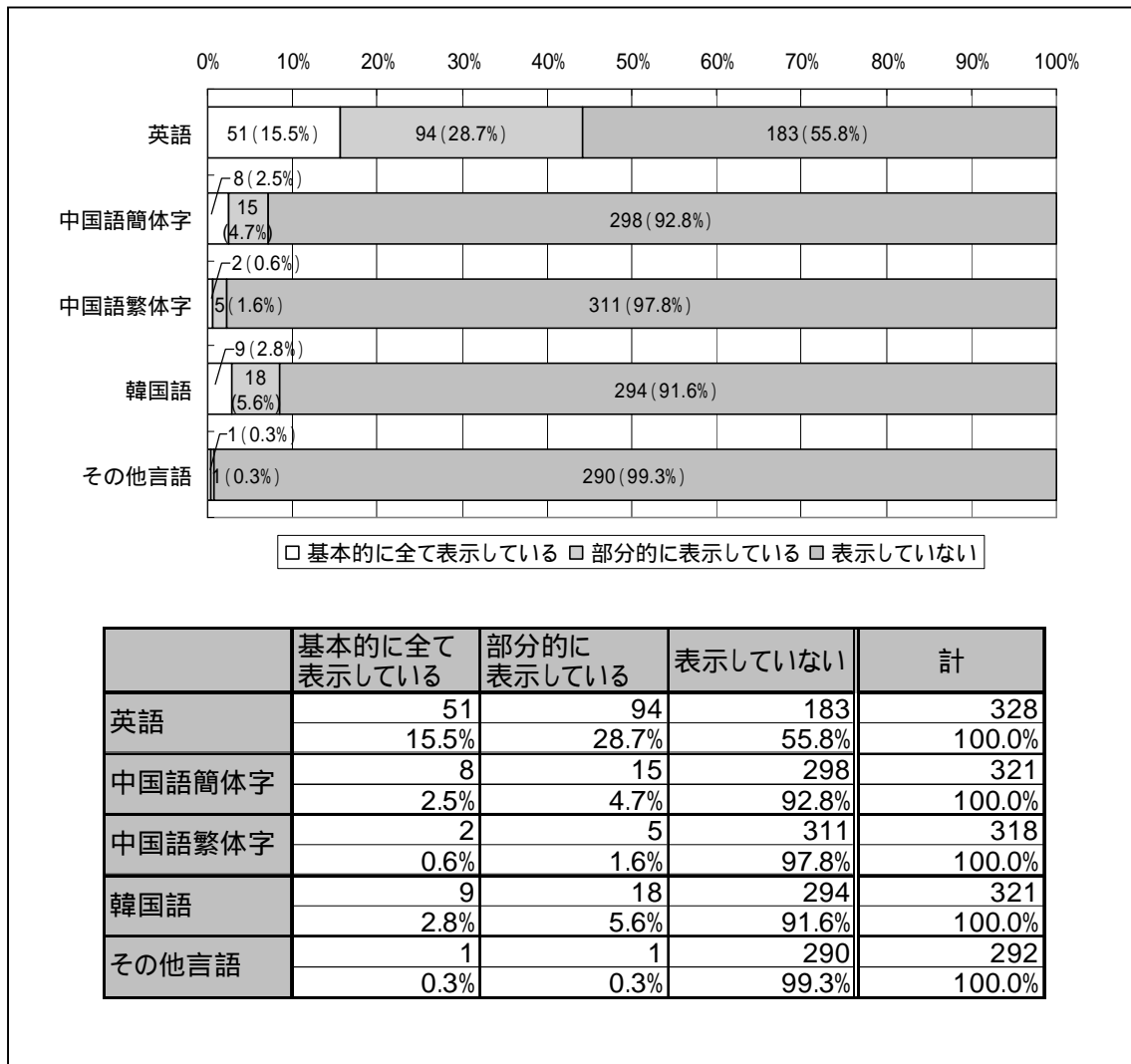
	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
国立	0 0.0%	1 3.4%	25 86.2%	3 10.3%	29 100.0%
都道府県立	0 0.0%	1 0.6%	140 88.1%	18 11.3%	159 100.0%
市区町村立	1 1.2%	1 1.2%	70 86.4%	9 11.1%	81 100.0%
私立	0 0.0%	2 3.3%	51 83.6%	8 13.1%	61 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
2,500㎡未満	0 0.0%	1 1.4%	61 84.7%	10 13.9%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	0 0.0%	2 2.5%	70 86.4%	9 11.1%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	0 0.0%	0 0.0%	67 90.5%	7 9.5%	74 100.0%
10,000㎡以上	1 1.1%	2 2.2%	76 84.4%	11 12.2%	90 100.0%
屋外施設	0 0.0%	0 0.0%	12 92.3%	1 7.7%	13 100.0%

(7) 外国語による展示コーナー等の個別テーマ・項目の主旨・概要等の解説パネル

- 展示コーナー等の個別テーマ・項目の主旨・概要等の解説パネルについては、英語に関しては、約4割の施設が一定の対応をしているものの、英語以外の言語については、ほとんどの施設が対応していない状況にある。
- 英語対応の状況については、展示コーナー等のタイトル・サインと同様、国立施設や私立施設で対応している割合が高くなっている。また、大規模な施設ほど対応している割合が高い傾向にある。

単純集計



	基本的に全て表示している	部分的に表示している	表示していない	計
英語	51 15.5%	94 28.7%	183 55.8%	328 100.0%
中国語簡体字	8 2.5%	15 4.7%	298 92.8%	321 100.0%
中国語繁体字	2 0.6%	5 1.6%	311 97.8%	318 100.0%
韓国語	9 2.8%	18 5.6%	294 91.6%	321 100.0%
その他言語	1 0.3%	1 0.3%	290 99.3%	292 100.0%

クロス集計

英語

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
1969年以前	12 18.2%	20 30.3%	32 48.5%	2 3.0%	66 100.0%
1970年代	5 8.2%	14 23.0%	42 68.9%	0 0.0%	61 100.0%
1980年代	12 16.7%	23 31.9%	37 51.4%	0 0.0%	72 100.0%
1990年代	10 11.9%	22 26.2%	52 61.9%	0 0.0%	84 100.0%
2000年以降	12 25.5%	15 31.9%	20 42.6%	0 0.0%	47 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
総合博物館	6 15.0%	12 30.0%	21 52.5%	1 2.5%	40 100.0%
美術博物館	19 13.9%	45 32.8%	73 53.3%	0 0.0%	137 100.0%
歴史博物館	19 17.8%	26 24.3%	62 57.9%	0 0.0%	107 100.0%
自然科学博物館	5 19.2%	6 23.1%	15 57.7%	0 0.0%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	2 15.4%	2 15.4%	9 69.2%	0 0.0%	13 100.0%
その他	0 0.0%	3 42.9%	3 42.9%	1 14.3%	7 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
国立	6 20.7%	14 48.3%	9 31.0%	0 0.0%	29 100.0%
都道府県立	16 10.1%	38 23.9%	104 65.4%	1 0.6%	159 100.0%
市区町村立	17 21.0%	21 25.9%	42 51.9%	1 1.2%	81 100.0%
私立	12 19.7%	21 34.4%	28 45.9%	0 0.0%	61 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
2,500㎡未満	9 12.5%	20 27.8%	42 58.3%	1 1.4%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	8 9.9%	19 23.5%	53 65.4%	1 1.2%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	10 13.5%	19 25.7%	45 60.8%	0 0.0%	74 100.0%
10,000㎡以上	20 22.2%	34 37.8%	36 40.0%	0 0.0%	90 100.0%
屋外施設	4 30.8%	2 15.4%	7 53.8%	0 0.0%	13 100.0%

クロス集計

中国語簡体字

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
1969年以前	3 4.5%	2 3.0%	60 90.9%	1 1.5%	66 100.0%
1970年代	0 0.0%	2 3.3%	58 95.1%	1 1.6%	61 100.0%
1980年代	1 1.4%	5 6.9%	64 88.9%	2 2.8%	72 100.0%
1990年代	2 2.4%	2 2.4%	76 90.5%	4 4.8%	84 100.0%
2000年以降	2 4.3%	4 8.5%	40 85.1%	1 2.1%	47 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
総合博物館	1 2.5%	1 2.5%	37 92.5%	1 2.5%	40 100.0%
美術博物館	1 0.7%	0 0.0%	132 96.4%	4 2.9%	137 100.0%
歴史博物館	5 4.7%	7 6.5%	91 85.0%	4 3.7%	107 100.0%
自然科学博物館	1 3.8%	5 19.2%	20 76.9%	0 0.0%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%
その他	0 0.0%	2 28.6%	5 71.4%	0 0.0%	7 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
国立	0 0.0%	4 13.8%	25 86.2%	0 0.0%	29 100.0%
都道府県立	0 0.0%	1 0.6%	153 96.2%	5 3.1%	159 100.0%
市区町村立	7 8.6%	5 6.2%	67 82.7%	2 2.5%	81 100.0%
私立	1 1.6%	5 8.2%	53 86.9%	2 3.3%	61 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
2,500㎡未満	2 2.8%	3 4.2%	65 90.3%	2 2.8%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	1 1.2%	1 1.2%	74 91.4%	5 6.2%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	2 2.7%	0 0.0%	70 94.6%	2 2.7%	74 100.0%
10,000㎡以上	2 2.2%	10 11.1%	78 86.7%	0 0.0%	90 100.0%
屋外施設	1 7.7%	1 7.7%	11 84.6%	0 0.0%	13 100.0%

クロス集計

中国語繁体字

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
1969年以前	0 0.0%	0 0.0%	62 93.9%	4 6.1%	66 100.0%
1970年代	0 0.0%	2 3.3%	58 95.1%	1 1.6%	61 100.0%
1980年代	1 1.4%	2 2.8%	67 93.1%	2 2.8%	72 100.0%
1990年代	1 1.2%	0 0.0%	79 94.0%	4 4.8%	84 100.0%
2000年以降	0 0.0%	1 2.1%	45 95.7%	1 2.1%	47 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
総合博物館	0 0.0%	0 0.0%	39 97.5%	1 2.5%	40 100.0%
美術博物館	1 0.7%	0 0.0%	131 95.6%	5 3.6%	137 100.0%
歴史博物館	1 0.9%	4 3.7%	96 89.7%	6 5.6%	107 100.0%
自然科学博物館	0 0.0%	1 3.8%	25 96.2%	0 0.0%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%
その他	0 0.0%	0 0.0%	7 100.0%	0 0.0%	7 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
国立	0 0.0%	1 3.4%	27 93.1%	1 3.4%	29 100.0%
都道府県立	0 0.0%	0 0.0%	152 95.6%	7 4.4%	159 100.0%
市区町村立	2 2.5%	3 3.7%	74 91.4%	2 2.5%	81 100.0%
私立	0 0.0%	1 1.6%	58 95.1%	2 3.3%	61 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
2,500㎡未満	1 1.4%	1 1.4%	67 93.1%	3 4.2%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	1 1.2%	0 0.0%	74 91.4%	6 7.4%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	0 0.0%	0 0.0%	72 97.3%	2 2.7%	74 100.0%
10,000㎡以上	0 0.0%	3 3.3%	86 95.6%	1 1.1%	90 100.0%
屋外施設	0 0.0%	1 7.7%	12 92.3%	0 0.0%	13 100.0%

クロス集計

韓国語

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
1969年以前	3 4.5%	2 3.0%	59 89.4%	2 3.0%	66 100.0%
1970年代	0 0.0%	2 3.3%	58 95.1%	1 1.6%	61 100.0%
1980年代	2 2.8%	5 6.9%	63 87.5%	2 2.8%	72 100.0%
1990年代	2 2.4%	4 4.8%	75 89.3%	3 3.6%	84 100.0%
2000年以降	2 4.3%	5 10.6%	39 83.0%	1 2.1%	47 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
総合博物館	1 2.5%	2 5.0%	36 90.0%	1 2.5%	40 100.0%
美術博物館	1 0.7%	1 0.7%	131 95.6%	4 2.9%	137 100.0%
歴史博物館	6 5.6%	9 8.4%	88 82.2%	4 3.7%	107 100.0%
自然科学博物館	1 3.8%	5 19.2%	20 76.9%	0 0.0%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%
その他	0 0.0%	1 14.3%	6 85.7%	0 0.0%	7 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
国立	0 0.0%	5 17.2%	24 82.8%	0 0.0%	29 100.0%
都道府県立	1 0.6%	3 1.9%	150 94.3%	5 3.1%	159 100.0%
市区町村立	7 8.6%	4 4.9%	68 84.0%	2 2.5%	81 100.0%
私立	1 1.6%	6 9.8%	52 85.2%	2 3.3%	61 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
2,500㎡未満	2 2.8%	4 5.6%	64 88.9%	2 2.8%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	1 1.2%	3 3.7%	72 88.9%	5 6.2%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	2 2.7%	0 0.0%	70 94.6%	2 2.7%	74 100.0%
10,000㎡以上	3 3.3%	10 11.1%	77 85.6%	0 0.0%	90 100.0%
屋外施設	1 7.7%	1 7.7%	11 84.6%	0 0.0%	13 100.0%

クロス集計

その他言語

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
1969年以前	1 1.5%	0 0.0%	58 87.9%	7 10.6%	66 100.0%
1970年代	0 0.0%	1 1.6%	56 91.8%	4 6.6%	61 100.0%
1980年代	0 0.0%	0 0.0%	57 79.2%	15 20.8%	72 100.0%
1990年代	0 0.0%	0 0.0%	78 92.9%	6 7.1%	84 100.0%
2000年以降	0 0.0%	0 0.0%	41 87.2%	6 12.8%	47 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
総合博物館	0 0.0%	0 0.0%	34 85.0%	6 15.0%	40 100.0%
美術博物館	0 0.0%	0 0.0%	124 90.5%	13 9.5%	137 100.0%
歴史博物館	1 0.9%	1 0.9%	90 84.1%	15 14.0%	107 100.0%
自然科学博物館	0 0.0%	0 0.0%	24 92.3%	2 7.7%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%
その他	0 0.0%	0 0.0%	5 71.4%	2 28.6%	7 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
国立	0 0.0%	1 3.4%	25 86.2%	3 10.3%	29 100.0%
都道府県立	0 0.0%	0 0.0%	141 88.7%	18 11.3%	159 100.0%
市区町村立	1 1.2%	0 0.0%	70 86.4%	10 12.3%	81 100.0%
私立	0 0.0%	0 0.0%	54 88.5%	7 11.5%	61 100.0%

	全て表示している	部分的に表示している	表示していない	無回答	全体
2,500㎡未満	0 0.0%	0 0.0%	62 86.1%	10 13.9%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	0 0.0%	0 0.0%	71 87.7%	10 12.3%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	0 0.0%	0 0.0%	68 91.9%	6 8.1%	74 100.0%
10,000㎡以上	1 1.1%	1 1.1%	77 85.6%	11 12.2%	90 100.0%
屋外施設	0 0.0%	0 0.0%	12 92.3%	1 7.7%	13 100.0%

(8) 外国語による個別の展示資料の解説パネル

- 個別の展示資料の解説パネルについては、英語に関しては、約4割の館が何らかの対応を行っているものの、英語以外の言語については、ほとんど対応していない状況にある。
- 英語対応の状況を館種別に見ると、美術博物館では、約半数の施設が、資料名称の英語表示を行っているという回答しており、他の館種に比べて高い割合となっている。
- また、前項までと同様に、国立及び私立施設、延床面積10,000㎡以上の大規模施設についても、対応している割合が高くなっている。

単純集計



	資料名称・解説文とも表示している	名称のみ表示している	表示していない	計
英語	38 11.6%	100 30.5%	190 57.9%	328 100.0%
中国語簡体字	3 0.9%	3 0.9%	314 98.1%	320 100.0%
中国語繁体字	0 0.0%	2 0.6%	315 99.4%	317 100.0%
韓国語	4 1.3%	5 1.6%	311 97.2%	320 100.0%
その他言語	0 0.0%	2 0.7%	291 99.3%	293 100.0%

クロス集計

英語

	資料名称・解説文とも表示	名称のみ表示している	表示していない	無回答	全体
1969年以前	7	23	35	1	66
	10.6%	34.8%	53.0%	1.5%	100.0%
1970年代	4	18	38	1	61
	6.6%	29.5%	62.3%	1.6%	100.0%
1980年代	7	22	43	0	72
	9.7%	30.6%	59.7%	0.0%	100.0%
1990年代	13	20	51	0	84
	15.5%	23.8%	60.7%	0.0%	100.0%
2000年以降	7	17	23	0	47
	14.9%	36.2%	48.9%	0.0%	100.0%

	資料名称・解説文とも表示	名称のみ表示している	表示していない	無回答	全体
総合博物館	2	10	27	1	40
	5.0%	25.0%	67.5%	2.5%	100.0%
美術博物館	15	66	56	0	137
	10.9%	48.2%	40.9%	0.0%	100.0%
歴史博物館	13	19	74	1	107
	12.1%	17.8%	69.2%	0.9%	100.0%
自然科学博物館	6	3	17	0	26
	23.1%	11.5%	65.4%	0.0%	100.0%
動物園・水族館・植物園	0	2	11	0	13
	0.0%	15.4%	84.6%	0.0%	100.0%
その他	2	0	5	0	7
	28.6%	0.0%	71.4%	0.0%	100.0%

	資料名称・解説文とも表示	名称のみ表示している	表示していない	無回答	全体
国立	4	12	13	0	29
	13.8%	41.4%	44.8%	0.0%	100.0%
都道府県立	8	43	106	2	159
	5.0%	27.0%	66.7%	1.3%	100.0%
市区町村立	14	20	47	0	81
	17.3%	24.7%	58.0%	0.0%	100.0%
私立	12	25	24	0	61
	19.7%	41.0%	39.3%	0.0%	100.0%

	資料名称・解説文とも表示	名称のみ表示している	表示していない	無回答	全体
2,500㎡未満	13	21	38	0	72
	18.1%	29.2%	52.8%	0.0%	100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	8	13	59	1	81
	9.9%	16.0%	72.8%	1.2%	100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	6	24	43	1	74
	8.1%	32.4%	58.1%	1.4%	100.0%
10,000㎡以上	11	41	38	0	90
	12.2%	45.6%	42.2%	0.0%	100.0%
屋外施設	0	1	12	0	13
	0.0%	7.7%	92.3%	0.0%	100.0%

クロス集計

中国語簡体字

	資料名称・解説文とも表示	名称のみ表示している	表示していない	無回答	全体
1969年以前	0 0.0%	0 0.0%	65 98.5%	1 1.5%	66 100.0%
1970年代	1 1.6%	0 0.0%	59 96.7%	1 1.6%	61 100.0%
1980年代	1 1.4%	1 1.4%	68 94.4%	2 2.8%	72 100.0%
1990年代	1 1.2%	1 1.2%	77 91.7%	5 6.0%	84 100.0%
2000年以降	0 0.0%	1 2.1%	45 95.7%	1 2.1%	47 100.0%

	資料名称・解説文とも表示	名称のみ表示している	表示していない	無回答	全体
総合博物館	0 0.0%	0 0.0%	39 97.5%	1 2.5%	40 100.0%
美術博物館	0 0.0%	0 0.0%	133 97.1%	4 2.9%	137 100.0%
歴史博物館	2 1.9%	1 0.9%	99 92.5%	5 4.7%	107 100.0%
自然科学博物館	0 0.0%	2 7.7%	24 92.3%	0 0.0%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%
その他	1 14.3%	0 0.0%	6 85.7%	0 0.0%	7 100.0%

	資料名称・解説文とも表示	名称のみ表示している	表示していない	無回答	全体
国立	0 0.0%	0 0.0%	29 100.0%	0 0.0%	29 100.0%
都道府県立	1 0.6%	1 0.6%	152 95.6%	5 3.1%	159 100.0%
市区町村立	2 2.5%	1 1.2%	75 92.6%	3 3.7%	81 100.0%
私立	0 0.0%	1 1.6%	58 95.1%	2 3.3%	61 100.0%

	資料名称・解説文とも表示	名称のみ表示している	表示していない	無回答	全体
2,500㎡未満	1 1.4%	2 2.8%	66 91.7%	3 4.2%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	1 1.2%	0 0.0%	75 92.6%	5 6.2%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	1 1.4%	0 0.0%	71 95.9%	2 2.7%	74 100.0%
10,000㎡以上	0 0.0%	1 1.1%	89 98.9%	0 0.0%	90 100.0%
屋外施設	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%

クロス集計

中国語繁体字

	資料名称・解説文とも表示	名称のみ表示している	表示していない	無回答	全体
1969年以前	0	0	62	4	66
	0.0%	0.0%	93.9%	6.1%	100.0%
1970年代	0	2	58	1	61
	0.0%	3.3%	95.1%	1.6%	100.0%
1980年代	1	2	67	2	72
	1.4%	2.8%	93.1%	2.8%	100.0%
1990年代	1	0	79	4	84
	1.2%	0.0%	94.0%	4.8%	100.0%
2000年以降	0	1	45	1	47
	0.0%	2.1%	95.7%	2.1%	100.0%

	資料名称・解説文とも表示	名称のみ表示している	表示していない	無回答	全体
総合博物館	0	0	39	1	40
	0.0%	0.0%	97.5%	2.5%	100.0%
美術博物館	0	0	131	6	137
	0.0%	0.0%	95.6%	4.4%	100.0%
歴史博物館	0	1	100	6	107
	0.0%	0.9%	93.5%	5.6%	100.0%
自然科学博物館	0	1	25	0	26
	0.0%	3.8%	96.2%	0.0%	100.0%
動物園・水族館・植物園	0	0	13	0	13
	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
その他	0	0	7	0	7
	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%

	資料名称・解説文とも表示	名称のみ表示している	表示していない	無回答	全体
国立	0	0	28	1	29
	0.0%	0.0%	96.6%	3.4%	100.0%
都道府県立	0	0	152	7	159
	0.0%	0.0%	95.6%	4.4%	100.0%
市区町村立	0	2	76	3	81
	0.0%	2.5%	93.8%	3.7%	100.0%
私立	0	0	59	2	61
	0.0%	0.0%	96.7%	3.3%	100.0%

	資料名称・解説文とも表示	名称のみ表示している	表示していない	無回答	全体
2,500㎡未満	0	1	68	3	72
	0.0%	1.4%	94.4%	4.2%	100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	0	0	75	6	81
	0.0%	0.0%	92.6%	7.4%	100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	0	0	71	3	74
	0.0%	0.0%	95.9%	4.1%	100.0%
10,000㎡以上	0	1	88	1	90
	0.0%	1.1%	97.8%	1.1%	100.0%
屋外施設	0	0	13	0	13
	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%

クロス集計

韓国語

	資料名称・解説文とも表示	名称のみ表示している	表示していない	無回答	全体
1969年以前	0 0.0%	0 0.0%	65 98.5%	1 1.5%	66 100.0%
1970年代	1 1.6%	0 0.0%	58 95.1%	2 3.3%	61 100.0%
1980年代	1 1.4%	2 2.8%	67 93.1%	2 2.8%	72 100.0%
1990年代	1 1.2%	2 2.4%	77 91.7%	4 4.8%	84 100.0%
2000年以降	1 2.1%	1 2.1%	44 93.6%	1 2.1%	47 100.0%

	資料名称・解説文とも表示	名称のみ表示している	表示していない	無回答	全体
総合博物館	1 2.5%	1 2.5%	37 92.5%	1 2.5%	40 100.0%
美術博物館	0 0.0%	1 0.7%	131 95.6%	5 3.6%	137 100.0%
歴史博物館	2 1.9%	1 0.9%	100 93.5%	4 3.7%	107 100.0%
自然科学博物館	1 3.8%	2 7.7%	23 88.5%	0 0.0%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%
その他	0 0.0%	0 0.0%	7 100.0%	0 0.0%	7 100.0%

	資料名称・解説文とも表示	名称のみ表示している	表示していない	無回答	全体
国立	1 3.4%	0 0.0%	28 96.6%	0 0.0%	29 100.0%
都道府県立	1 0.6%	1 0.6%	152 95.6%	5 3.1%	159 100.0%
市区町村立	1 1.2%	1 1.2%	76 93.8%	3 3.7%	81 100.0%
私立	1 1.6%	3 4.9%	55 90.2%	2 3.3%	61 100.0%

	資料名称・解説文とも表示	名称のみ表示している	表示していない	無回答	全体
2,500㎡未満	0 0.0%	3 4.2%	66 91.7%	3 4.2%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	3 3.7%	0 0.0%	73 90.1%	5 6.2%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	1 1.4%	0 0.0%	71 95.9%	2 2.7%	74 100.0%
10,000㎡以上	0 0.0%	2 2.2%	88 97.8%	0 0.0%	90 100.0%
屋外施設	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%

クロス集計

その他言語

	資料名称・解説文とも表示	名称のみ表示している	表示していない	無回答	全体
1969年以前	0 0.0%	0 0.0%	60 90.9%	6 9.1%	66 100.0%
1970年代	0 0.0%	0 0.0%	57 93.4%	4 6.6%	61 100.0%
1980年代	0 0.0%	0 0.0%	57 79.2%	15 20.8%	72 100.0%
1990年代	0 0.0%	2 2.4%	76 90.5%	6 7.1%	84 100.0%
2000年以降	0 0.0%	0 0.0%	41 87.2%	6 12.8%	47 100.0%

	資料名称・解説文とも表示	名称のみ表示している	表示していない	無回答	全体
総合博物館	0 0.0%	1 2.5%	33 82.5%	6 15.0%	40 100.0%
美術博物館	0 0.0%	1 0.7%	124 90.5%	12 8.8%	137 100.0%
歴史博物館	0 0.0%	0 0.0%	92 86.0%	15 14.0%	107 100.0%
自然科学博物館	0 0.0%	0 0.0%	24 92.3%	2 7.7%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%
その他	0 0.0%	0 0.0%	5 71.4%	2 28.6%	7 100.0%

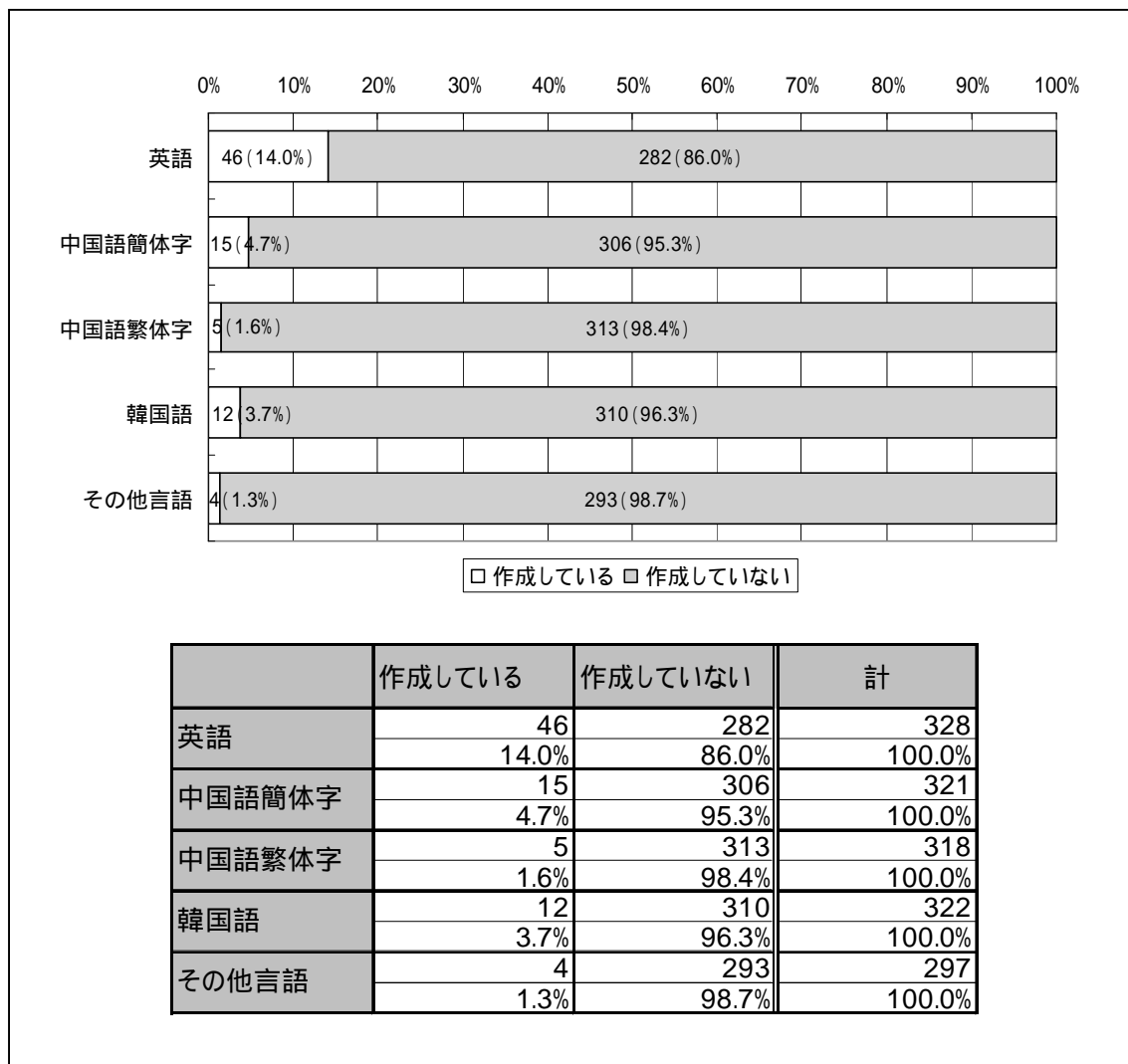
	資料名称・解説文とも表示	名称のみ表示している	表示していない	無回答	全体
国立	0 0.0%	0 0.0%	26 89.7%	3 10.3%	29 100.0%
都道府県立	0 0.0%	0 0.0%	142 89.3%	17 10.7%	159 100.0%
市区町村立	0 0.0%	1 1.2%	70 86.4%	10 12.3%	81 100.0%
私立	0 0.0%	1 1.6%	53 86.9%	7 11.5%	61 100.0%

	資料名称・解説文とも表示	名称のみ表示している	表示していない	無回答	全体
2,500㎡未満	0 0.0%	0 0.0%	61 84.7%	11 15.3%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	0 0.0%	0 0.0%	72 88.9%	9 11.1%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	0 0.0%	1 1.4%	68 91.9%	5 6.8%	74 100.0%
10,000㎡以上	0 0.0%	1 1.1%	78 86.7%	11 12.2%	90 100.0%
屋外施設	0 0.0%	0 0.0%	12 92.3%	1 7.7%	13 100.0%

(9) 外国語による展示解説シートの作成

- 展示解説シートについては、約1割の施設が英語版を作成していると回答したものの、ほとんどの施設が作成していない状況にある。

単純集計



	作成している	作成していない	計
英語	46 14.0%	282 86.0%	328 100.0%
中国語簡体字	15 4.7%	306 95.3%	321 100.0%
中国語繁体字	5 1.6%	313 98.4%	318 100.0%
韓国語	12 3.7%	310 96.3%	322 100.0%
その他言語	4 1.3%	293 98.7%	297 100.0%

クロス集計

英語

	作成している	作成していない	無回答	全体
1969年以前	7 10.6%	58 87.9%	1 1.5%	66 100.0%
1970年代	6 9.8%	55 90.2%	0 0.0%	61 100.0%
1980年代	16 22.2%	56 77.8%	0 0.0%	72 100.0%
1990年代	10 11.9%	73 86.9%	1 1.2%	84 100.0%
2000年以降	7 14.9%	40 85.1%	0 0.0%	47 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
総合博物館	5 12.5%	34 85.0%	1 2.5%	40 100.0%
美術博物館	21 15.3%	116 84.7%	0 0.0%	137 100.0%
歴史博物館	14 13.1%	92 86.0%	1 0.9%	107 100.0%
自然科学博物館	4 15.4%	22 84.6%	0 0.0%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	1 7.7%	12 92.3%	0 0.0%	13 100.0%
その他	1 14.3%	6 85.7%	0 0.0%	7 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
国立	6 20.7%	23 79.3%	0 0.0%	29 100.0%
都道府県立	18 11.3%	139 87.4%	2 1.3%	159 100.0%
市区町村立	13 16.0%	68 84.0%	0 0.0%	81 100.0%
私立	9 14.8%	52 85.2%	0 0.0%	61 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
2,500㎡未満	6 8.3%	66 91.7%	0 0.0%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	7 8.6%	72 88.9%	2 2.5%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	14 18.9%	60 81.1%	0 0.0%	74 100.0%
10,000㎡以上	16 17.8%	74 82.2%	0 0.0%	90 100.0%
屋外施設	3 23.1%	10 76.9%	0 0.0%	13 100.0%

クロス集計

中国語簡体字

	作成している	作成していない	無回答	全体
1969年以前	3	62	1	66
	4.5%	93.9%	1.5%	100.0%
1970年代	4	56	1	61
	6.6%	91.8%	1.6%	100.0%
1980年代	5	65	2	72
	6.9%	90.3%	2.8%	100.0%
1990年代	1	79	4	84
	1.2%	94.0%	4.8%	100.0%
2000年以降	2	44	1	47
	4.3%	93.6%	2.1%	100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
総合博物館	1	38	1	40
	2.5%	95.0%	2.5%	100.0%
美術博物館	3	130	4	137
	2.2%	94.9%	2.9%	100.0%
歴史博物館	7	96	4	107
	6.5%	89.7%	3.7%	100.0%
自然科学博物館	2	24	0	26
	7.7%	92.3%	0.0%	100.0%
動物園・水族館・植物園	1	12	0	13
	7.7%	92.3%	0.0%	100.0%
その他	1	6	0	7
	14.3%	85.7%	0.0%	100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
国立	2	27	0	29
	6.9%	93.1%	0.0%	100.0%
都道府県立	6	148	5	159
	3.8%	93.1%	3.1%	100.0%
市区町村立	4	75	2	81
	4.9%	92.6%	2.5%	100.0%
私立	3	56	2	61
	4.9%	91.8%	3.3%	100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
2,500㎡未満	2	68	2	72
	2.8%	94.4%	2.8%	100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	4	72	5	81
	4.9%	88.9%	6.2%	100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	2	70	2	74
	2.7%	94.6%	2.7%	100.0%
10,000㎡以上	5	85	0	90
	5.6%	94.4%	0.0%	100.0%
屋外施設	2	11	0	13
	15.4%	84.6%	0.0%	100.0%

クロス集計

中国語繁体字

	作成している	作成していない	無回答	全体
1969年以前	0 0.0%	63 95.5%	3 4.5%	66 100.0%
1970年代	1 1.6%	58 95.1%	2 3.3%	61 100.0%
1980年代	2 2.8%	68 94.4%	2 2.8%	72 100.0%
1990年代	1 1.2%	79 94.0%	4 4.8%	84 100.0%
2000年以降	1 2.1%	45 95.7%	1 2.1%	47 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
総合博物館	0 0.0%	39 97.5%	1 2.5%	40 100.0%
美術博物館	1 0.7%	130 94.9%	6 4.4%	137 100.0%
歴史博物館	3 2.8%	99 92.5%	5 4.7%	107 100.0%
自然科学博物館	0 0.0%	26 100.0%	0 0.0%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	1 7.7%	12 92.3%	0 0.0%	13 100.0%
その他	0 0.0%	7 100.0%	0 0.0%	7 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
国立	0 0.0%	28 96.6%	1 3.4%	29 100.0%
都道府県立	3 1.9%	150 94.3%	6 3.8%	159 100.0%
市区町村立	0 0.0%	78 96.3%	3 3.7%	81 100.0%
私立	2 3.3%	57 93.4%	2 3.3%	61 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
2,500㎡未満	0 0.0%	70 97.2%	2 2.8%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	1 1.2%	73 90.1%	7 8.6%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	0 0.0%	72 97.3%	2 2.7%	74 100.0%
10,000㎡以上	3 3.3%	86 95.6%	1 1.1%	90 100.0%
屋外施設	1 7.7%	12 92.3%	0 0.0%	13 100.0%

クロス集計

韓国語

	作成している	作成していない	無回答	全体
1969年以前	0 0.0%	63 95.5%	3 4.5%	66 100.0%
1970年代	1 1.6%	58 95.1%	2 3.3%	61 100.0%
1980年代	2 2.8%	68 94.4%	2 2.8%	72 100.0%
1990年代	1 1.2%	79 94.0%	4 4.8%	84 100.0%
2000年以降	1 2.1%	45 95.7%	1 2.1%	47 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
総合博物館	1 2.5%	38 95.0%	1 2.5%	40 100.0%
美術博物館	2 1.5%	131 95.6%	4 2.9%	137 100.0%
歴史博物館	7 6.5%	97 90.7%	3 2.8%	107 100.0%
自然科学博物館	2 7.7%	24 92.3%	0 0.0%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%
その他	0 0.0%	7 100.0%	0 0.0%	7 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
国立	2 6.9%	27 93.1%	0 0.0%	29 100.0%
都道府県立	5 3.1%	150 94.3%	4 2.5%	159 100.0%
市区町村立	3 3.7%	76 93.8%	2 2.5%	81 100.0%
私立	2 3.3%	57 93.4%	2 3.3%	61 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
2,500㎡未満	1 1.4%	69 95.8%	2 2.8%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	2 2.5%	75 92.6%	4 4.9%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	3 4.1%	69 93.2%	2 2.7%	74 100.0%
10,000㎡以上	4 4.4%	86 95.6%	0 0.0%	90 100.0%
屋外施設	2 15.4%	11 84.6%	0 0.0%	13 100.0%

クロス集計

その他言語

	作成している	作成していない	無回答	全体
1969年以前	0 0.0%	62 93.9%	4 6.1%	66 100.0%
1970年代	1 1.6%	56 91.8%	4 6.6%	61 100.0%
1980年代	1 1.4%	57 79.2%	14 19.4%	72 100.0%
1990年代	2 2.4%	76 90.5%	6 7.1%	84 100.0%
2000年以降	0 0.0%	42 89.4%	5 10.6%	47 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
総合博物館	1 2.5%	33 82.5%	6 15.0%	40 100.0%
美術博物館	1 0.7%	125 91.2%	11 8.0%	137 100.0%
歴史博物館	2 1.9%	92 86.0%	13 12.1%	107 100.0%
自然科学博物館	0 0.0%	25 96.2%	1 3.8%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%
その他	0 0.0%	5 71.4%	2 28.6%	7 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
国立	0 0.0%	28 96.6%	1 3.4%	29 100.0%
都道府県立	2 1.3%	140 88.1%	17 10.7%	159 100.0%
市区町村立	0 0.0%	72 88.9%	9 11.1%	81 100.0%
私立	2 3.3%	53 86.9%	6 9.8%	61 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
2,500㎡未満	0 0.0%	64 88.9%	8 11.1%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	0 0.0%	73 90.1%	8 9.9%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	1 1.4%	67 90.5%	6 8.1%	74 100.0%
10,000㎡以上	3 3.3%	77 85.6%	10 11.1%	90 100.0%
屋外施設	0 0.0%	12 92.3%	1 7.7%	13 100.0%

(10) 外国語による展示ガイドブックの作成

- 外国語による展示ガイドブックの作成については、英語に関しては、約2割の館が作成しているものの、英語以外については、ほとんど作成していない状況となっている。
- 延床面積10,000㎡以上の大規模施設については、4割程度の施設が英語版の展示ガイドブックを作成している。

単純集計



クロス集計

英語

	作成している	作成していない	無回答	全体
1969年以前	13	51	2	66
	19.7%	77.3%	3.0%	100.0%
1970年代	7	53	1	61
	11.5%	86.9%	1.6%	100.0%
1980年代	16	56	0	72
	22.2%	77.8%	0.0%	100.0%
1990年代	20	64	0	84
	23.8%	76.2%	0.0%	100.0%
2000年以降	12	35	0	47
	25.5%	74.5%	0.0%	100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
総合博物館	9	30	1	40
	22.5%	75.0%	2.5%	100.0%
美術博物館	21	114	2	137
	15.3%	83.2%	1.5%	100.0%
歴史博物館	29	78	0	107
	27.1%	72.9%	0.0%	100.0%
自然科学博物館	6	20	0	26
	23.1%	76.9%	0.0%	100.0%
動物園・水族館・植物園	1	12	0	13
	7.7%	92.3%	0.0%	100.0%
その他	2	5	0	7
	28.6%	71.4%	0.0%	100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
国立	7	20	2	29
	24.1%	69.0%	6.9%	100.0%
都道府県立	30	128	1	159
	18.9%	80.5%	0.6%	100.0%
市区町村立	13	68	0	81
	16.0%	84.0%	0.0%	100.0%
私立	18	43	0	61
	29.5%	70.5%	0.0%	100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
2,500㎡未満	11	60	1	72
	15.3%	83.3%	1.4%	100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	12	68	1	81
	14.8%	84.0%	1.2%	100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	10	64	0	74
	13.5%	86.5%	0.0%	100.0%
10,000㎡以上	34	55	1	90
	37.8%	61.1%	1.1%	100.0%
屋外施設	1	12	0	13
	7.7%	92.3%	0.0%	100.0%

クロス集計

中国語簡体字

	作成している	作成していない	無回答	全体
1969年以前	2 3.0%	62 93.9%	2 3.0%	66 100.0%
1970年代	2 3.3%	57 93.4%	2 3.3%	61 100.0%
1980年代	3 4.2%	67 93.1%	2 2.8%	72 100.0%
1990年代	3 3.6%	77 91.7%	4 4.8%	84 100.0%
2000年以降	2 4.3%	44 93.6%	1 2.1%	47 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
総合博物館	2 5.0%	37 92.5%	1 2.5%	40 100.0%
美術博物館	0 0.0%	131 95.6%	6 4.4%	137 100.0%
歴史博物館	9 8.4%	94 87.9%	4 3.7%	107 100.0%
自然科学博物館	1 3.8%	25 96.2%	0 0.0%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%
その他	0 0.0%	7 100.0%	0 0.0%	7 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
国立	2 6.9%	27 93.1%	0 0.0%	29 100.0%
都道府県立	6 3.8%	148 93.1%	5 3.1%	159 100.0%
市区町村立	4 4.9%	75 92.6%	2 2.5%	81 100.0%
私立	3 4.9%	56 91.8%	2 3.3%	61 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
2,500㎡未満	1 1.4%	68 94.4%	3 4.2%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	3 3.7%	73 90.1%	5 6.2%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	0 0.0%	72 97.3%	2 2.7%	74 100.0%
10,000㎡以上	8 8.9%	81 90.0%	1 1.1%	90 100.0%
屋外施設	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%

クロス集計

中国語繁体字

	作成している	作成していない	無回答	全体
1969年以前	0 0.0%	62 93.9%	4 6.1%	66 100.0%
1970年代	0 0.0%	59 96.7%	2 3.3%	61 100.0%
1980年代	0 0.0%	70 97.2%	2 2.8%	72 100.0%
1990年代	1 1.2%	79 94.0%	4 4.8%	84 100.0%
2000年以降	2 4.3%	44 93.6%	1 2.1%	47 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
総合博物館	0 0.0%	39 97.5%	1 2.5%	40 100.0%
美術博物館	0 0.0%	130 94.9%	7 5.1%	137 100.0%
歴史博物館	3 2.8%	99 92.5%	5 4.7%	107 100.0%
自然科学博物館	0 0.0%	26 100.0%	0 0.0%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%
その他	0 0.0%	7 100.0%	0 0.0%	7 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
国立	0 0.0%	28 96.6%	1 3.4%	29 100.0%
都道府県立	3 1.9%	150 94.3%	6 3.8%	159 100.0%
市区町村立	0 0.0%	78 96.3%	3 3.7%	81 100.0%
私立	2 3.3%	57 93.4%	2 3.3%	61 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
2,500㎡未満	0 0.0%	69 95.8%	3 4.2%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	0 0.0%	75 92.6%	6 7.4%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	0 0.0%	72 97.3%	2 2.7%	74 100.0%
10,000㎡以上	3 3.3%	85 94.4%	2 2.2%	90 100.0%
屋外施設	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%

クロス集計

韓国語

	作成している	作成していない	無回答	全体
1969年以前	1 1.5%	63 95.5%	2 3.0%	66 100.0%
1970年代	2 3.3%	57 93.4%	2 3.3%	61 100.0%
1980年代	2 2.8%	68 94.4%	2 2.8%	72 100.0%
1990年代	4 4.8%	77 91.7%	3 3.6%	84 100.0%
2000年以降	3 6.4%	43 91.5%	1 2.1%	47 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
総合博物館	1 2.5%	38 95.0%	1 2.5%	40 100.0%
美術博物館	0 0.0%	131 95.6%	6 4.4%	137 100.0%
歴史博物館	10 9.3%	94 87.9%	3 2.8%	107 100.0%
自然科学博物館	1 3.8%	25 96.2%	0 0.0%	26 100.0%
動物園・水族館・植物園	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%
その他	0 0.0%	7 100.0%	0 0.0%	7 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
国立	2 6.9%	27 93.1%	0 0.0%	29 100.0%
都道府県立	5 3.1%	150 94.3%	4 2.5%	159 100.0%
市区町村立	3 3.7%	76 93.8%	2 2.5%	81 100.0%
私立	2 3.3%	57 93.4%	2 3.3%	61 100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
2,500㎡未満	1 1.4%	68 94.4%	3 4.2%	72 100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	3 3.7%	74 91.4%	4 4.9%	81 100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	0 0.0%	72 97.3%	2 2.7%	74 100.0%
10,000㎡以上	8 8.9%	81 90.0%	1 1.1%	90 100.0%
屋外施設	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	13 100.0%

クロス集計

その他言語

	作成している	作成していない	無回答	全体
1969年以前	1	60	5	66
	1.5%	90.9%	7.6%	100.0%
1970年代	0	56	5	61
	0.0%	91.8%	8.2%	100.0%
1980年代	0	58	14	72
	0.0%	80.6%	19.4%	100.0%
1990年代	3	75	6	84
	3.6%	89.3%	7.1%	100.0%
2000年以降	0	42	5	47
	0.0%	89.4%	10.6%	100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
総合博物館	2	32	6	40
	5.0%	80.0%	15.0%	100.0%
美術博物館	0	124	13	137
	0.0%	90.5%	9.5%	100.0%
歴史博物館	2	92	13	107
	1.9%	86.0%	12.1%	100.0%
自然科学博物館	0	25	1	26
	0.0%	96.2%	3.8%	100.0%
動物園・水族館・植物園	0	13	0	13
	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
その他	0	5	2	7
	0.0%	71.4%	28.6%	100.0%

	作成している	作成していない	無回答	全体
国立	1	25	3	29
	3.4%	86.2%	10.3%	100.0%
都道府県立	2	140	17	159
	1.3%	88.1%	10.7%	100.0%
市区町村立	0	72	9	81
	0.0%	88.9%	11.1%	100.0%
私立	1	54	6	61
	1.6%	88.5%	9.8%	100.0%

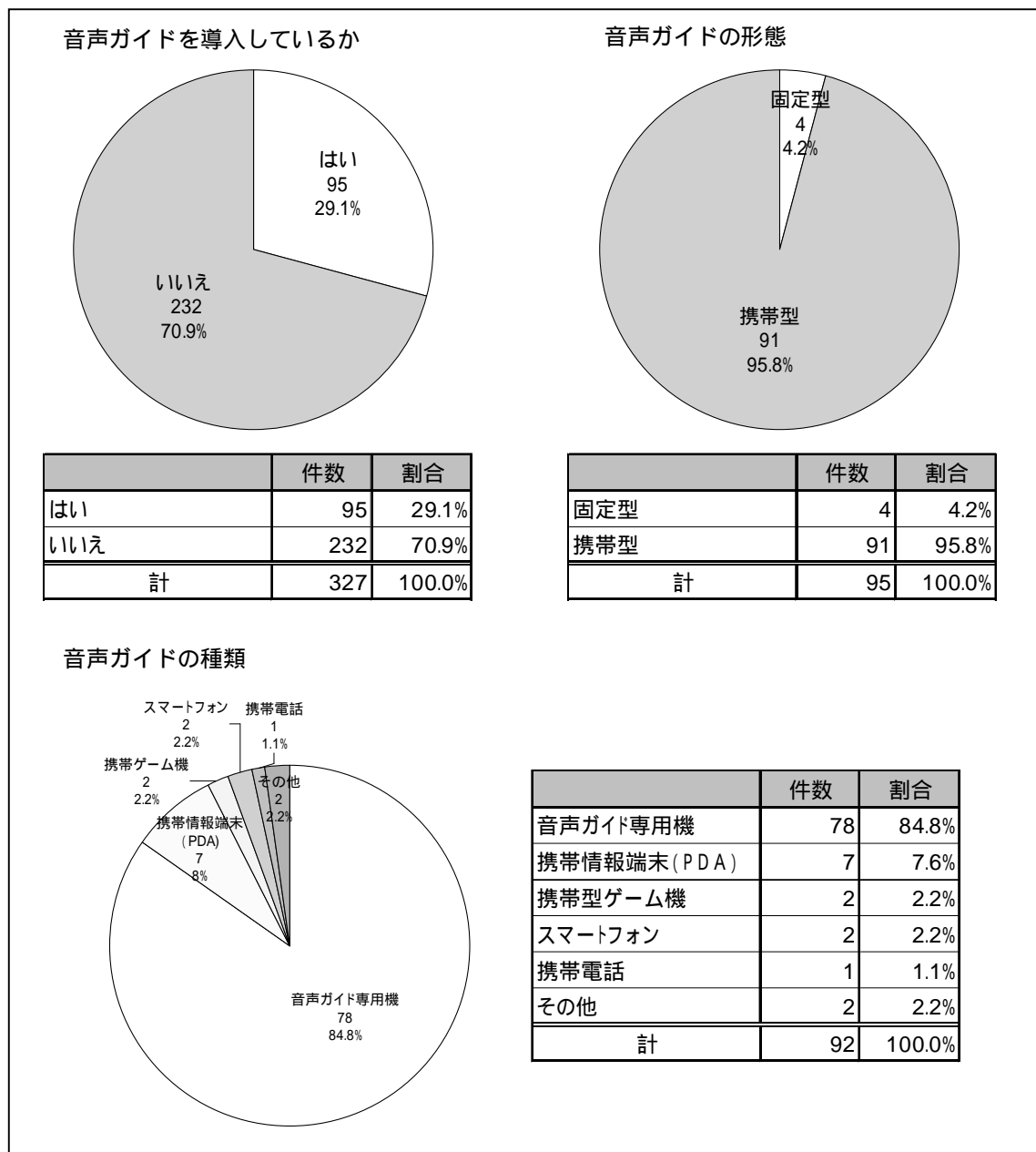
	作成している	作成していない	無回答	全体
2,500㎡未満	0	63	9	72
	0.0%	87.5%	12.5%	100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	1	72	8	81
	1.2%	88.9%	9.9%	100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	0	68	6	74
	0.0%	91.9%	8.1%	100.0%
10,000㎡以上	3	76	11	90
	3.3%	84.4%	12.2%	100.0%
屋外施設	0	12	1	13
	0.0%	92.3%	7.7%	100.0%

2-4 音声ガイドの導入状況について

(1) 音声ガイドの導入、音声ガイド機の形態

- 音声ガイドについては、全体の約3割の館が導入しており、導入館のほとんどが、携帯型の音声ガイドを利用している。また、その8割以上が音声ガイド専用機を利用しているが、携帯情報端末(PDA)や携帯ゲーム機、スマートフォン等を活用している施設も見られる。
- 開館年代別に見ると、1990年代までに開館した施設の導入率は2～3割程度となっているが、2000年以降に開館した施設は、5割近くの施設が導入している。
- 施設規模別に見ると、大規模な施設ほど導入率が高くなっており、延床面積10,000㎡以上の施設では5割程度が導入している。

単純集計



クロス集計

	はい	いいえ	無回答	全体
1969年以前	17	47	2	66
	25.8%	71.2%	3.0%	100.0%
1970年代	19	42	0	61
	31.1%	68.9%	0.0%	100.0%
1980年代	20	51	1	72
	27.8%	70.8%	1.4%	100.0%
1990年代	17	67	0	84
	20.2%	79.8%	0.0%	100.0%
2000年以降	22	25	0	47
	46.8%	53.2%	0.0%	100.0%

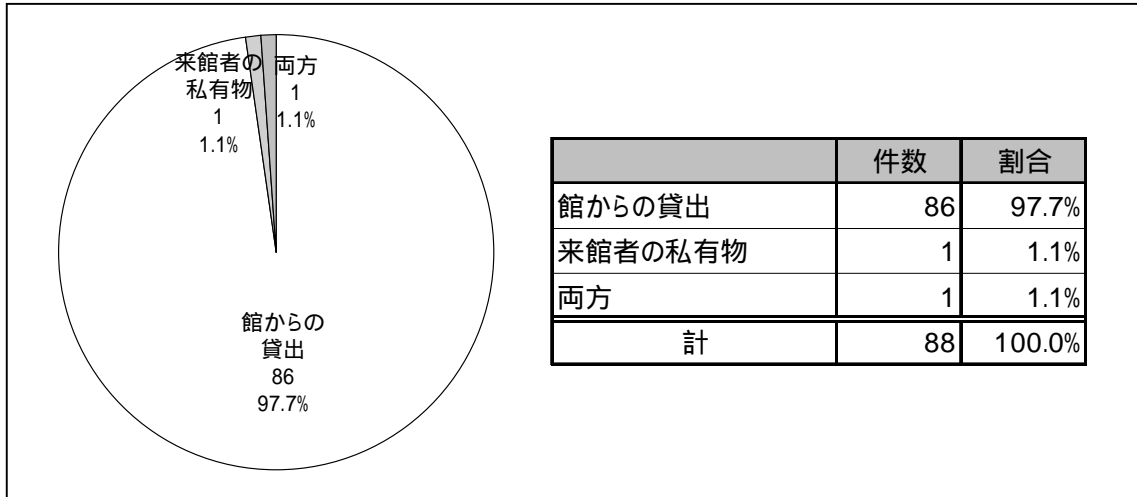
	はい	いいえ	無回答	全体
総合博物館	6	33	1	40
	15.0%	82.5%	2.5%	100.0%
美術博物館	37	98	2	137
	27.0%	71.5%	1.5%	100.0%
歴史博物館	40	67	0	107
	37.4%	62.6%	0.0%	100.0%
自然科学博物館	8	18	0	26
	30.8%	69.2%	0.0%	100.0%
動物園・水族館・植物園	2	11	0	13
	15.4%	84.6%	0.0%	100.0%
その他	2	5	0	7
	28.6%	71.4%	0.0%	100.0%

	はい	いいえ	無回答	全体
国立	10	19	0	29
	34.5%	65.5%	0.0%	100.0%
都道府県立	42	115	2	159
	26.4%	72.3%	1.3%	100.0%
市区町村立	22	58	1	81
	27.2%	71.6%	1.2%	100.0%
私立	21	40	0	61
	34.4%	65.6%	0.0%	100.0%

	はい	いいえ	無回答	全体
2,500㎡未満	8	64	0	72
	11.1%	88.9%	0.0%	100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	16	64	1	81
	19.8%	79.0%	1.2%	100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	26	48	0	74
	35.1%	64.9%	0.0%	100.0%
10,000㎡以上	44	44	2	90
	48.9%	48.9%	2.2%	100.0%
屋外施設	1	12	0	13
	7.7%	92.3%	0.0%	100.0%

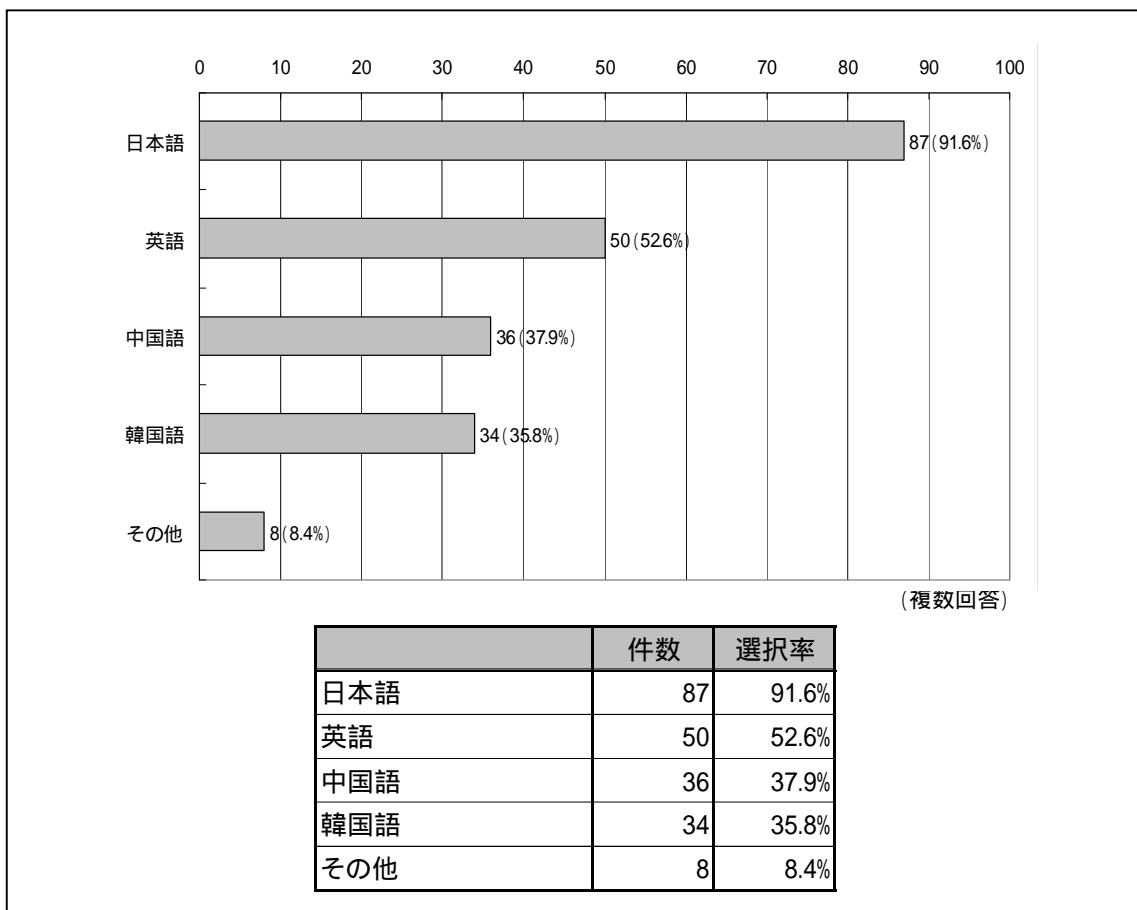
(2) 音声ガイドに使用する携帯端末の所有者

- 携帯型音声ガイドを導入している施設のほとんどが、館からの貸出による運用を行っている。



(3) 対応している言語

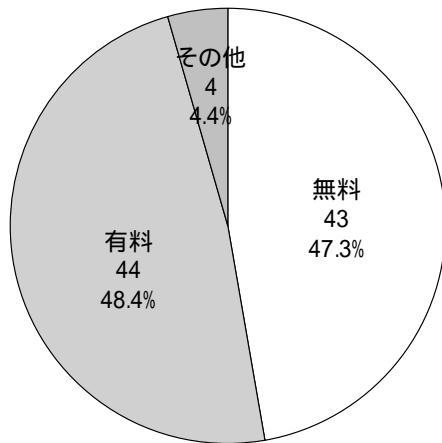
- 日本語が最も多く、次いで英語、中国語、韓国語となっている。その他の言語としては、ロシア語、ドイツ語、スペイン語等の回答が挙げられた。



(4) 貸出料金

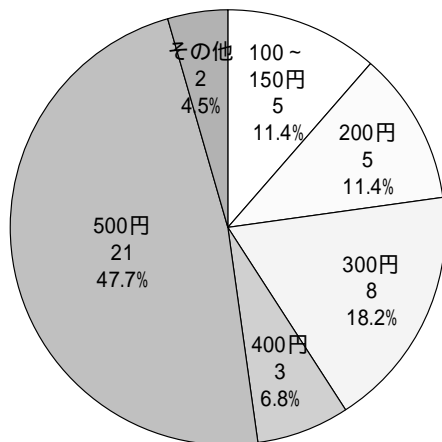
- 音声ガイドの貸出料金については、無料と有料の施設がほぼ半々となっている。「その他」と回答した施設は、特別展によって料金が異なるという回答となっている。
- 貸出料金については、500円が最も多く、全体の半数程度を占めている。また、今回の回答では、すべての施設が500円以下の料金となっている。
- 一部の施設では、日本語版は有料だが外国語版については無料貸出、外国語版は日本語版より安価で貸出など、外国人来館者に配慮した料金設定を行っている事例も見られた。

貸出料金の有無



	件数	割合
無料	43	47.3%
有料	44	48.4%
その他	4	4.4%
計	91	100.0%

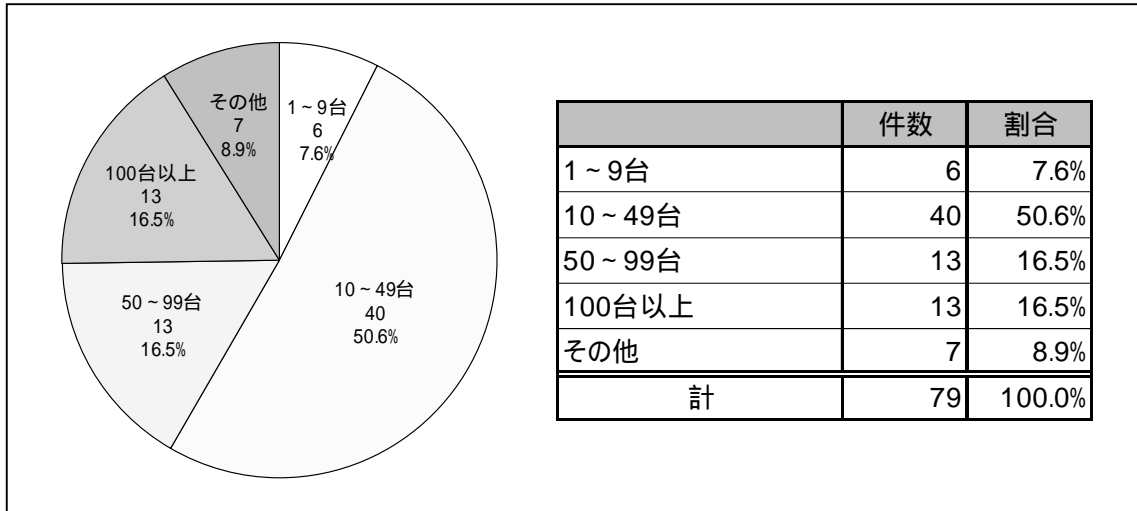
貸出料金



	件数	割合
100～150円	5	11.4%
200円	5	11.4%
300円	8	18.2%
400円	3	6.8%
500円	21	47.7%
その他	2	4.5%
計	44	100.0%

(5) 音声ガイド機の所有台数

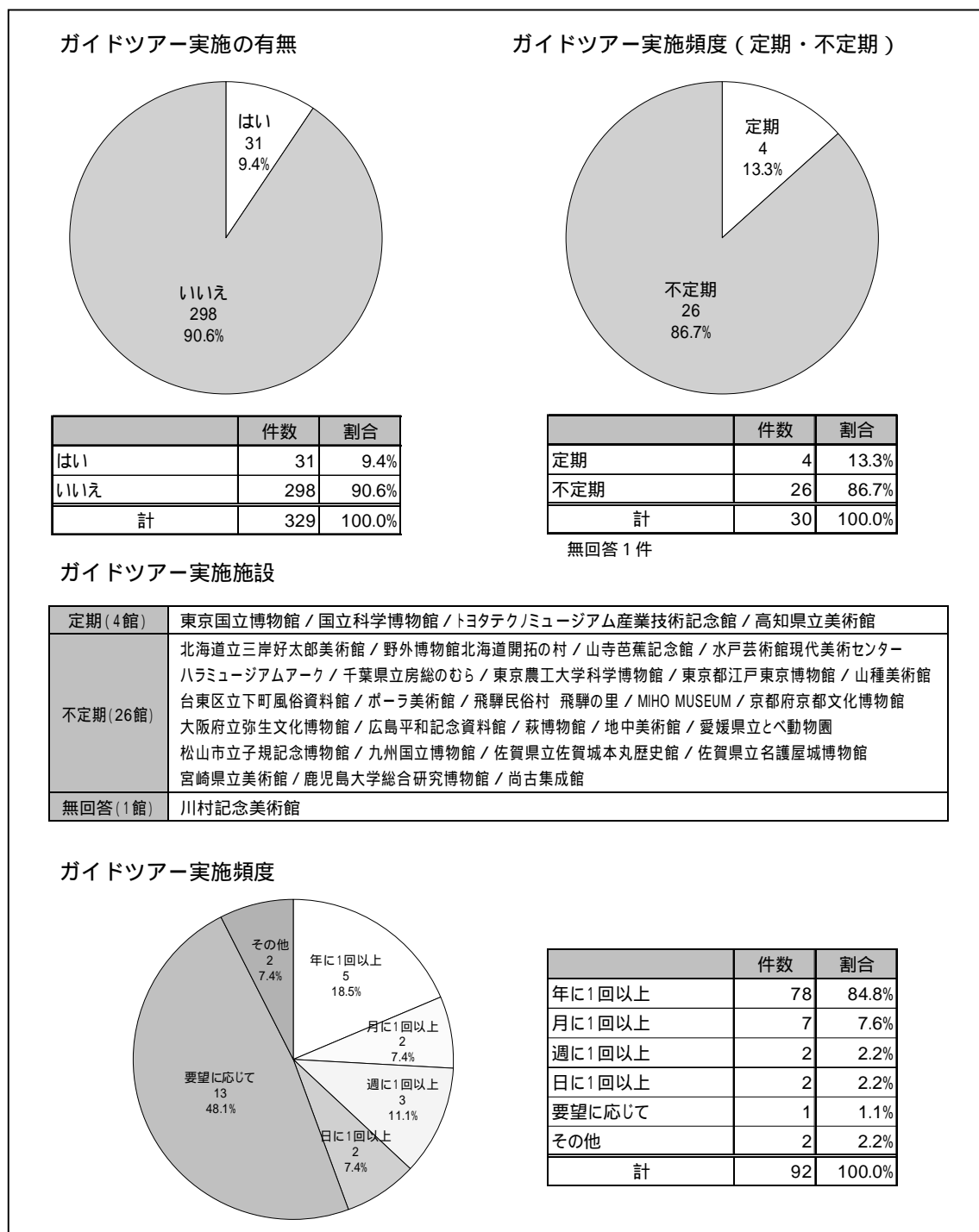
- 音声ガイド機の所有台数については、10～49台所有する施設が最も多く、全体の半数程度を占めている。



2-5 外国語での館内ガイドツアーの実施について

(1) 外国人向けの館内ガイドツアーの実施と頻度

- 外国人向けのガイドツアーを実施している施設は、全体の1割程度であり、大半の施設が実施していない状況にある。
- また、定期的を実施している館は4館にとどまり、来館者の要望があった時や予約があった時等に都度対応している施設が多い。



クロス集計

	はい	いいえ	無回答	全体
1969年以前	6	59	1	66
	9.1%	89.4%	1.5%	100.0%
1970年代	2	59	0	61
	3.3%	96.7%	0.0%	100.0%
1980年代	8	64	0	72
	11.1%	88.9%	0.0%	100.0%
1990年代	9	75	0	84
	10.7%	89.3%	0.0%	100.0%
2000年以降	6	41	0	47
	12.8%	87.2%	0.0%	100.0%

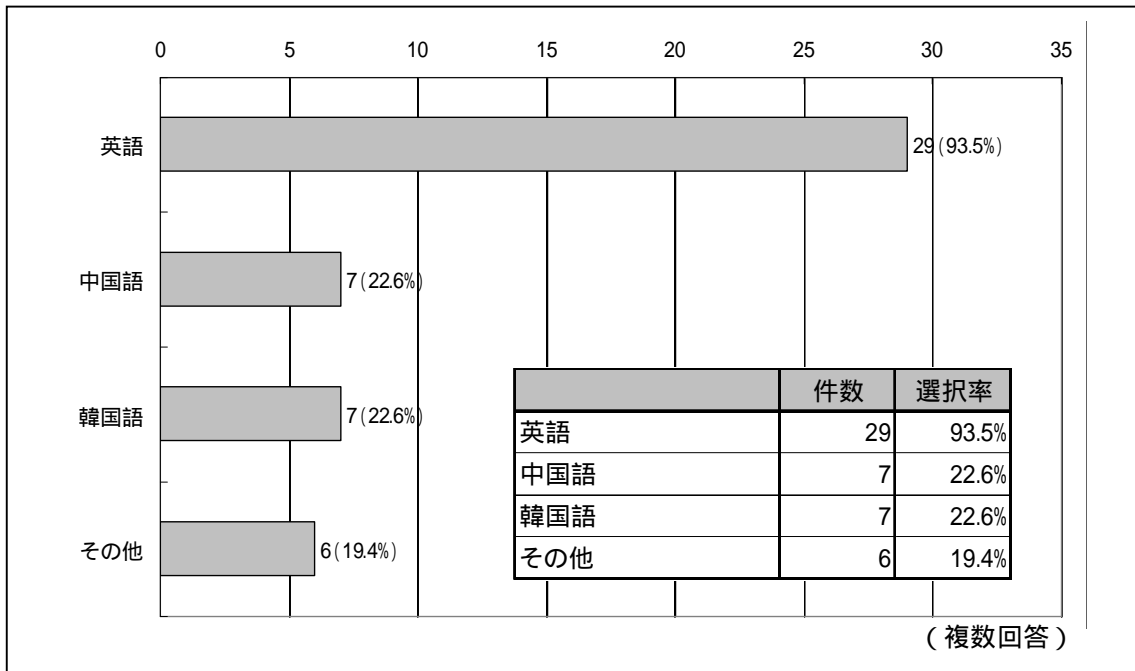
	はい	いいえ	無回答	全体
総合博物館	4	35	1	40
	10.0%	87.5%	2.5%	100.0%
美術博物館	11	126	0	137
	8.0%	92.0%	0.0%	100.0%
歴史博物館	11	96	0	107
	10.3%	89.7%	0.0%	100.0%
自然科学博物館	2	24	0	26
	7.7%	92.3%	0.0%	100.0%
動物園・水族館・植物園	1	12	0	13
	7.7%	92.3%	0.0%	100.0%
その他	2	5	0	7
	28.6%	71.4%	0.0%	100.0%

	はい	いいえ	無回答	全体
国立	5	24	0	29
	17.2%	82.8%	0.0%	100.0%
都道府県立	11	147	1	159
	6.9%	92.5%	0.6%	100.0%
市区町村立	7	74	0	81
	8.6%	91.4%	0.0%	100.0%
私立	8	53	0	61
	13.1%	86.9%	0.0%	100.0%

	はい	いいえ	無回答	全体
2,500㎡未満	6	66	0	72
	8.3%	91.7%	0.0%	100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	7	73	1	81
	8.6%	90.1%	1.2%	100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	4	70	0	74
	5.4%	94.6%	0.0%	100.0%
10,000㎡以上	12	78	0	90
	13.3%	86.7%	0.0%	100.0%
屋外施設	2	11	0	13
	15.4%	84.6%	0.0%	100.0%

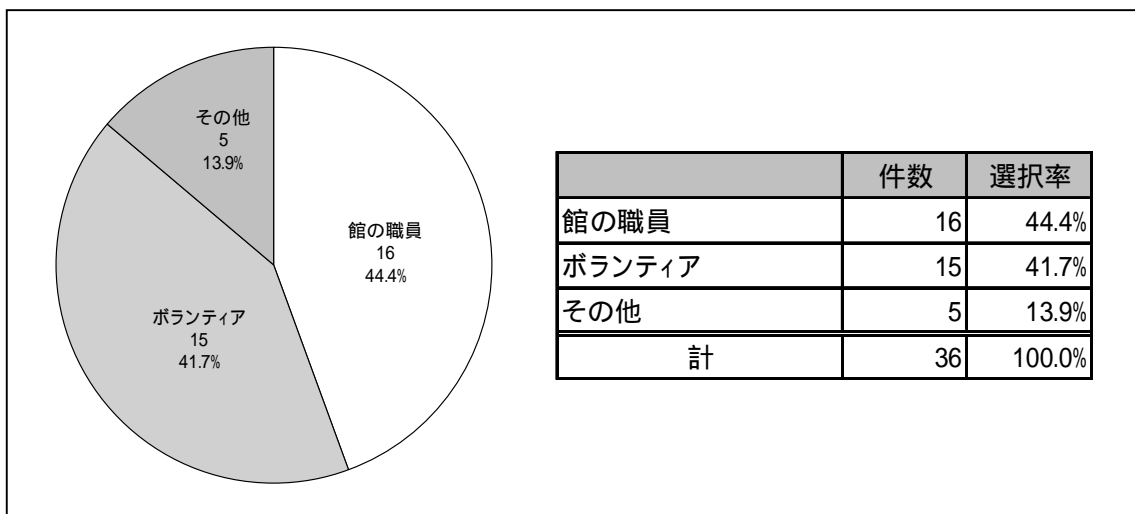
(2) 対応している言語

- 外国人向けガイドツアーを実施している言語については、英語での実施が最も多く、ガイドツアーを実施している施設のほとんどが英語のツアーを実施している。
- その他の言語では、フランス語、ドイツ語、スペイン語、ロシア語、手話といった回答が見られた。



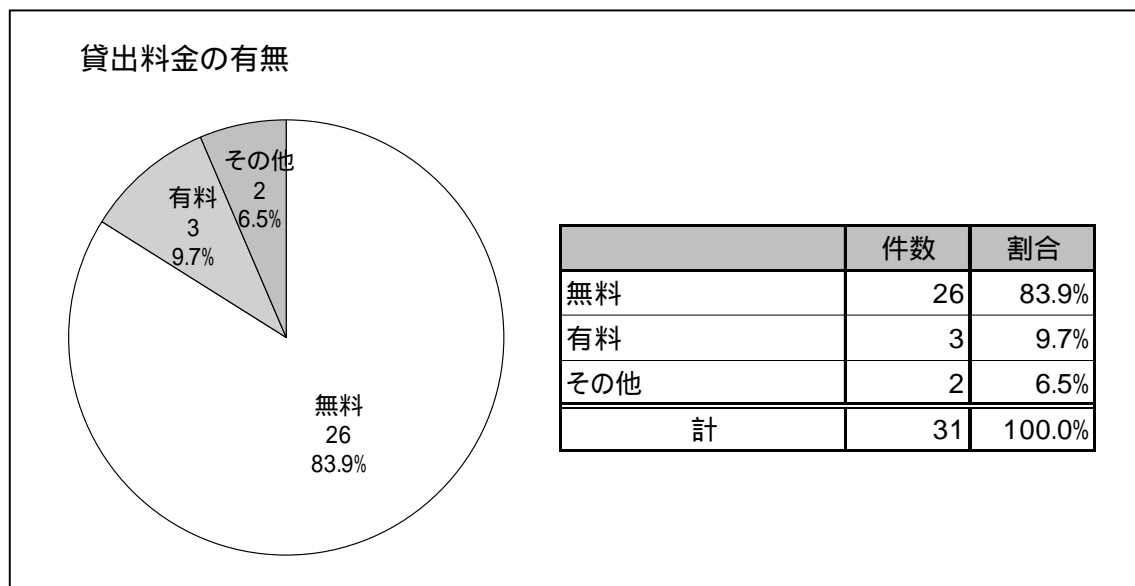
(3) ガイドツアー実施者と通訳案内士資格の有無

- 外国人向けガイドツアーは、館の職員やボランティアが実施している施設が多く、通訳案内士の有資格者が実施している施設は1館もなかった。



(4) ガイドツアーの参加料金

- 外国人向けガイドツアーは、8割以上の館が無料で実施している。「その他」については、一部有料で実施しているという回答であった。
- 有料と答えた3館は、それぞれ300円、500円、4,000円の設定となっており、4,000円と設定している施設は、ガイド1名(1~15名まで案内可能)につき4,000円という回答であった。

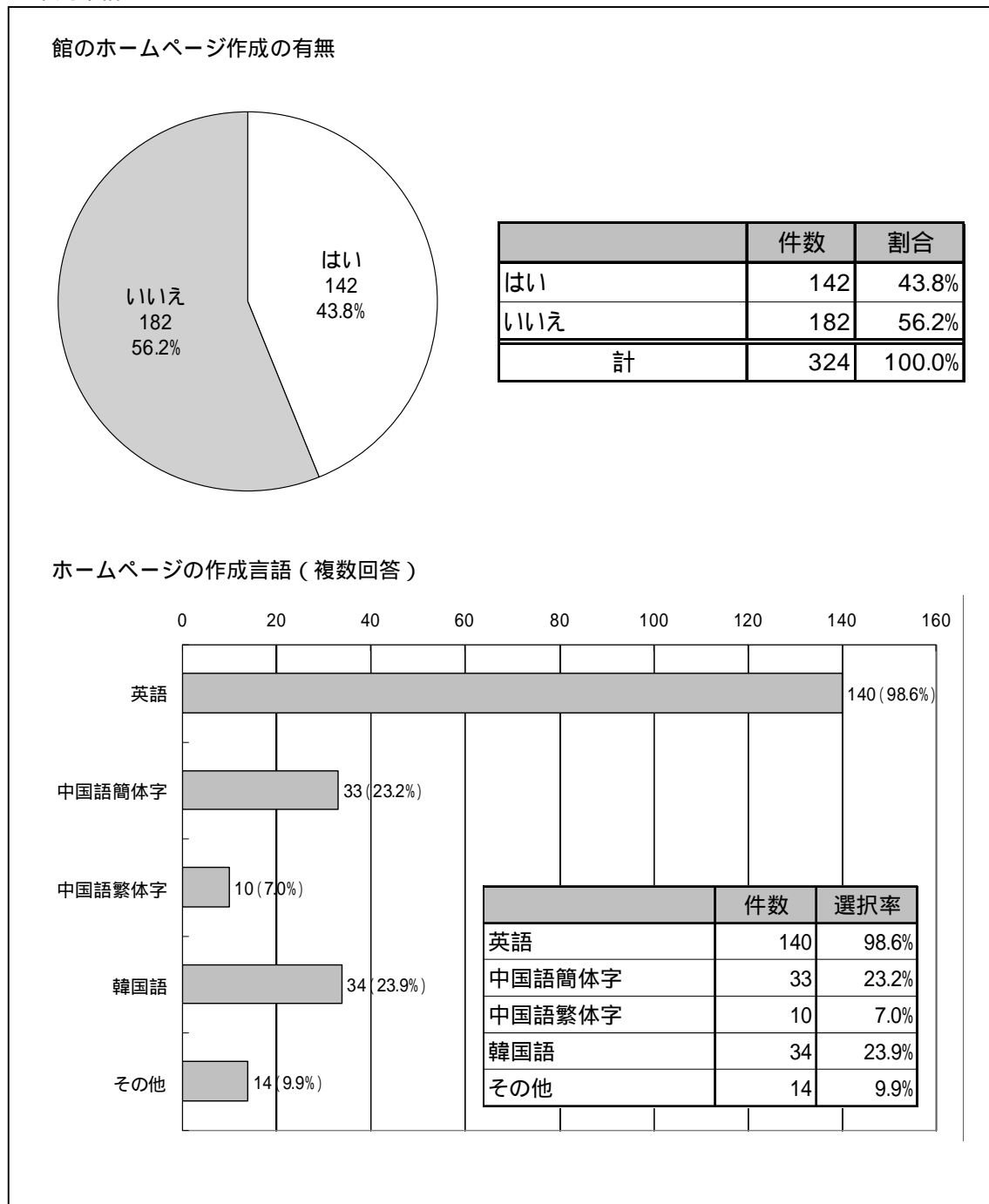


2-6 外国人へ向けた情報発信について

(1) 外国語による館のホームページの作成状況

- 外国語ホームページについては、約4割の施設が作成しており、国立施設及び延床面積10,000㎡以上の大規模施設では、6割以上の施設が作成している。
- 外国語ホームページ作成施設については、ほぼすべてが英語版を作成しており、中国語（簡体字）、韓国語に対応している施設は、外国語ホームページ作成館の2割強にとどまっている。

単純集計



クロス集計

	はい	いいえ	無回答	全体
1969年以前	33	32	1	66
	50.0%	48.5%	1.5%	100.0%
1970年代	20	39	2	61
	32.8%	63.9%	3.3%	100.0%
1980年代	30	42	0	72
	41.7%	58.3%	0.0%	100.0%
1990年代	33	51	0	84
	39.3%	60.7%	0.0%	100.0%
2000年以降	26	18	3	47
	55.3%	38.3%	6.4%	100.0%

	はい	いいえ	無回答	全体
総合博物館	14	25	1	40
	35.0%	62.5%	2.5%	100.0%
美術博物館	77	58	2	137
	56.2%	42.3%	1.5%	100.0%
歴史博物館	36	69	2	107
	33.6%	64.5%	1.9%	100.0%
自然科学博物館	7	18	1	26
	26.9%	69.2%	3.8%	100.0%
動物園・水族館・植物園	7	6	0	13
	53.8%	46.2%	0.0%	100.0%
その他	1	6	0	7
	14.3%	85.7%	0.0%	100.0%

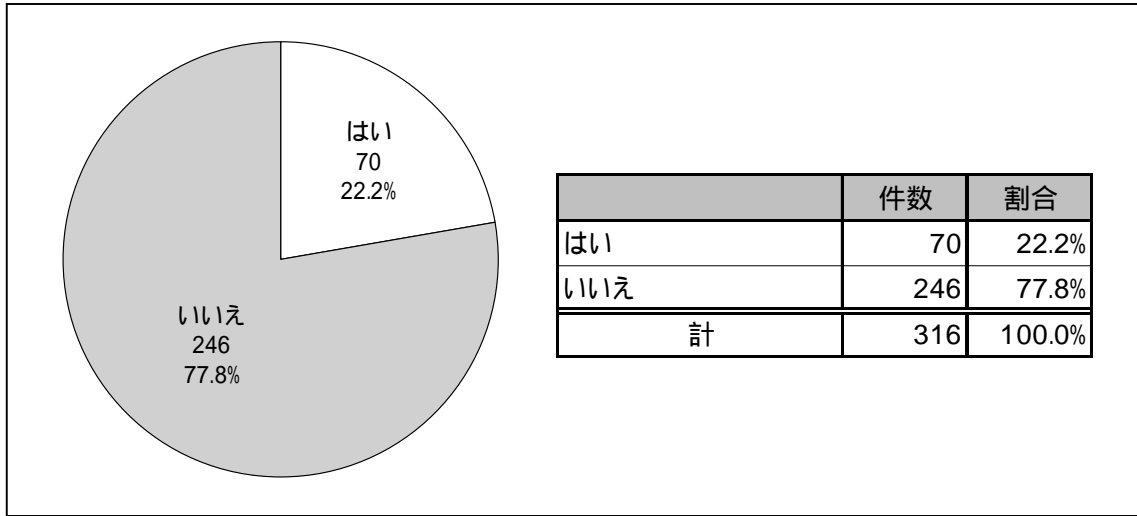
	はい	いいえ	無回答	全体
国立	20	8	1	29
	69.0%	27.6%	3.4%	100.0%
都道府県立	63	94	2	159
	39.6%	59.1%	1.3%	100.0%
市区町村立	24	56	1	81
	29.6%	69.1%	1.2%	100.0%
私立	35	24	2	61
	57.4%	39.3%	3.3%	100.0%

	はい	いいえ	無回答	全体
2,500㎡未満	23	48	1	72
	31.9%	66.7%	1.4%	100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	22	57	2	81
	27.2%	70.4%	2.5%	100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	31	42	1	74
	41.9%	56.8%	1.4%	100.0%
10,000㎡以上	57	31	2	90
	63.3%	34.4%	2.2%	100.0%
屋外施設	9	4	0	13
	69.2%	30.8%	0.0%	100.0%

(2) 外国人向け観光情報誌への掲載の有無

- 外国人向けの観光情報誌に、館の紹介や展覧会情報等を掲載したことがあるかを尋ねたところ、約2割の館が掲載したことがあると回答しており、私立の施設では、3割以上の施設が掲載している。
- 掲載した情報誌は、自治体等が発行している外国人向け地域観光情報誌が数多く見られるが、市販の外国人向け観光ガイドブックに掲載している事例も見られる。

単純集計



クロス集計

	はい	いいえ	無回答	全体
1969年以前	10	52	4	66
	15.2%	78.8%	6.1%	100.0%
1970年代	13	46	2	61
	21.3%	75.4%	3.3%	100.0%
1980年代	21	49	2	72
	29.2%	68.1%	2.8%	100.0%
1990年代	15	67	2	84
	17.9%	79.8%	2.4%	100.0%
2000年以降	11	32	4	47
	23.4%	68.1%	8.5%	100.0%

	はい	いいえ	無回答	全体
総合博物館	3	36	1	40
	7.5%	90.0%	2.5%	100.0%
美術博物館	40	89	8	137
	29.2%	65.0%	5.8%	100.0%
歴史博物館	17	86	4	107
	15.9%	80.4%	3.7%	100.0%
自然科学博物館	6	19	1	26
	23.1%	73.1%	3.8%	100.0%
動物園・水族館・植物園	3	10	0	13
	23.1%	76.9%	0.0%	100.0%
その他	1	6	0	7
	14.3%	85.7%	0.0%	100.0%

	はい	いいえ	無回答	全体
国立	9	18	2	29
	31.0%	62.1%	6.9%	100.0%
都道府県立	23	129	7	159
	14.5%	81.1%	4.4%	100.0%
市区町村立	16	63	2	81
	19.8%	77.8%	2.5%	100.0%
私立	22	36	3	61
	36.1%	59.0%	4.9%	100.0%

	はい	いいえ	無回答	全体
2,500㎡未満	9	59	4	72
	12.5%	81.9%	5.6%	100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	12	63	6	81
	14.8%	77.8%	7.4%	100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	17	55	2	74
	23.0%	74.3%	2.7%	100.0%
10,000㎡以上	28	60	2	90
	31.1%	66.7%	2.2%	100.0%
屋外施設	4	9	0	13
	30.8%	69.2%	0.0%	100.0%

誌名及び掲載された言語・掲載時期

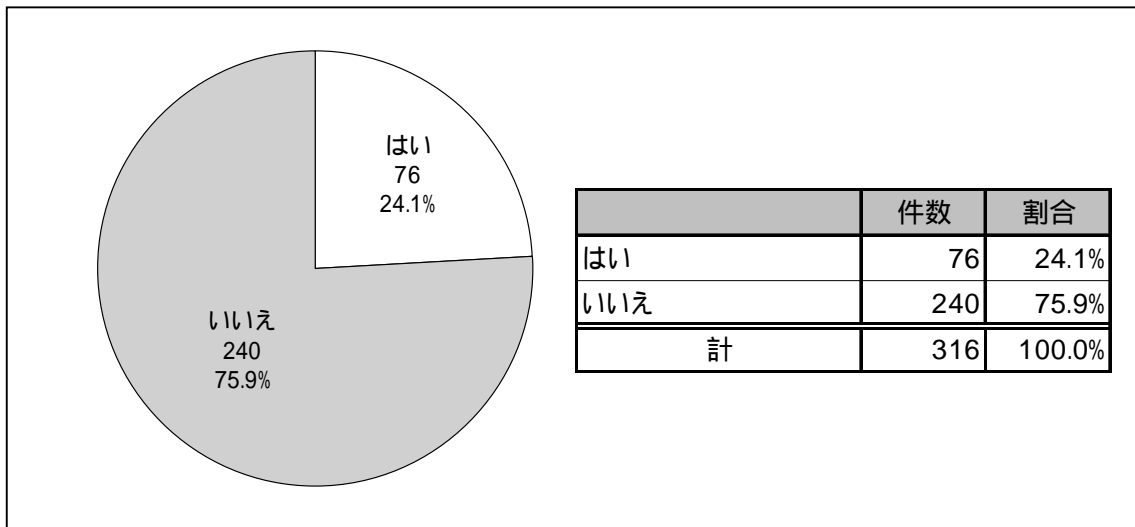
地域	館種	設立主体	誌名	掲載言語	掲載時期
北海道・東北	歴史	都道府県立	日本の博物館紹介(英文版)	英語	
北海道・東北	美術	都道府県立	What's on in Sapporo	英語	毎月
北海道・東北	歴史	都道府県立	Japan-i	中国語(簡体・繁体)	2010年夏
北海道・東北	歴史	私立	るるぶ	中国語繁体字	7~8月、1~2月
北海道・東北	自然科学	市区町村立	じゃらん 他	外国語	
関東	美術	市区町村立	ART Diary International	英語	2008年まで
関東	美術	都道府県立	TOKYO NOTICE BOARD	英語	2010年6月25日 2010年10月22日
関東	自然科学	私立	韓国観光局 地球の歩き方	ハングル 英語	2010年秋 複数回
関東	歴史	都道府県立	JAPAN EYE (NHK 海外)、 DOKSA TV(ホノルル)、Europe Express、韓国旅行新聞、韓国 FRIDAY 他		
関東	美術	私立	J Select	英語	2009年 5/6号
関東	総合	国立	MICHELIN	フランス語	2007年
関東	美術	国立	ハンディガイド(東京観光情報 センター)	英、仏、中 (簡・繁)、韓、 独、伊、西	通年配布
関東	美術	国立	ハンディガイド(東京観光情報 センター)	英、仏、中 (簡・繁)、韓、 独、伊、西	通年配布
関東	美術	国立	ヘラルド朝日 トラベルアズ	英語 中国語	2010年11月 2010年11月
関東	動・水・植	都道府県立	TRAVEL+LEISURE SOUTHEAST ASIA	英語	2010年4月~
関東	美術	国立	METROPOLIS	英語	2008年6月
関東	歴史	都道府県立	DOMUS	イタリア語	2011年1月頃発行予定
関東	美術	私立	各種あり		
関東	美術	私立	Yes Tokyo Metropolis(メトロポリス)	英語	掲載開始時期は不明、 常時掲載あり 掲載依頼があった時に 掲載(年2回程度)
関東	美術	私立	メトロポリス、ジャパントイズ	英語	各展覧会ごと
関東	美術	市区町村立	多数		
関東	美術	私立	VISIT JAPAN YEAR 2010	英語	2010年10月
関東	美術	市区町村立	メトロポリス 横浜シーサイダー	英語、中国 語簡体字、 韓国語 英語	2010年5月 2010年5,6,7,8,9,10月
関東	歴史	市区町村立	横浜観光MAP(無料配布) 京 急/みなとみらい線	英語、簡体 字、ハングル	2010年10月30日発行
中部	美術	都道府県立	KonnichiwaNagaoka(長岡市の 市政だより英語版)	英語	2006年頃
中部	歴史	市区町村立	REPERE	韓国語	2007年2月
中部	美術	都道府県立	台湾の美術雑誌の海外美術 館情報(誌名不明)	繁体中国語	2002年頃
中部	美術	市区町村立	ミシュラン観光ガイド	英語、フランス 語	2009年
中部	自然科学	都道府県立	海外広報ビデオ: Japan Video Topics	7ヶ国語(英 語、スペイン語、 フランス語、中 国語、アラビア 語、ポルトガル 語、日本語)	2010年9月~
中部	歴史	市区町村立	ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン	フランス語、英語	2009年3月16日~
中部	総合	私立	ひだっち英語版	英語	2009年9月頃
中部	美術	私立		台湾 韓国	2007年、2008年

地域	館種	設立主体	誌名	掲載言語	掲載時期
中部	歴史	市区町村立	ナゴヤ・カレンダー	英語、ポルトガル語	不定期(展覧会の開催時期)
中部	美術	私立	東海導遊圖	中文版	2010年～
中部	自然科学	私立	地球の歩き方 good Luck Trip 中部	英語	2010.Autumn.Winter版
近畿	歴史	都道府県立	不明(三重県の台湾向け広報誌)	中国語	2004年頃
近畿	美術	都道府県立	外国人向け英字新聞	英語	随時
近畿	美術	私立	韓国観光新聞 Kyoto Visitors Guige Culture News 他	韓国語 英語 英語	2009年 毎月 不定期
近畿	美術	国立	MEET OSAKA	英語	年3回発行(平成21年度まで)
近畿	美術	都道府県立	Kyoto Visitors Guide, Meet Osaka(現在休刊)、 News Week など	英語	毎月、隔月
近畿	美術	私立	KYOTO VISITOR'S GUIDE	英語	ほぼ毎月
近畿	美術	私立	KYOTO VISITOR'S GUIDE	英語	2007年
近畿	美術	国立	OSAKA UNLIMITED PASS GUIDE BOOK	英語	毎年4月
近畿	美術	市区町村立	留学生博物館・美術館入場施設案内&パス	英語	
近畿	自然科学	市区町村立	ANA	英語	2007年頃
近畿	歴史	国立	イルボネ・セソシワ(日本の新しい情報の意)	韓国語	2010年11月
近畿	美術	都道府県立	関西TimeOut ブラジル移民への雑誌	英語	
中国	動・水・植	都道府県立	MCCSプレビュー The Shimanean Tモジヨモ 夢の港	英語 英語 韓国語 中国語	2009年4月20日、6月19日 2010年 2010年 2010年
中国	美術	私立	att Japan	英語	2008年頃～
中国	歴史	市区町村立	international tourist network Open!	日本語、英語、 中国語	2010年6月30日発行
四国	美術	私立	多数(美術、建築、情報誌など)	全世界各地	特に、芸術祭開催時期
四国	歴史	都道府県立	Tasa Wave	英語	企画展開催前
九州・沖縄	美術	都道府県立	福岡ビクターズガイド	英語、韓国語、 中国語(北京語、 台湾語)	2010年度
九州・沖縄	歴史	国立	FUKUOKA NOW	英語	2010年2月
九州・沖縄	歴史	市区町村立	フクオカナウ、レインボウ、外	英語、中国語簡 体字、韓国語 掲載誌により異なる	随時
九州・沖縄	美術	市区町村立	FUKUOKA CITY VISITOR'S GUIDE	英、ハングル、 中国語(繁、 簡)	2010年3月15日
九州・沖縄	美術	市区町村立	FUKUOKA NOW	英語、中国語、 韓国語	不定期
九州・沖縄	美術	都道府県立	旅行用ガイドブック(誌名は不明)	韓国語、台湾語	2008年度
九州・沖縄	総合	都道府県立	沖縄地圏隨身 MCSS (Marine Corps Community Services Okinawa)	中国語 (繁体字) 英語	2010年夏季 時々

(3) 地方公共団体や観光協会と連携した情報発信等の実績

- 外国人に対して、館の情報を発信するため、自治体や観光協会と連携して取り組んだ実績の有無について尋ねたところ、全体の約4分の1の施設が、何らかの形で連携して情報発信を行ったことがあると回答している。
- 具体的な取り組みの内容を見ると、地方公共団体の観光関連部門や地元観光協会と連携した取り組みが数多く見られ、観光マップ・観光情報誌の作成や海外等でのプロモーション、外国人への特典提供など、さまざまな取り組みがなされている。

単純集計



クロス集計

	はい	いいえ	無回答	全体
1969年以前	15	46	5	66
	22.7%	69.7%	7.6%	100.0%
1970年代	9	51	1	61
	14.8%	83.6%	1.6%	100.0%
1980年代	22	48	2	72
	30.6%	66.7%	2.8%	100.0%
1990年代	16	63	5	84
	19.0%	75.0%	6.0%	100.0%
2000年以降	14	32	1	47
	29.8%	68.1%	2.1%	100.0%

	はい	いいえ	無回答	全体
総合博物館	6	33	1	40
	15.0%	82.5%	2.5%	100.0%
美術博物館	35	96	6	137
	25.5%	70.1%	4.4%	100.0%
歴史博物館	27	75	5	107
	25.2%	70.1%	4.7%	100.0%
自然科学博物館	5	19	2	26
	19.2%	73.1%	7.7%	100.0%
動物園・水族館・植物園	3	10	0	13
	23.1%	76.9%	0.0%	100.0%
その他	0	7	0	7
	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%

	はい	いいえ	無回答	全体
国立	6	21	2	29
	20.7%	72.4%	6.9%	100.0%
都道府県立	28	125	6	159
	17.6%	78.6%	3.8%	100.0%
市区町村立	20	58	3	81
	24.7%	71.6%	3.7%	100.0%
私立	22	36	3	61
	36.1%	59.0%	4.9%	100.0%

	はい	いいえ	無回答	全体
2,500㎡未満	12	54	6	72
	16.7%	75.0%	8.3%	100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	17	61	3	81
	21.0%	75.3%	3.7%	100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	18	54	2	74
	24.3%	73.0%	2.7%	100.0%
10,000㎡以上	24	63	3	90
	26.7%	70.0%	3.3%	100.0%
屋外施設	5	8	0	13
	38.5%	61.5%	0.0%	100.0%

具体的な連携先や取り組みの概要

属性			記述内容			
地域	館種	設立主体	連携相手	概要	発信方法	実施時期
北海道・東北	美術	都道府県立	北海道	常設展(道費単独開催)観覧料の無料化		2002年サッカーワールドカップ開催時
北海道・東北	歴史	都道府県立	北海道観光振興機構	第18回台北国際旅行博(ITF2010)	ブース出展(パンフ等配布)	2010年11月5日~8日
北海道・東北	歴史	私立	市、観光協会、観光連	中国、台湾、韓国へのプロモーション活動	エージェントをホテルに招待し、各施設、ホテル等、プロモーションを行う	
北海道・東北	自然科学	市区町村立	網走市、網走市観光協会	プロモーション	観光博覧会の出展、個別旅行会社訪問PR等	
北海道・東北	総合	都道府県立	北東北三県観光立県推進協議会国際観光部会(青森県商工労働部観光局新幹線交流推進課)	北東北ウェルカムカードを提示した外国人旅行者への特典提供	登録施設は外国人旅行者を歓迎する施設として海外に紹介される。	2009年4月~現在
北海道・東北	美術	都道府県立	青森県	青森県ソウル事務所におけるPR	パンフレット等の配布	2006年~2007年
北海道・東北	歴史	市区町村立	国際交流室	中国語パンフレット作成		2005年
北海道・東北	美術	都道府県立	県国際交流課	催事情報翻訳および監修	ホームページ、紙媒体	通年
関東	美術	都道府県立	茨城空港	広報	空港への案内板設置、乗入航空会社機内誌	2010年6月~
関東	美術	都道府県立	民間企業及び件の出先機関	美術館及び連携各者が所在する「笠間芸術の森公園」の利用案内パンフレットを三館共同で作成した。	笠間市観光協会、笠間芸術の森公園内の三館窓口にて配付。	2007年~
関東	歴史	市区町村立	ユネスコ協会	英文展示ガイドブックの作成	英文展示ガイドブックの作成	開館時
関東	美術	都道府県立	韓国文化院、日中友好会館	展覧会情報の提供	ポスター、チラシの郵送	朝鮮王朝の美術展 2008年11-12月、中国現代美術展 2009年7-9月
関東	歴史	都道府県立	千葉県 観光課	モニターツアー実施、商談会への資料提供 他		随時
関東	歴史	市区町村立	観光協会	市内観光案内パンフレットに博物館を記載	パンフレット印刷	2009年度
関東	美術	私立	千葉県 佐倉市 成田市	観光情報マップ 冊子の掲載情報提供	印刷物の館内設置	記録なし
関東	総合	国立	台東区	台東区主催の外国人観光客誘致のためのツアーへの協力	当館の見どころ紹介	2006年~2008年 年3回程度
関東	美術	国立	観光庁	「Visit Japan Year 2010」キャンペーンによるクーポンを持参した人への割引実施	ホームページでの情報掲載	2010年9月~
関東	美術	国立	観光庁	「Visit Japan Year 2010」キャンペーンによるクーポンを持参した人への割引実施	ホームページでの情報掲載	2010年9月~
関東	美術	国立	東京都産業労働局 観光部	ウェルカムカード(観光案内冊子)の提示による常設展入場料の割引	都内観光案内所等で配布される日・英・中・韓・仏・独・西・伊8言語によるハンディマップ・ハンディガイド・エリアマップ冊子	年間(毎年)

属性			記述内容			
地域	館種	設立主体	連携相手	概要	発信方法	実施時期
関東	動・水・植	都道府県立	財団法人 東京観光財団(TCVB)	東アジア地区各国の現地旅行代理店に東京観光紹介パンフレット等の送付に当園のパンフレットを同封した。	旅行代理店へ郵送等	2010年春～
関東	歴史	都道府県立	TCVB 東京観光財団	羽田空港国際化キャンペーン	パンフレットへの情報提供、アンケート 記念品提供	2010年10月
関東	美術	私立	観光庁	「Visit Japan Year 2010」キャンペーン	ホームページでの情報掲載	2010年9月～
関東	歴史	市区町村立	東京都	英語・フランス語のリーフレットの展示	都庁第一庁舎東京観光情報コーナーに依頼	通年
関東	美術	私立	東京都産業労働局観光部	外国人向けガイドMAP やハンディガイドへの掲載	東京都観光情報センター等での配布	毎年参画
関東	美術	私立	はとバス	外人向ツアー	はとバスのパンフレット	2005年～2007年
関東	歴史	都道府県立	横浜コンベンションビューロー	展覧会情報の発信	インターネット	2009年(Y150)
関東	美術	私立	横浜観光コンベンションビューロー	中国の旅行会社へのドガ展紹介	コンベンション・ビューローが中国各地で横浜の紹介を行う際にドガの告知も行う(英語版の概要配布)	2010年7月
関東	美術	私立	箱根町	外国語パンフレットの作成協力	現地での配布	2010年7月
関東	美術	市区町村立	観光庁	「Visit Japan Year 2010」キャンペーン	ホームページでの情報掲載	2010年8月～
関東	歴史	市区町村立	横浜市	APEC 開催実行委員会	APEC の横浜市のHP で展示情報、案内所でチラシ配布	10/27～11/14
中部	歴史	都道府県立	県庁国際課	日中韓商談会で博物館情報の紹介	紹介文を中国語版、韓国語版で作成し、配布	2010年9月
中部	美術	市区町村立	石川県、金沢市、市観光協会	旅行会社の受入れ、取材対応		随時
中部	自然科学	都道府県立	福井県観光連盟、県観光振興課	日中韓3ヶ国観光担当相会合の視察	観光担当部局に対するPR	2009年10月
中部	歴史	市区町村立	県観光課、県観光連盟	韓国、台湾等の旅行業者への広報	業者対象の見学会	2007年～2008年
中部	歴史	都道府県立	観光庁	「Visit Japan Year 2010」キャンペーン	ホームページでの情報掲載	2010年1月から同年3月まで
中部	総合	都道府県立	岐阜県庁 総合企画部 観光交流推進局	催事情報提供	県ホームページ	毎月更新 2010年度10月～
中部	歴史	市区町村立	岐阜県博物館協会	外国語看板の作成		2010年11月
中部	美術	私立	観光協会	観光マップ等の作成		
中部	美術	私立	静岡県観光協会	ビジットジャパン、オープンしずおかキャンペーン	HP、パンフレット、チラシ、ポスター	2009年 2010年
中部	自然科学	私立	名古屋観光コンベンションビューロー	在日ランドオペレーター招聘事業による意見交換会	在日ランドオペレーター(旅行社)とのマッチング方式による面談会	2010年6月9日
中部	美術	私立	常滑市	パンフレット(中国語、韓国語、英語)	市内拠点常置	2008年10月1日
近畿	歴史	市区町村立	栗東市国際交流協会	異文化交流サロン事業バスツアーにて「昔のくらし体験」		2009年11月頃

属性			記述内容			
地域	館種	設立主体	連携相手	概要	発信方法	実施時期
近畿	美術	私立	びわこビクターズビューロー 中部広域連携協議会	現地でのプロモーション 現地でのプロモーション	商談会など 商談会など	不定期 不定期
近畿	美術	国立	財団法人 京都市国際交流協会	京都で学ぶ留学生に文化芸術に一層親しんでもらうための取組	各教育施設において無料入場証を発行	2010年7・8月及び2011年1・2月
近畿	美術	市区町村立	京都市国際化推進室	FMCOLO による展覧会案内	英語での放送	不定期(催しの時期)
近畿	美術	市区町村立	和泉市人権国際課	姉妹都市からの団体客受入		年1回
近畿	美術	都道府県立	県国際交流課、関西ブラジル人コミュニティ	翻訳、通訳	カタログ	2008年10月
近畿	歴史	都道府県立	日本旅行とJR西日本グループの旅行促進チーム	正式な連携ではないが、広報協力依頼に対応した。	パンフレットや直接説明	2009年
中国	動・水・植	都道府県立	江津市	毎年、江津市と交流のあるロシアからのお客様に来館いただく。	入館前の概要説明	2010年11月
中国	美術	私立	島根県	米国東海岸でのプロモーション	各地でプレゼンテーション(DVD放映、QAなど)	2008年
中国	歴史	市区町村立	財団法人 ひろしま国際センター	留学生への入館料の減免	県内文化施設等優待カード施設一覧への掲載	通年
中国	歴史	私立	山口県観光連盟、防府市観光振興課	韓国・台湾・中国(山東省)からの観光客誘致	エージェント招致	平成19年度あたりから継続的に
四国	総合	都道府県立	県(瀬戸内国際芸術祭推進室)	外国人向けパンフレット・展示パンフレットの作成	パンフレットの配布	2010年夏~秋
四国	美術	私立	香川県、観光庁	香川県のアート、文化施設の情報提供の一環として	英語、中国語でのパンフレット掲載	2008年~2010年
四国	歴史	都道府県立	高知県庁観光振興部おもてなし課	パンフレット、館内表示他の多言語表記		本年度末までに実施予定
四国	動・水・植	都道府県立	高知県	園内案内表記の整備		2010年11月
四国	歴史	都道府県立	(社)日本観光協会 四国支部	台湾旅行会社向け施設情報の提供	日本観光協会四国支部への情報(A4 1枚)をファックスで提供	2010年6月末
九州・沖縄	歴史	国立	太宰府市	大宰府市がガイドブック等に大宰府市内の観光地を紹介する際に博物館情報を掲載	福岡ビクターズガイドへの掲載	通年
九州・沖縄	総合	市区町村立	北九州市観光課	観光課が誘致活動を行う際リーフレット等を提供	リーフレットの配布等	
九州・沖縄	歴史	都道府県立	九州観光推進機構(及び佐賀県観光連盟)	台湾からのチャーター便受入れ	パンフレット、商品造成	2006年度から2年程
九州・沖縄	歴史	市区町村立	地方公共団体、(社)長崎国際観光コンベンション協会	県内に居住する留学生の入館料を全額免除する。また、コンベンション協会の誘致のために来館する視察者などを全額免除する。	館内を直接見学してもらう。	随時
九州・沖縄	総合	市区町村立	熊本市観光課	展示パネル等の外国語表記	パネル作成	2009年~
九州・沖縄	自然科学	私立	阿蘇市観光協会、熊本県観光連盟	パンフレット作成		ここ2~3年
九州・沖縄	美術	都道府県立	(財)みやざき観光コンベンション協会	スタンプラリー(「ちよるかキャンペーン」)	パンフレット作製・配布、インターネット	2008年2月~3月
九州・沖縄	歴史	市区町村立	那覇市観光協会	クルーズ船寄港ブース観光案内所にてリーフレット配布	博物館リーフレットの配布	2010年6月

2-7 その他の外国人受入状況について

- 外国人来館者の受入に向けて、その他に実施している取り組みや、館内での外国語表記に関する取り決めを尋ねたところ、広告掲載とともにクーポンを付けることで利用促進を図ったり、パスポート（旅券）の提示で入館料の割引を行ったりするなど、それぞれの施設で多様な取り組みを実施している状況がうかがえる。

地域	館種	設立主体	記述内容
北海道・東北	美術	都道府県立	英語による作品は可能であるし、取組みたいと思う。
北海道・東北	歴史	都道府県立	インバウンド用の観光雑誌・パンフ等に広告掲載するとともにクーポンを付け利用を促進している。また、札幌市内の観光施設共同の共通観光切符(さっぽろセレクト)を外国人向けにも販売。海外旅行会社又はインバウンド対応国内旅行会社への営業等
北海道・東北	歴史	私立	外国人来館者を増す為、館内の展示解説パネルの増設、ガイド音声システムの導入等を検討している。(英語、中国簡体、繁体字、韓国の4言語を考えています。)
北海道・東北	歴史	都道府県立	日本語で記された古文書・公文書の閲覧を目的に来館するのが通常なので、外国語表記を行う予定はない。
北海道・東北	その他	私立	外国人ツアーでは、通訳の方がいると、その方に通訳をしてもらい、希望があれば簡単な解説を行なっている。
関東	歴史	市区町村立	基本的には、展示物等の表示で英語の対応ができるよう取り組んでいる。
関東	自然科学	都道府県立	英文解説リーフレットを用意している
関東	美術	市区町村立	毎月第3日曜日に、外国籍の方を対象とした講座“ Bonsai Workshop for Foreigner ”を開催し、盆栽および日本文化に気軽に触れられる機会を提供しています。
関東	歴史	都道府県立	館入口で外国語入館パンフレットを配布
関東	歴史	国立	平成21年度から試行として、地元の大学の国際交流センターと共同で、留学生が自国の人々に母国語で歴博の展示を紹介する展示解説シート開発の取組みを行っている。
関東	歴史	市区町村立	市内に国際交流協会があり、ガイドを行っている
関東	美術	国立	基本的な情報は2ヶ国語(日・英)表記
関東	美術	国立	基本的な情報は2ヶ国語(日・英)表記
関東	自然科学	国立	館内の誘導掲示や展示解説は、可能な範囲で日・英・中・韓の4ヶ国語を使用することをルールとしている。
関東	動・水・植	都道府県立	外国語パンフレット置場の常設
関東	歴史	都道府県立	視察対応
関東	美術	私立	館内サインでの英文、中文、韓文表記
関東	美術	市区町村立	外国人旅行者への入館割引の検討(パスポート、ID等の提示での割引)
関東	美術	国立	企画展については、日・英の出品リストをそれぞれ作成、または日・英併記。近隣の美術館と協力して「六本木アートトライアングル Map+Calendar」を作成(英語併記)。館ホームページについて、館概要を主とした多言語(独、仏、西、中、韓)ページを掲載。ピジット・ジャパン・イヤー関連事業への協力
関東	美術	市区町村立	海外でのチケット販売を委託している旅行会社による販売時のご案内や情報提供。入館前に団体客に対し、主たる注意事項を説明(通訳してもらいつつ)。入館前に5ヶ国語表記のインフォメーション(しおり)を配布(中・英・韓・スペイン・仏)。「説明をうけるとのではなく感じてもらいたい」空間であり、展示であるため、文章による案内は少ない。質問には語学対応可能なスタッフが対応している
関東	美術	都道府県立	展示作品名や作家名については、和欧表記している。また、作品について、質問があればスタッフや学芸員が状況に応じて対応している。
関東	美術	私立	海外展などの企画実施
中部	美術	都道府県立	外国人グループの事前要請により、学芸員が韓国語・英語にて作品解説を実施。当館の分館である万代島美術館では、英中韓露の4ヶ国語でのホームページを展開。作品キャプションに外国語を付けるかどうかは個々の学芸員の判断。
中部	美術	都道府県立	コレクション展示では、作品タイトルを英語併記
中部	歴史	都道府県立	外国人来館者に立体浮世絵プレゼント(期間限定)
中部	美術	都道府県立	受付からの要請や、事前の予約に応じて、質問に応じたり、展覧会を解説したりしている。
中部	美術	私立	当館の映像「小布施の北斎」(毎時45分スタート、上映時間14分間)に英文の字幕を表記し、外国人観光客の映像観覧に役立てている。
中部	動・水・植	都道府県立	視察等の受入は通訳が随行している

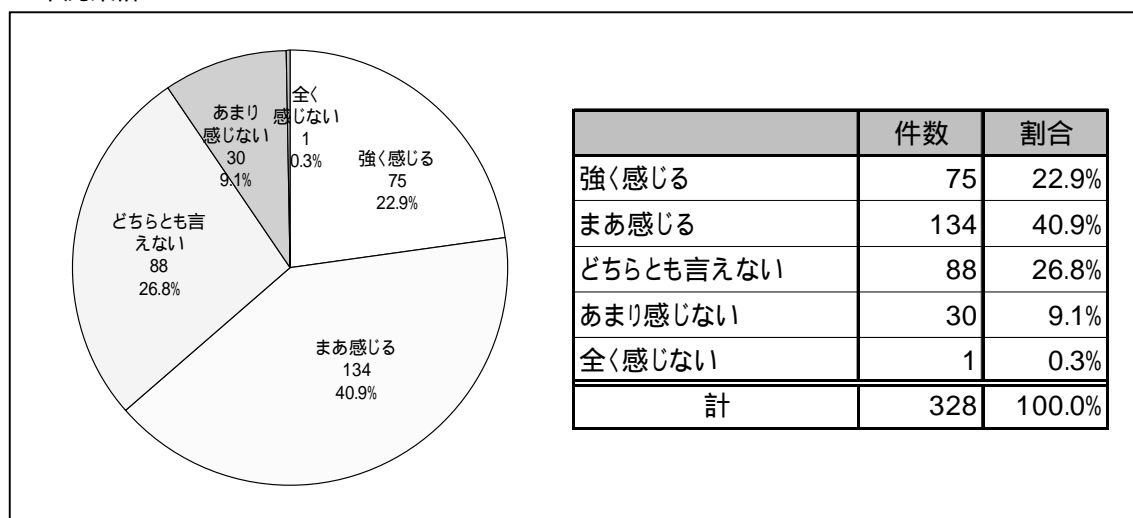
地域	館種	設立主体	記述内容
中部	総合	私立	館内マップ(英語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語)を用意しております。解説シート(各展示室)
中部	美術	市区町村立	国際的な会議等が浜松で開催される場合に、会議参加者の特別割引を設定したことがあります。
中部	自然科学	私立	館内ガイド映像(約7分)を7カ国語用意(日・英・仏・独・西語)。ホームページには日本語・英語の詳細版のほか、館内案内パンフレットを16ヶ国語(日・英・中(簡体・繁体)・仏・伊・独・西・露・タイ・ベトナム・マレー・インドネシア・ポルトガル・アラビア)pdfで添付(ダウンロード可)
近畿	歴史	都道府県立	映像展示に外国語(英語)同時解説端末があり、お勤めしている。
近畿	歴史	都道府県立	学芸員の中には語学習熟につとめる者が多い。
近畿	歴史	市区町村立	外国語パンフを用意
近畿	歴史	市区町村立	旧中島家にて「昔の暮らし体験」かまどを使いご飯を炊く体験 昔の遊び体験など 団体(ツアー)の受入れ可能
近畿	美術	私立	展示室内での撮影禁止の周知
近畿	美術	私立	日本人を対象とした、茶室見学(ガイドツアー)や立札(呈茶)を実施していますが、ご希望があれば、外国の方も受け入れています。但し、専任のスタッフが語学に対応出来るわけではないので、学芸員等で臨機応変に行っている。
近畿	美術	国立	本学所属教員が関係する国際会議等において案内する他、会場が本学内であれば、休憩時に無料で見学していただく。
近畿	美術	市区町村立	留学生優待:2月、8月における当館主催展の入場無料化(国際化推進室からの依頼に協力)
近畿	美術	都道府県立	中国韓国の建築見学の受入れ(安藤忠雄建築研究所と連携)
近畿	美術	都道府県立	館蔵品展に関し、外国人観光客及び同行する観光ボランティアの入館料は無料。館蔵品展に関し、外国人観光客は大部分簡易なアンケートに協力いただいている。(どこの国から来たか。無料を知っていたか等。)
近畿	美術	私立	館の案内パンフレットを英文、韓国語、中国語で作成している。
中国	美術	私立	およそ10年以上前から、パスポート提示により、入館料を減免している。個人料金2,200円 1,100円(大人) 大学・高校・小中可。
中国	その他	市区町村立	平成17年11月から「松江・出雲国際観光テーマ地区推進協議会」(会長松江市長)で、外国人割引制度を実施。これに伴い、記念館でもパスポート又は外国人登録証の提示により50%割を行っている。
中国	歴史	市区町村立	英語の展示説明文において、日本語に忠実な対訳を基本としているが日本人以外にわかりにくい表現に関しては適宜説明等を加筆している。館内及び出版物で使用される用語の定訳を表にし、語句の統一をはかっている。
中国	総合	市区町村立	管理・運営を協働で行なっているNPO法人の活動による部分が大きい。
四国	美術	都道府県立	見学者に対しては、基本的に英語対応(ある程度できる者が対応)のみ。
四国	美術	都道府県立	展示室の他、外国人が利用する可能性の高い箇所は、英語表記のあるサインを設置している。今年度中に中国語(簡体・繁体)、ハングルによる表記を加えたものにとりかえる予定。
四国	歴史	都道府県立	22年10月中旬 タイ公共放送局TPBS取材への協力(館内)
九州・沖縄	歴史	国立	外国人の団体が来館した際には、引率者へ館内や展示室内での注意事項等を書いた紙を渡し、団体客にお知らせしてもらうように取り組んでいる。
九州・沖縄	美術	市区町村立	数年後に施設の大規模改修を行う予定であり、その際に外国語表記について取り決める予定
九州・沖縄	美術	市区町村立	原則として当館の出版物及び掲示物は、和・英併記である。それ以外の言語は検討中。
九州・沖縄	歴史	都道府県立	トイレでのマナーについての注意書き
九州・沖縄	歴史	都道府県立	キャプション、パンフの英語表記、韓国語表記
九州・沖縄	美術	都道府県立	美術館パンフレットの英語版は作成済み。現在、中国語版、韓国語版は現在作成中。(平成23.1作成)主要作品の解説文は、英語版も作成済み。
九州・沖縄	総合	市区町村立	分館である熊本城天守閣では、日本語に加えて英語・韓国語・中国語による展示案内を実施している。
九州・沖縄	自然科学	私立	映写ホールにおける映画に字幕スーパーを入れている。地元で実施しているPCを使った同時通訳システムを導入している。
九州・沖縄	総合	都道府県立	外国語表記に関する取り決めはないが、展示室内の表記は一部英語・中国語・ハングル語が表示してある。
九州・沖縄	歴史	都道府県立	館内施設名については、英語、韓国語、中国語で列記しています。
九州・沖縄	美術	都道府県立	隣接している文化ホールに、海外から来演するアーティスト等に対し、当美術館の展覧会の情報を提供し、鑑賞方の案内をしている。
九州・沖縄	歴史	市区町村立	展示パネル等の多言語表示の促進

2-8 今後の外国人受入体制整備について

(1) 外国人受入体制整備の必要性

- 外国人受入体制整備の必要性については、「強く感じる」施設が22.9%、「まあ感じる」施設が40.9%であり、6割以上の施設が一定の必要性を感じている。
- 館種別、設置主体別、施設規模別に見ても、この傾向は概ね共通しており、国内の博物館等全般として、外国人受入体制整備の必要性を感じている施設が多いと言える。
- 外国人受入体制整備の必要性を「強く感じる」、「まあ感じる」理由については、外国人来館者が増加している、あるいは増加が予測されるという回答や、外国人の集客を図りたいという回答が多い。
- また、現状、外国人利用者があまり多くはないものの、少しでも来館する以上、対応すべきといった回答や、外国人来館者が増加する中で、マナーや館内の禁止事項等に関する案内・注意喚起が必要になっているとの回答も見られる。
- 一方、外国人受入体制整備の必要性について、「どちらともいえない」、「あまり感じない」、「まったく感じない」と回答した理由については、外国人の来館が少ないという回答が多く、外国人よりも、まずは地域に根ざした施設とする取り組み、地域住民等の利用促進を図ることが重要との回答も見られる。

単純集計



クロス集計

	強く感じる	まあ感じる	どちらとも言えない	あまり感じない	全く感じない	無回答	全体
1969年以前	17	25	17	6	0	1	66
	25.8%	37.9%	25.8%	9.1%	0.0%	1.5%	100.0%
1970年代	15	29	11	5	0	1	61
	24.6%	47.5%	18.0%	8.2%	0.0%	1.6%	100.0%
1980年代	16	30	18	7	1	0	72
	22.2%	41.7%	25.0%	9.7%	1.4%	0.0%	100.0%
1990年代	17	27	31	9	0	0	84
	20.2%	32.1%	36.9%	10.7%	0.0%	0.0%	100.0%
2000年以降	10	23	11	3	0	0	47
	21.3%	48.9%	23.4%	6.4%	0.0%	0.0%	100.0%

	強く感じる	まあ感じる	どちらとも言えない	あまり感じない	全く感じない	無回答	全体
総合博物館	7	25	5	2	0	1	40
	17.5%	62.5%	12.5%	5.0%	0.0%	2.5%	100.0%
美術博物館	35	55	40	6	0	1	137
	25.5%	40.1%	29.2%	4.4%	0.0%	0.7%	100.0%
歴史博物館	27	38	28	13	1	0	107
	25.2%	35.5%	26.2%	12.1%	0.9%	0.0%	100.0%
自然科学博物館	5	9	8	4	0	0	26
	19.2%	34.6%	30.8%	15.4%	0.0%	0.0%	100.0%
動物園・水族館・植物園	0	5	6	2	0	0	13
	0.0%	38.5%	46.2%	15.4%	0.0%	0.0%	100.0%
その他	1	2	1	3	0	0	7
	14.3%	28.6%	14.3%	42.9%	0.0%	0.0%	100.0%

	強く感じる	まあ感じる	どちらとも言えない	あまり感じない	全く感じない	無回答	全体
国立	8	12	7	0	0	2	29
	27.6%	41.4%	24.1%	0.0%	0.0%	6.9%	100.0%
都道府県立	26	74	40	19	0	0	159
	16.4%	46.5%	25.2%	11.9%	0.0%	0.0%	100.0%
市区町村立	18	31	24	7	1	0	81
	22.2%	38.3%	29.6%	8.6%	1.2%	0.0%	100.0%
私立	23	17	17	4	0	0	61
	37.7%	27.9%	27.9%	6.6%	0.0%	0.0%	100.0%

	強く感じる	まあ感じる	どちらとも言えない	あまり感じない	全く感じない	無回答	全体
2,500㎡未満	18	24	21	6	1	2	72
	25.0%	33.3%	29.2%	8.3%	1.4%	2.8%	100.0%
2,500㎡以上 5,000㎡未満	17	33	20	11	0	0	81
	21.0%	40.7%	24.7%	13.6%	0.0%	0.0%	100.0%
5,000㎡以上 10,000㎡未満	15	34	20	5	0	0	74
	20.3%	45.9%	27.0%	6.8%	0.0%	0.0%	100.0%
10,000㎡以上	25	36	22	7	0	0	90
	27.8%	40.0%	24.4%	7.8%	0.0%	0.0%	100.0%
屋外施設	0	7	5	1	0	0	13
	0.0%	53.8%	38.5%	7.7%	0.0%	0.0%	100.0%

外国人受入体制整備の必要性に関する回答の理由

【「強く感じる」「まあ感じる」】

地域	館種	設立主体	記述内容
北海道・東北	美術	都道府県立	中国人観光客の来道が増えていることから、来館者増につなげていきたいため。
北海道・東北	美術	都道府県立	函館の国際化の動きに歩調を合わせるため
北海道・東北	美術	都道府県立	内外問わず来館してほしいので
北海道・東北	歴史	都道府県立	北海道へ観光目的で訪れた外国人に対し、その歴史や文化に関する情報発信をするのは、当館の担う重要な役割だから
北海道・東北	歴史	私立	国内の入館者が伸びなやんでいる現状において、海外の入館者を増すことで、運営を安定させることを考えて外国人受入体制整備を進めている。
北海道・東北	総合	都道府県立	当館における近年の外国人来館者数の現状からすれば、さい迫った必要性はないものの、東北新幹線全線開業(平成22年12月4日)後の外国人旅行者の増加が予想されるため。
北海道・東北	美術	都道府県立	ほとんどの職員は、外国語が不得手なため、外国語ができなくても対応できるよう、外国語による表記、パンフレット等の整備が必要であると考えている。
北海道・東北	歴史	私立	外国客館の青森寄港や東北新幹線青森開業により、さらに外国人観光客が増大すると考えられるため。
北海道・東北	美術	私立	今後観光目的だけでなく、企業における外国人採用枠が増えることも予想されており、来日する外国人に対しての受入体制整備が急務と考えるため
北海道・東北	美術	都道府県立	収蔵品を国外の人にも紹介したいから
北海道・東北	歴史	市区町村立	近(の観光地等を訪れる外国人が目立つ(多くなっている)ことから一関の情報発信が博物館サイドも必要と感じている。
北海道・東北	歴史	都道府県立	現状では外国人来館者は少数であるが、今後の館の運営にとっては、外国人(観光客等)へのアピールの必要性も感じている。
北海道・東北	総合	都道府県立	外国人来館者増に伴い、より詳細な表記を求められる傾向にあるが、予算的・人的・時間的余裕がなく、またクレームや強い意見を求められることがないため、従来通りの臨機応変な対応で済んでいる。
北海道・東北	美術	都道府県立	キャプションは英語表記されているが、ケースバイケースに応じきれていない。
北海道・東北	総合	都道府県立	現状は極端に入館者数が少ないので費用対効果が疑問であるが、近隣の文化施設が連携して取組むなどして、アピール性を高め、増加を図っていく必要を感じる。
北海道・東北	美術	私立	外国人の来館者が増加傾向にある。
北海道・東北	美術	都道府県立	現状は中国、韓国等アジアからの来館者の受入体制がない
北海道・東北	その他	私立	解説などは英・中・韓表示をすすめていきたいが、外国語ガイドなどは現実むずかしい
関東	美術	都道府県立	H21に茨城空港が開港し、外国からのお客様により多く、より長く県内に滞在していただくために必要と感じる。
関東	歴史	都道府県立	茨城空港の開港により、中国や韓国の人が来県するようになったため。
関東	美術	都道府県立	茨城空港の開港に伴い、海外からの来館者を受け入れる機会が増える予想されるため。
関東	美術	市区町村立	運営基本理念に「国際的な視野にたつて芸術文化の交流を行う芸術館」とあり、また、幅広い方々に楽しんでもらう必要があるため。
関東	歴史	市区町村立	外国人来訪者(土浦市)が少ない現状から、博物館としての外国人受入体制整備の優先度は低い。
関東	総合	都道府県立	外国の方が来館されても、日本人と同程度のサービスを受けられるようにすることは重要だと思われます。
関東	美術	都道府県立	本館の館内案内表示は必要最低限の部分について、英語併記している。今後、英語の併記箇所を増やせるか、課題である。
関東	自然科学	都道府県立	少ないといっても外国人の来館者はゼロでない。
関東	総合	都道府県立	日本のなかに多数の外国人をみかけるようになったため
関東	自然科学	私立	海外からも注目されている博物館であるので
関東	美術	市区町村立	外国人向けの盆栽専門誌や英字新聞などに当館の情報を掲載していただくようになり、来館する外国人の居住国および地域が多様化しているため。
関東	総合	都道府県立	公共の博物館として、外国人に房総半島の自然・歴史など千葉の魅力を発信していく必要はある。(成田空港から近いという立地上の観点からも。)
関東	歴史	都道府県立	現在、新規の外国人用(英語)パンフレットを作成している。
関東	総合	都道府県立	成田空港との連携が可能なら、外国人とくに欧米・アジア人観光客の受け入れに取り組みたい。
関東	歴史	都道府県立	学校関係者、公官庁、企業関係者と共に来館される場合が多いためそれらとの更なる連携強化を計るため

地域	館種	設立主体	記述内容
関東	歴史	都道府県立	成田空港からも近く、日本の玄関口として、日本の伝統文化を知っていただく施設として。
関東	自然科学	都道府県立	中心客層が小学生であり、外国人観光客に対応するためには抜本的な改革が必要となる。ただ日本人相手でも一般或人の誘客するため方策が必要な状況となっており、この整備のなかに外国人受入体制整備も入っていくと考えられる。
関東	歴史	国立	海外からの玄関口である成田空港からアクセスしやすい立地条件をいかし、多くの外国人の方にご来館いただき、日本の歴史や文化について学ぶ場として活用していただくためにも、受入体制を整備する必要がある。
関東	歴史	市区町村立	成田空港に近接しているためニーズが高い
関東	美術	私立	集客増強
関東	総合	国立	外国人の受入に際しての、案内表記が少ないため
関東	美術	国立	既に基本的な情報は2ヶ国語(日・英)(一部多言語表記)を実施している。今後は来館者のニーズとコストを検討しながら体制整備をはかる。
関東	美術	国立	外国語による情報の収集や発信の必要性が高まっていると感じるため。
関東	自然科学	国立	外国人来館者が増えているから。
関東	美術	国立	独立行政法人国立美術館の中期目標(中期計画)に、「快適な観覧環境の提供」の項目に「外国人」が明記されている。
関東	総合	国立	大学博物館としてより多くの外国人をお迎えしたいと考えている。今後、様々な面で整備に取り組みたい。
関東	動・水・植	都道府県立	園内の展示を外国からのお客様にも見てもらいたいため
関東	動・水・植	都道府県立	少ないとはいえ、年間 1,500 枚程度は外国語マップのご要望があること、また、国際化の時代への対応として、必要と考えている。
関東	美術	私立	積極的に受入れたいがまずは日本人客受入れ策を優先的に実施しているため、現実的にどこまで可能かは不明
関東	美術	私立	外国人観覧者が増えているため
関東	歴史	私立	外国からの来館者が多いため
関東	美術	私立	入館者を増加させたいから。しかし、質の低い来館者は不要である。
関東	美術	国立	内外から人やモノ、情報が集まる国際都市・東京に立地する国立の美術館として、多数の外国人来館者数に対し、入館者本位の快適な観覧環境を形成することは重要である。
関東	美術	市区町村立	海外のお客様が増えているのは事実で、マナーや価値観が違うが故に起こりがちなトラブルは避けたいと思う一方で、美術館そのものが一つの作品でもあるため、注意書きや看板や放送などを安易には増やせない。今年の特徴である中国からの旅行者を受け入れていくには、自助努力だけでは困難。
関東	歴史	市区町村立	来館者の1割以上を外国人が占めており、さらに近年増加傾向にあるため。
関東	美術	都道府県立	美術館として、国際的な視点を広げるべきであり、また、入館者増も期待できるため。
関東	自然科学	都道府県立	近年、外国人旅行者の増加が言われているが、当館の所在している箱根・小田原地域でもその傾向は著しい。入館者増のためには、外国人受入体制の整備を行うことが必須と思われる。
関東	歴史	都道府県立	今後の増加状況を見つ対応については検討したい。
関東	歴史	都道府県立	「武家の都 鎌倉」世界遺産登録された場合外国人観光客が増える可能性あり。
関東	歴史	市区町村立	増加傾向にある外国人来館者の展示理解を促すため。
関東	美術	市区町村立	外国からの観光客の増加、国内観光の低迷
関東	美術	私立	日本の貴重な文化遺産である作品(一竹辻が花)を世界の人たちに知っていただきたい。
中部	美術	都道府県立	不景気で日本人客の美術館離れが進む中、積極的に北東アジア地域からの集客を期待したい。外国語パンフの充実を実際に外国人から要請されている。
中部	美術	市区町村立	中国総領事館が開設されており、外国人交流人口増加が期待されている
中部	歴史	都道府県立	近隣施設(立山黒部アルペンルート)では、年間約 10 万人の外国人観光客が訪れているから
中部	美術	都道府県立	近年の中国、台湾等からの観光客の増加。
中部	歴史	都道府県立	外国人受け入れに関する問い合わせも増えつつある印象があるため。
中部	美術	市区町村立	外国人見学者が増加傾向にある。「世界に開く美術館」という館の基本方針
中部	美術	市区町村立	来館した外国人を通じて本館のPRが行なわれる可能性があるため
中部	自然科学	都道府県立	年々増加しているから
中部	歴史	都道府県立	外国人滞在者の増加(観光・定住共)

地域	館種	設立主体	記述内容
中部	美術	都道府県立	富士山とセットでミレーの美術館として外国人観光客の観覧者数の増につなげていく
中部	美術	都道府県立	日本人の来館者に比べて、まだ少ないと言っても同じ来館者であることには変わりない。すべての来館者に対して気持ちよく感じられるサービスを提供することが基本だと思われるため。
中部	総合	市区町村立	長野オリンピック開催地としてのステータスに加え、古代における東アジア地域との交流を背景とした文化事象を提供するため。
中部	総合	市区町村立	今後、外国人のお客が増えることも考えられ、パンフレット等の整備からでも着手する必要性を感じる。
中部	総合	都道府県立	近隣市町村の観光振興をもとに考えると必要性が求められている。
中部	歴史	市区町村立	外国からの来館者の質問などがしばしばある
中部	歴史	市区町村立	今後外国人旅行者が増えることが予測され、整備や対応は不可欠。
中部	美術	私立	ただ作品を鑑賞するだけでなく、より詳細に知りたい方への対応が不十分であるため。また、英語圏以外の外国人の方の快適性を向上させるため。
中部	美術	都道府県立	2009年6月に開港した富士山静岡空港を利用する外国人(主にアジア諸国)が今後増加することを考慮し、受入体制整備の必要性を感じる。
中部	美術	市区町村立	余暇の過ごし方の多様化により、日本人来館者数(浜松市民)の頭打ち感もあり、新たな客層の開拓や観光客の誘致の重要性を感じています。
中部	美術	私立	静岡空港開港による、中国・韓国の旅行者の増加等が考えられるから。
中部	美術	都道府県立	若干ではあるが、外国人来館者もあるため。
中部	歴史	市区町村立	海外の文化等を紹介する展覧会を開催する機会もあるので、外国人に足を運んでもらいやすくすることが望ましいと考える。現状では外国人からの問い合わせ等には対応できない。
中部	美術	私立	誘客したい
中部	自然科学	私立	中国人団体客の急増をはじめとして、韓国、台湾、タイ、ベトナムなどの極東・東南アジアからの来館者が近年増加しているが、英語以外の言語での受入体制は不十分である。まずは中国語・韓国語からさらなる受入体制の強化を図りたい。
中部	美術	私立	企業活動の一環で来館する外国人が多いのが実情だが、個人ツアー客もコンスタントにあり、対応は必要。
近畿	総合	都道府県立	伊勢志摩、熊野古道などの観光地を有する三重県を広く紹介し、発信して行くために、外国人受入体制の整備が必要と考えます。また、外国人旅行者のみでなく、国内・県内在住の外国人の見学への対応も、同様に必要と考えます。
近畿	歴史	市区町村立	来館者を増やす必要がある。また、外国人のお客様の満足度を上げたい。
近畿	美術	私立	当館では積極的に誘致活動をしているので、来館されたお客様が満足されることが重要で、満足されれば口コミの効果が大きい。
近畿	歴史	国立	アンケートに整備を希望する意見が多いため
近畿	美術	国立	海外からのお客様がいる以上、それに対する対応は、どこまでのレベルかは置くとしても、ある程度は求められると考えるため。
近畿	美術	都道府県立	京都は外国人観光客が多いので、英語での館内案内、展示解説などは準備した方がよい。平成22年12月から約半年間リニューアルの為休館を予定しているが、その間を利用して、ボランティア組織を充実させ受入体制を整えたいと考えている。
近畿	美術	私立	近年、外国人来館者の樂焼に対する興味が深く、質問も専門的なものが増えてきている為
近畿	美術	私立	時折、英語のパンフレットがあるか、という問合せを受けるが、対応できずにいるため
近畿	美術	国立	中国人団体観光客の増加に伴い、英語対応の可能な人員の配置だけでなく、中国語対応の可能な人員配置も今後検討する必要がある。
近畿	歴史	都道府県立	建物の見学には、地域を問わず多く来館しており、展示物については、特に東アジア地域の方を中心とした来館者がいるため
近畿	美術	市区町村立	外国人の方をよく見かけるようになり、大阪の美術館をもっと多くの外国人に知ってもらいたい。また、来館した外国人に満足して帰ってもらいたい。
近畿	歴史	国立	外国人来館者の増加のため
近畿	美術	都道府県立	館の国際力の発信
近畿	歴史	私立	展示内容の充実化
近畿	歴史	都道府県立	外国人来館者が増加している現実に対応が必要なため
近畿	美術	都道府県立	外国人観光客の増加に対応するため
近畿	美術	都道府県立	ツアーの観光客の来館がほとんどないが、今後は、ツアー客の受入れ等での入館者増を計る必要もあり、外国からの観光客も増えると考えた場合、対応が必要となる。
近畿	歴史	都道府県立	隣接する和歌山県をはじめとして、東アジア系の観光客の増加が顕著になっているため。

地域	館種	設立主体	記述内容
中国	総合	都道府県立	館としても国際交流事業を進めているところであることから、効果的な交流を進めるためにも必要。
中国	総合	市区町村立	来館増のため
中国	美術	私立	館内の表示パンフレット等何も準備できていない。
中国	自然科学	都道府県立	外国人来館者数は多くないものの、順路や一般施設のサインなどは、最低限のサービスとして必要であろうと思われるので。
中国	美術	私立	当美術館は、将来的にインバウンドを5万人程度まで引き上げたいという目標設定をしている為
中国	歴史	都道府県立	外国人の入館が増加傾向にあるため
中国	美術	私立	観光立国として、受入体制の充実が必要
中国	美術	都道府県立	注意事項について、外国語表記がないと、苦情の出たことがある。
中国	歴史	都道府県立	外国語の展示解説内容を充実させたい。
中国	歴史	市区町村立	核兵器のない平和な社会の実現のためには、世界中の人が資料館を訪れ、被爆の実相に触れることが重要だから。 また、外国人の来館者が多く、関心の高い人が多い。
中国	歴史	私立	全く対応できていないため
四国	美術	都道府県立	現状では来館者が極端に少なく、当面の問題となっていない。
四国	総合	都道府県立	前記、瀬戸内国際芸術祭など外国からの観光客が多いことが予想される場合には、対応職員の配置や展示解説など、外国語対応が必要と考えている。
四国	美術	私立	韓国、台湾と、アジア系のゲストが増加するなか対応がおいっていない(パンフレット、ガイド、表示など)
四国	美術	市区町村立	団体客が多く、添乗員または現地ガイドの方がいれば、特にトラブルなく鑑賞できているが、今後は個人旅行が増加すると思われるため。
四国	美術	私立	イサム・ノグチ芸術の国際的広がりを感じており、外国からの見学者が年々増加傾向にあるため。
四国	美術	都道府県立	現在のところ、ほとんどが日本人であり、今後の状況を見ながら、準備を進めたい。
四国	その他	市区町村立	海外との直通便もあるなど、外国人観光客が増えていると思われるため。
四国	歴史	都道府県立	今後、高知県全体として、特に近隣国からの観光客誘致に力を入れていこうとしているところなので、受入体制を整えていく必要がある。
四国	動・水・植	都道府県立	外国人観光客の増加に備えて
四国	歴史	都道府県立	NHK大河ドラマ「龍馬伝」の放映が、台湾やタイで始まることもあって、今後、これらの地域からの来館者の増加が予想される。
九州・沖縄	美術	都道府県立	来館者の増加
九州・沖縄	自然科学	都道府県立	外国語での質問に対し、対応できない場合があるため
九州・沖縄	歴史	国立	当館は、日本文化の形成をアジア的観点からとらえるということをコンセプトとする博物館であり、今後もアジア諸地域など外国からの来館者が見込まれるため。クルーズ船での団体の来館者が年々増加しているため。
九州・沖縄	歴史	市区町村立	福岡市への外国人来訪者は増加しており、集客施設としての体制を整えていく必要がある。
九州・沖縄	美術	市区町村立	外国語での質問等に対して、職員がとまどう事が少ない。
九州・沖縄	美術	市区町村立	アジアの美術を展示する美術館である。近年、外国人の来館者が増えているから。
九州・沖縄	歴史	都道府県立	現在国際交流員等を配置しているが、財政上の理由から配置できなくなった場合の対応について検討する必要がある。
九州・沖縄	歴史	市区町村立	当館の設置目的が、原子爆弾により被爆した都市の使命として被爆の実相と長崎市民の平和への願いを国内だけでなく、海外にも伝え、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現寄与することであるため。
九州・沖縄	総合	市区町村立	熊本城に大勢の韓国人団体客や中国人観光客が来場しているため。
九州・沖縄	自然科学	私立	入館者が増加している。
九州・沖縄	総合	都道府県立	外国人が頻りに来館されるわけではないが、個人や団体で来館がある場合があるので受入体制の整備は必要である。
九州・沖縄	総合	国立	大学の留学生に対して不十分。
九州・沖縄	自然科学	都道府県立	今後増加が見込まれるため
九州・沖縄	歴史	都道府県立	中国からのお客様が増え、禁止区域での撮影やトイレの使用法についての表示が必要であるから。
九州・沖縄	総合	都道府県立	観光立県沖縄の文化施設として、外国人を受け入れる必要が大きいと感じる。
九州・沖縄	歴史	市区町村立	外国人入館者の増加

【「どちらともいえない」】

地域	館種	設立主体	記述内容
北海道・東北	美術	都道府県立	数が少ないため
北海道・東北	美術	都道府県立	外国人の観覧者が少ない。
北海道・東北	自然科学	国立	外国人のほとんどは関係研究者とともに来館するため、同行してきた研究者がそれぞれの言語で説明している。また、資料等の名称は世界(研究界?)共通のアルファベット表記されているため、研究者には通じている。
北海道・東北	歴史	私立	外国人入館者数は入館者全体に比べ極端に低く、その為特段の苦情、要請等の情報も入って来ない。今後外国人入館者が増加すれば整備の必要性も出て来ると思料する。
関東	自然科学	都道府県立	茨城空港が開港となったが、外国人の来館が増えた印象もない。
関東	美術	私立	当館の場合、外国人来館者が少なく、今後の来館状況もわからないため。
関東	歴史	市区町村立	近年、外国人の入館者数が減っているため
関東	美術	都道府県立	外国人来館者が少ないため
関東	歴史	市区町村立	観光客も大切であるが、社会教育施設としての機能の充実を優先させたい。
関東	動・水・植	都道府県立	現時点では外国人来園者の数が少ないため。
関東	美術	私立	当館では以前から英語圏仏語圏の外国人訪問者が多く、展示に関する情報など必要な情報を英語表示し、対応してきています。今の時点では今の体制を変える予定はありません。
関東	美術	私立	今後、外国人利用客の増加が明白にならない限り、現状維持のスタンスとらざるをえない。
関東	美術	私立	展示内容に変化があるため
中部	歴史	都道府県立	一般外国人客が極めて少ないため
中部	美術	市区町村立	必要性は感じるが実際の外国人の来館がごく僅かのため
中部	歴史	都道府県立	交通アクセスが悪く、観光目的で来館していただくのは困難ではないかと思う。
中部	歴史	都道府県立	外国人の当館利用二ードが不明なため。
中部	美術	都道府県立	体制の整備は必要だが、実現させるための財源が確保できない(館内の優先順位が低い)ことが挙げられる。
中部	動・水・植	都道府県立	地域性の問題
中部	美術	市区町村立	来館者の受入はするが、整備を積極低に行って外国人来館者を増加させようとは感じていない。
中部	美術	市区町村立	入館者のうち、外国人がどの程度あり、体制整備がどの程度必要なのか調査が必要である。
近畿	歴史	市区町村立	現在外国人来館者の数が年間数人と限られている
近畿	歴史	国立	来館される近隣のミシガン州立大学連合の学生や大学見学の外国人研究者には、当館および当館収蔵史料を理解してもらう必要性は感じるが、日本語習得を目的としている学生や通常通訳が同行されることが多く、館としての体制整備にまでは至らないと思われる。
近畿	歴史	都道府県立	国内からの入館者や学校関係の来館者を増やすことが先決と思う。
近畿	美術	私立	英語圏以外にも仏語圏その他の方も割り合いにすると少なくないのが現状である。全体のお客様との割り合いからして、限られたスタッフの中、この部分を重視する必要性は正直感じられない。
近畿	総合	国立	留学生の来館は多いが、一般観光客自体は少ないため。
近畿	美術	国立	当館が大学という教育研究機関に設置された施設であるため、留学生等が主な対象者であるため。
近畿	美術	市区町村立	整備を図るにこしたことはない。しかし現実的に来館率やその対応に要する費用対効果を考えるとさらに優先すべき課題があり、実施には至らないと思える。
近畿	美術	市区町村立	外国にアピールするよりも、まず地域に根ざした美術館となる取組みが必要と感じる。
近畿	歴史	国立	当研究所の立地上、外国人見学者は留学生なので、旅行者並みの受入体制整備の必要はあまり感じない。ただ、一般の方も来館自由なので、留学生以外の外国人見学者のために、どこまで受入体制の整備をするべきか難しいところだ。
近畿	歴史	市区町村立	留学生なので多少日本語が理解できる
中国	動・水・植	都道府県立	より受け入れできるようになれば良いと考えている。
中国	歴史	市区町村立	外国人見学者は年間でも数えるほどしかなく、受入体制はほとんどとっていないが、全く不要とは思えない。
中国	美術	都道府県立	入館者の状況から

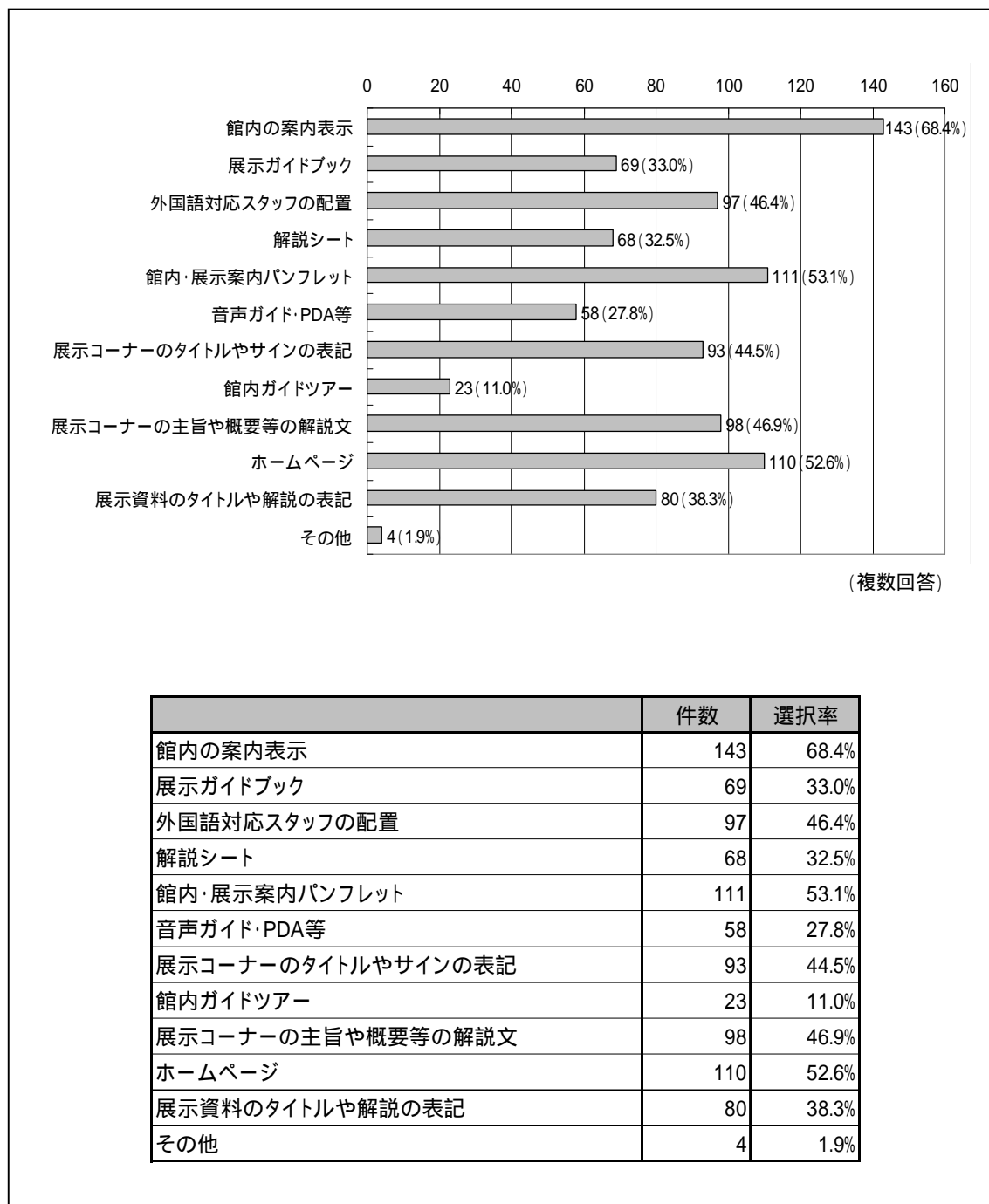
地域	館種	設立主体	記述内容
四国	自然科学	都道府県立	当館は観光地にある入場無料の資料コーナー的な施設であり、常駐する職員や学芸員等もいないため、ガイドツアーの実施等は困難であるが、外国語表記等の工夫は必要と考えるため。
四国	美術	都道府県立	今後、外国人観覧者が急増するとは思えないが、将来的には受入体制の整備は必要。
九州・沖縄	歴史	都道府県立	必要性はあるが、整備に伴う予算がない
九州・沖縄	歴史	市区町村立	本館へ来館する外国人は、展示内容ではなく、建築関係者が多く、ツアーガイド等の引率によるものがほとんどである。また、年間を通してそれ程の人数に達していないし、今後とも見込めないため。
九州・沖縄	美術	都道府県立	企画展等の内容による
九州・沖縄	歴史	都道府県立	現在、当館の外国人旅行者の増加は感じていないが、今後増加するならば外国人受入体制整備は必要だと感じる。
九州・沖縄	歴史	都道府県立	外国人見学者数が年間を通して少ないため、現在外国語(英語、韓国語、中国語)で館内施設名を表記している事で、受入体制としては足りていると考えます。
九州・沖縄	美術	都道府県立	美術作品の鑑賞に関しては、言語の媒介をあまり必要としない。

【「あまり感じない」「全く感じない」】

地域	館種	設立主体	記述内容
北海道・東北	美術	都道府県立	来館者に対する外国人の割合が少ないため。
関東	歴史	市区町村立	来館者がほとんどない。
関東	美術	都道府県立	現状における需要は少なく、当館においてはより地域に開かれた美術館づくりに向けての整備が当面の最重要課題であるため。
関東	自然科学	都道府県立	外国人入場者の人数・割合が少ないため。
関東	総合	市区町村立	市民及びその他の方の受入を強化する必要性から。
中部	その他	都道府県立	当館展示作品の性格上、日本語が理解できないと観覧にお越し頂いたお客様にご満足頂く事は難しいと考えている。
中部	歴史	私立	館の母体である熱田神宮への外国人参拝者は増えているが、当館への入館には影響が無い為
近畿	美術	都道府県立	外国人観覧者がほとんどいないため
近畿	美術	都道府県立	外国人入館者についてほとんど把握はしていないが、今まで要望もなかった。
近畿	動・水・植	私立	当園は、萬葉集に詠まれた植物を展示する園であるため、外国人の方々に理解を求めるのは、非常にむずかしく、又、地味であるため、うけ入れられにくい。
中国	歴史	都道府県立	外国人来館者が少ない
四国	歴史	都道府県立	外国人の来館者は、ほとんど無い状況にある為、現状は体勢整備の必要性をあまり感じない。
四国	歴史	市区町村立	外国人入館者がさほど多くないため
九州・沖縄	歴史	都道府県立	外国人入館者がそれ程多くないため

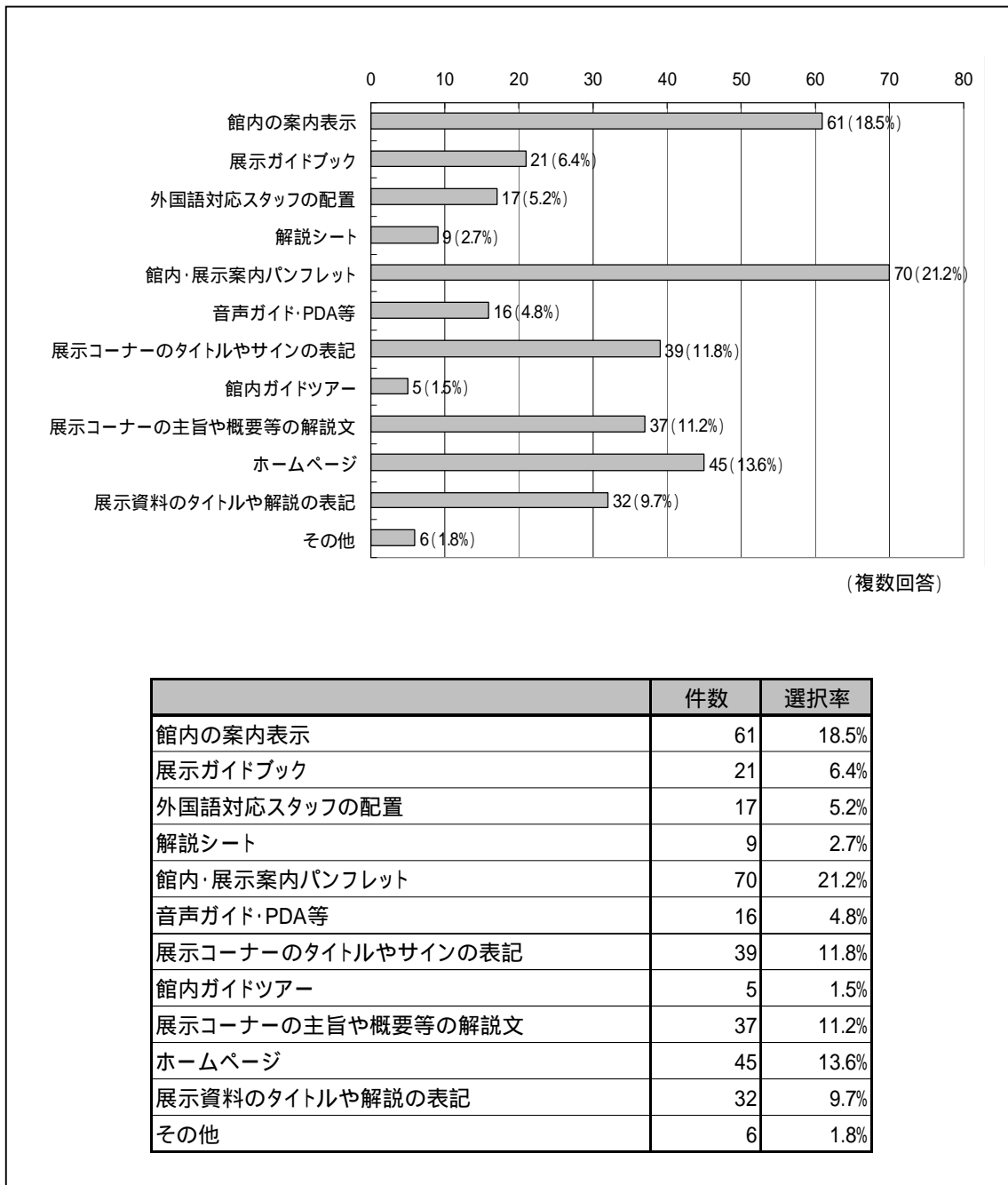
(2) 整備の必要性を感じる外国人対応

- 外国人受入体制整備の必要性を「強く感じる」、「まあ感じる」と回答した施設に、外国語での整備の必要性を感じる項目を尋ねたところ、「館内の案内表示」を選択する施設が68.4%と最も多く、次いで「館内・展示案内パンフレット」(53.1%)、「ホームページ」(52.6%)となっている。
- 「音声ガイド・PDA」は27.8%、「館内ガイドツアー」は11.0%と低位にとどまっており、館内の案内表示など、まずは基本的な体制整備の必要性を感じている施設が多い。



(3) 今後の外国人受入体制整備の予定

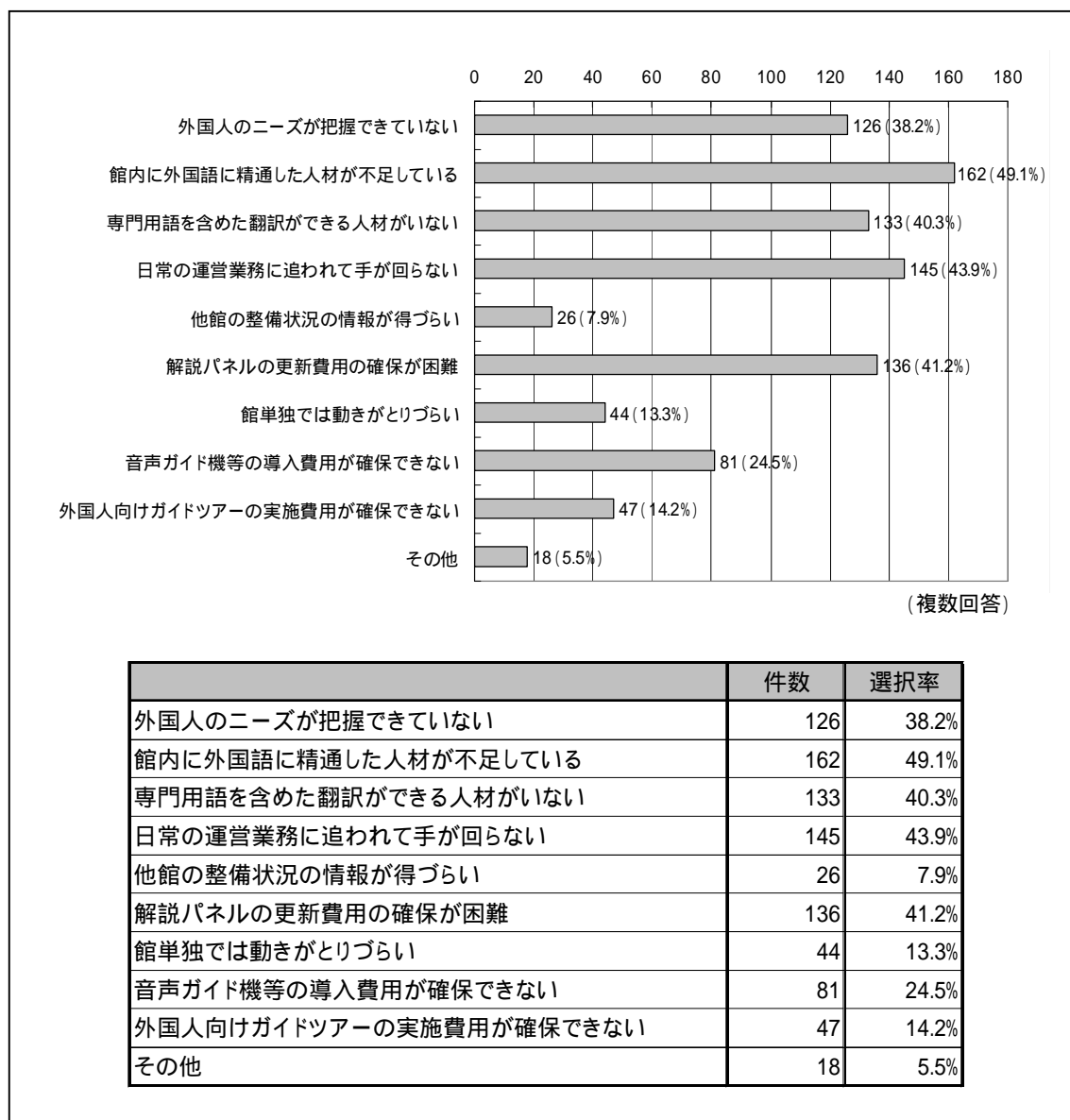
- 今後、外国語対応を予定しているものについては、「館内・展示案内パンフレット」が21.2%と最も多く、次いで「館内の案内表示」(18.5%)、「ホームページ」(13.6%)となっている。
- これらの項目は、5～6割以上の施設が整備の必要性を感じているものの、実際に整備する予定がある施設は1～2割程度にとどまっており、多くの施設が整備の必要性を感じながらも、実際の導入・整備が進んでいない状況がうかがえる。



	件数	選択率
館内の案内表示	61	18.5%
展示ガイドブック	21	6.4%
外国語対応スタッフの配置	17	5.2%
解説シート	9	2.7%
館内・展示案内パンフレット	70	21.2%
音声ガイド・PDA等	16	4.8%
展示コーナーのタイトルやサインの表記	39	11.8%
館内ガイドツアー	5	1.5%
展示コーナーの主旨や概要等の解説文	37	11.2%
ホームページ	45	13.6%
展示資料のタイトルや解説の表記	32	9.7%
その他	6	1.8%

(4) 外国人受入体制の整備における課題

- 外国人受入体制整備における課題については、「館内に外国語に精通した人材が不足している」が49.1%と最も多く、次いで「日常の運営業務に追われて手が回らない」(43.9%)、「解説パネルの更新費用の確保が困難」(41.2%)、「専門用語を含めた翻訳ができる人材がいない」(40.3%)となっており、「人」と「資金」の課題を挙げる施設が多い。
- また、その他の回答として、館単体では整備を進める動きがとりづらいという意見もあり、自治体ごと等のある程度まとまった単位で共通して外国人受入体制整備を進めていくことも必要であろう。



(5) その他

- 今後、外国人受入体制を整備していくにあたり、国等に対する要望や意見等を尋ねたところ、受入体制整備（館内案内表示、パンフレット作成、外国語に対応できるスタッフ配置、音声ガイド導入、対応計画作成等）に係る費用面の補助・助成を求める意見・要望が最も多い。
- また、翻訳の支援（人材紹介、専門用語の翻訳例等）や外国人受入体制整備に係る基準やマニュアル、研修の実施を求める意見・要望も見られる。

地域	館種	設立主体	記述内容
北海道・東北	美術	都道府県立	外国人受入体制の整備に関する費用全般に係る補助(10割補助)制度等があると良い。
北海道・東北	美術	都道府県立	受入体制の整備に対するマニュアルと補助金があれば良い
北海道・東北	美術	都道府県立	予算と最低1名英語の話せる人の配置(予算の関係有り)
北海道・東北	歴史	都道府県立	施設整備等に対する助成金制度
北海道・東北	歴史	都道府県立	国家戦略として取り組むべき問題。そのガイドラインに沿って取り組むことになれば、一番のネックである費用の問題もある程度見通しがつくのではないかと思う。(地方自治体や各館独自の計画で予算を確保するのはきわめて難しい。受入体制が整備されていないから、外国人の来館が少ないという側面は否定できない。
北海道・東北	歴史	私立	音声ガイドシステムに係る補助制度があると良い
北海道・東北	歴史	私立	外国語対応スタッフの配置に係る補助制度を受けられると、より受入体制が整備できると思われる。
北海道・東北	美術	私立	最寄り駅又はICから施設までの道順が外国人でも分かりやすいように、外国語での道路標示や標識をもっと増やしてほしい。職員数が少ない施設では日常的な業務に追われることから、展示替え毎に外国語標記でパネル等を全て作成するのは難しい。特に専門用語を翻訳するためには時間を要することから、翻訳の専門機関を設置し各施設の支援をしていただきたい。
北海道・東北	歴史	都道府県立	外国人受入体制整備としての事業化及び予算の確保
北海道・東北	総合	都道府県立	来館が多い韓国・中国・英語圏の言語を翻訳できるスタッフを常駐させる制度があると良い。
北海道・東北	歴史	私立	文化財施設の改修が近々の課題であり費用対効果が少ない外国人受入体制整備まで手が廻らない現状にあります。文化財維持、管理費の補助の充実が望むところであります。
北海道・東北	その他	市区町村立	外国語のできる職員、スタッフの雇用、ガイドブック・パンフレット等の作成にかかる経費の確保が難しいので補助、助成等を要望したい。
北海道・東北	その他	私立	言語および財政面での課題が多い。
関東	美術	都道府県立	外国人受入体制のインフラ整備に係る補助制度等があるとよい。
関東	歴史	都道府県立	翻訳の経費を助成する制度や館の負担なく翻訳できる制度があればよい。
関東	総合	都道府県立	表示や音声ガイド等の設備、スタッフ等の人材、パンフ等の資料など、ハード・ソフト両面の整備補助制度等。外国人招致のための情報発信に関して、博物館を含めた地域が参加できるプロジェクトの企画。
関東	歴史	市区町村立	外国人受け入れのための研修会を行っていただきたい。音声および画像等でのソフトを含めた解説ガイド機器の導入に係る補助制度があるとありがたい。
関東	自然科学	都道府県立	人材と資金を確保してほしい
関東	総合	都道府県立	サイン類作成にかかわる補助金が出るとうれしい。
関東	美術	市区町村立	音声ガイドの他にも、外国人対応設備の整備に関する補助金制度があると良いと思います。
関東	自然科学	都道府県立	外国人受入体制整備計画策定に対する補助、および計画策定を前提とした各整備に対する補助。(つまり、きちんとした計画をたてた上で、総合的に補助をしていく、という制度)
関東	歴史	市区町村立	博物館だけではなく、町全体を案内している団体等へサポートして欲しい
関東	美術	私立	外国人に向けた美術館のPRの支援 専用音声ガイドの導入、解説シート作成作業の支援、翻訳センターの設置など
関東	自然科学	国立	来館者様の状況を見ると、外国人受け入れ体制の整備そのものの必要性は感じる。ただし、当資料館の場合、展示物の傾向、および立地により研究、あるいは学習の為に来日された来館者様が多く、自らサポートを用意されていることが多いため、現状運営上での優先度は決して高くできない。

地域	館種	設立主体	記述内容
関東	美術	私立	国の推奨ビクトサインや外国語の案内文があると良い。例えば、撮影禁止、禁煙、トイレ、模写禁止、飲食禁止、など。(当館では、デザイン案や翻訳などに費用を払って外注した。)他館と共有できれば認知度も向上すると思われる。
関東	美術	市区町村立	中国からのツアーを設定している旅行会社(送り出し・受け入れ双方)への規制含めた働きかけを行ってほしい。何でもあり、ではなく、きちんと日本を楽しんでもらうため、文化や価値観も発信してほしいし、起因するマナーなども、旅行会社 添乗員 旅行者とつながっていくよう(十年かかるとしても)働きかけ続けてほしい。そのためのツールや体制がないのであれば、その整備から行ってほしい。
関東	美術	都道府県立	外国語対応に係る整備についての国庫補助制度の導入
関東	美術	市区町村立	音声ガイド等の導入の補助制度があれば利用したい。受付業務等が必要と思われる基本的な外国語研修制度があればよい。他館の受け入れ体制等の事例(実践例、アイデア等)を知りたい。
中部	美術	都道府県立	美術館の現場の職員の立場としては、外国人受入体制の整備は最重要課題の一つと捉え、また外国語の能力や意欲もあるが、設置者である新潟県あるいは県教委からは何ら指示も予算付けもない。国や観光庁は都道府県や教委に受入体制を整備するよう強く勧告されたい。
中部	歴史	都道府県立	外国人受入体制整備に関する補助制度(使い勝手のいいもの)が必要。
中部	美術	都道府県立	首都圏と同程度の外国人が来場するような施設であれば、外国人向けのパンフレット等の充実が必要かもしれないが、現段階では必要性を感じない。
中部	動・水・植	国立	音声ガイド等導入に係る補助制度等があると良い。資金的なものよりも翻訳等の支援でもよい。
中部	歴史	都道府県立	単館でなく地域類似館を併せた整備が必要であり、その支援が不可欠となる。
中部	総合	市区町村立	音声ガイド導入に係る補助制度はぜひともお願いしたい。
中部	歴史	市区町村立	音声ガイドが現在カセットテープで行っているが、古くなっているので音声ガイド導入補助制度があると良い。
中部	美術	私立	外国人受入体制のノウハウが不足しているため、地域ごとの研修の実施や情報交換があると良い。外国語対応のパンフレットやガイドブックに係る補助制度を求む。
中部	美術	私立	館の外国人受入体制整備に係る国等の補助金制度の拡充。
中部	歴史	市区町村立	館単独では必要な人材及び費用の確保は不可能である。外国人受入体制の整備(人的・物的双方)に対して、補助制度があり、かつ利用しやすいものになることが望ましいと考える。
中部	自然科学	私立	特に中国人旅行者に対し、日本での見学のルール、マナーの教育普及をお願いしたい。(立入禁止区域、柵や展示台の中に入らない、展示物に触れない、展示物はじめ館のものを持っていかない、禁煙ゾーンでタバコを吸わない等)中部国際空港への直接乗入便の追加を、国等も相手国に働きかけてほしい。
近畿	総合	都道府県立	音声ガイド・情報端末などの導入、また、パンフレット・ガイドブックなどの製作にかかる翻訳など、広報・発信活動などのメニューを含む総合的な補助制度があるとよい。
近畿	歴史	都道府県立	補助金制度の充実があれば今後考えていきたい。
近畿	美術	市区町村立	博物館等の施設に対する補助制度をもっと充実して欲しい。
近畿	歴史	市区町村立	外国語表記等整備に対する補助制度
近畿	美術	私立	最寄り駅からの路線バスでのサービスを充実してほしい。(英語のアナウンス etc.)
近畿	歴史	国立	各省庁が一体となった誘致活動が必要
近畿	美術	国立	我が国の博物館・美術館に対する国の支援状況、また各館の学芸員スタッフの数や業務量を考えると、外国人受入どころか、日本人受入についてもサービスが十分であるとは言えない。国の施策としては、博物館・美術館に対する、大幅な基盤的支援が先立つべきで、そのうえで外国人受入体制の整備という順になる。
近畿	美術	市区町村立	地方公共団体の財政事情に大きく左右され文化予算全般の縮小が進む中、老朽化している建物の保全が先行する。今後、外国人受入の状況を踏まえて改善を図りたいので、支援体制が予算面でとれればありがたい。
近畿	美術	都道府県立	外国人受入体制のためには、案内、展示解説などの翻訳が必要となり、外注すると多額の経費がかかります。ですので、観光施設を対象とした翻訳など、外国人観光客誘致のための整備について、経費の補助をしてほしいです。
近畿	歴史	都道府県立	補助金制度を充実してほしい。
近畿	美術	市区町村立	外国語解説のマニュアル化の無料配信システムがあれば各館独自の外国語表示が少しは可能になると思う。
近畿	歴史	都道府県立	日本の歴史や文化財に関する概念・用語に関する多言語辞書の整備
中国	美術	都道府県立	専門用語や美術館、博物館でよく使われる用語の翻訳例が閲覧できるサイトなどの作成。翻訳家の紹介や翻訳のための補助制度があるとよい。

地域	館種	設立主体	記述内容
中国	動・水・植	都道府県立	パネルの外国語表記の支援窓口があれば良い
中国	自然科学	都道府県立	専門用語を含めた翻訳ができる人材の斡旋や補助制度など
中国	美術	私立	海外での観光フェア・フォーラムなどへの参加や商談についての交通費助成。音声ガイド等導入に係る費用の助成。翻訳費用の助成。ゴールデンルートを中心とした売り方がワンパターンである。外国人に売れる人気の高い施設であれば、もっと取り上げるべき。
中国	歴史	都道府県立	音声ガイド等の導入に係る補助制度等があると良い
中国	歴史	市区町村立	施設名、施設内の表示等言語ごとの統一表記または表示例を提示してもらえると良い。
中国	美術	都道府県立	音声ガイド等導入に係る補助制度を創設して欲しい
四国	総合	都道府県立	県単独では整備は困難で、適切な補助制度が必要である
四国	美術	市区町村立	主要な美術館だけでも案内表記を統一すればよいと思う。(その他の館はそれに準じた表記をすればよい) 情報発信はホームページが中心となるので、英語バージョンのページが充実できるよう、コンテンツ作成の支援制度があればよい。
四国	美術	都道府県立	予算上の制約が最大の障害である。何らかの形で補助制度があると整備を進めやすい。
四国	歴史	都道府県立	ピクトグラム使用のガイドラインを整えてほしい。(JIS規格やISO規格、その他独自のものが乱立するのではなく、ある程度統一していくべきではないか)
四国	歴史	都道府県立	本年度補正予算で館内の誘導表示やパンフレットの制作等を予定しているが、外国人受入体制の整備に関しては、いろいろな面で国の補助制度があれば整備がより早く進むと考えている。
九州・沖縄	歴史	市区町村立	ユニバーサルデザインの導入に係る補助制度があれば、サインの統一も進むのではないかと。
九州・沖縄	美術	市区町村立	美術館施設の恒常的な表示等については、既に4ヶ国語表示をしているが、展覧会やイベント等の変化するプログラムについての外国語表示や案内を徹底するためには、常時当館で働く外国語、美術の両方に詳しいスタッフが必要である。一過性の補助だけではなくスタッフを雇うような制度がほしい。
九州・沖縄	歴史	都道府県立	特に、人的資源(通訳とまではいかないが、日常会話レベルで対応できる人材)の確保のため、単年度ではなく、複数年度に渡って雇用できる制度があると助かる。
九州・沖縄	自然科学	私立	ガイドツアー等も今後必要となることが予想され、そのようなことのできる人を養成するシステムを構築するための補助等があればいい。
九州・沖縄	自然科学	都道府県立	解説パネルや音声ガイド等導入に係る補助制度等があると検討しやすいと思う。
九州・沖縄	総合	市区町村立	展示ガイドブック、ホームページ作成等に対する補助制度があればいい。
九州・沖縄	歴史	市区町村立	外国人受入体制の整備について必要性を感じている。整備を補助する制度があれば、是非活用したい。

3 平成19年度調査との比較分析

本章では、平成19年12月に国土交通省と文部科学省が実施した「登録博物館等における外国人見学者の受け入れ体制等に関する現状把握調査」(以下「平成19年度調査」)の結果と今回の調査結果(以下「平成22年度調査」)の比較分析を行う。

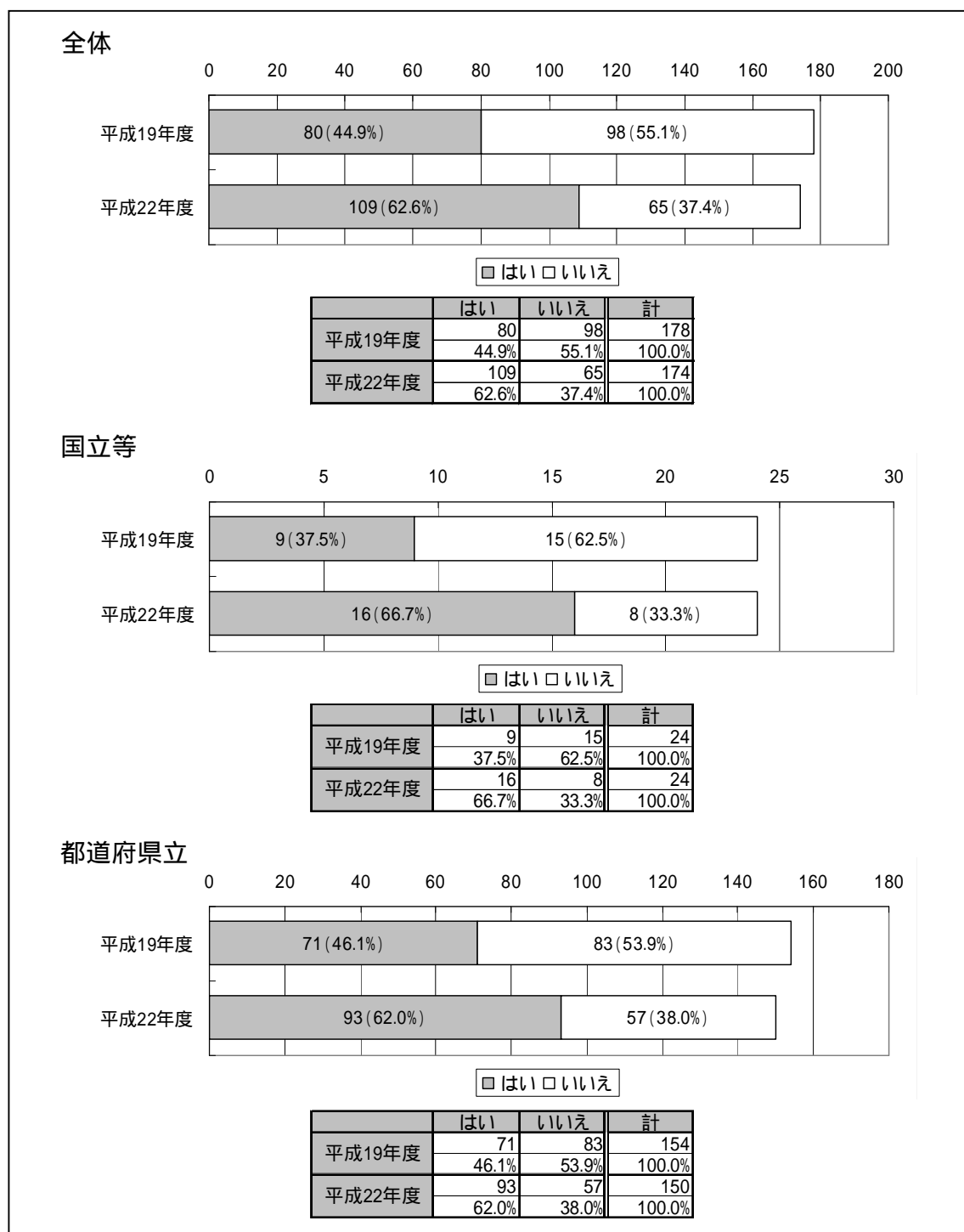
平成19年度調査では、国、独立行政法人、国立大学法人、都道府県立の登録博物館及び博物館相当施設178館を対象としたアンケート調査を実施(178館から回答)しているため、本調査対象のうちの同一条件の回答館172館の回答結果と照らし合わせて比較分析を行うこととする。

なお、平成22年度調査では、回答館172館の中に、本館の他に分館2館についても別途回答があった施設があるため、回答数は174となっている。

3-1 館内の案内表示について

(1) 外国語による館内の案内表示の有無

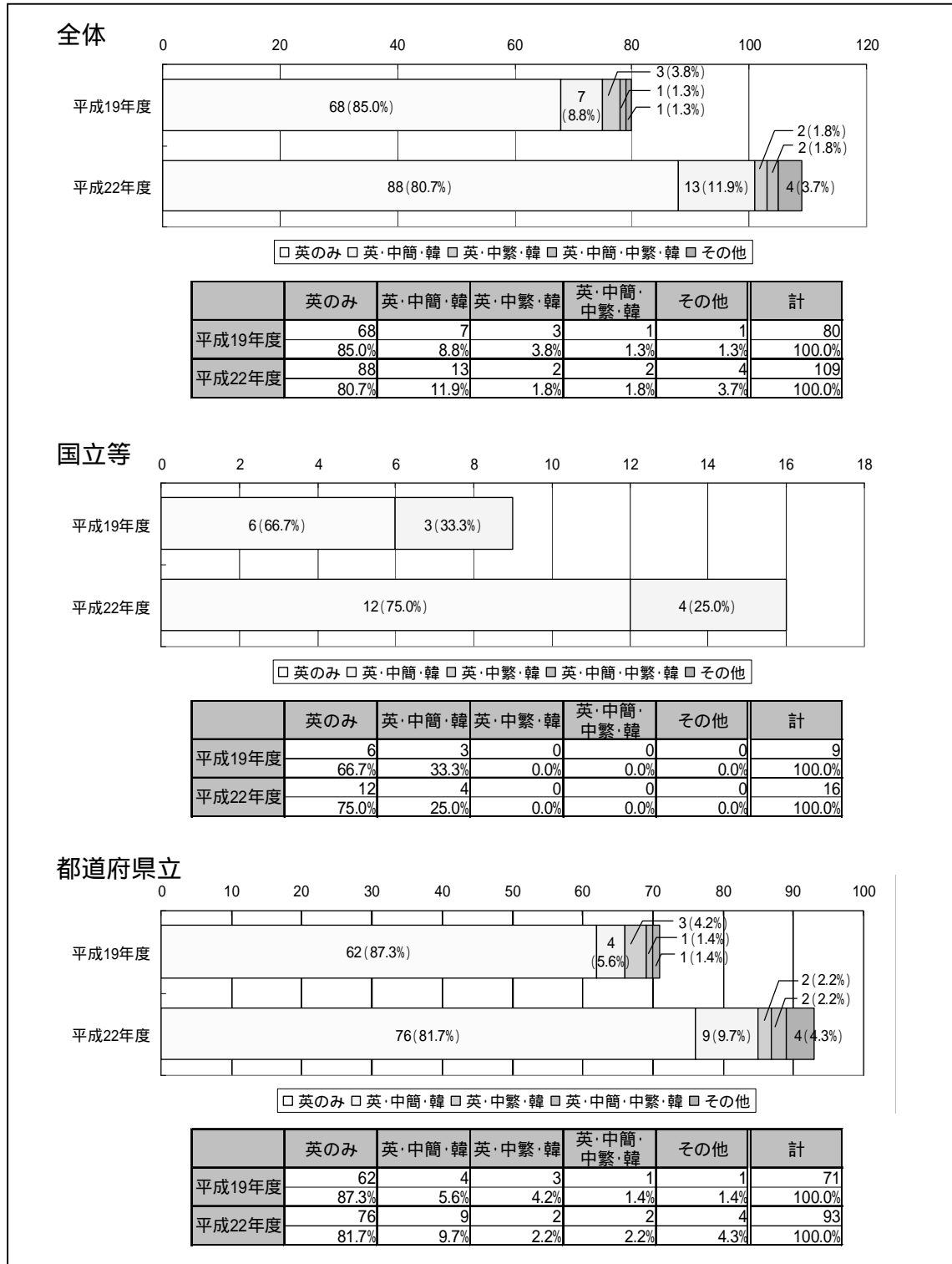
- 入口、出口、トイレ、順路など、外国語による館内の案内表示の実施率は、44.9%（平成19年度）から62.6%（平成22年度）と20ポイント近く増加しており、この3年間である程度整備が進んでいる状況にある。



平成19年度調査:問1、平成22年度調査:問3 - 3

(2) 外国語による館内案内表示の対応言語

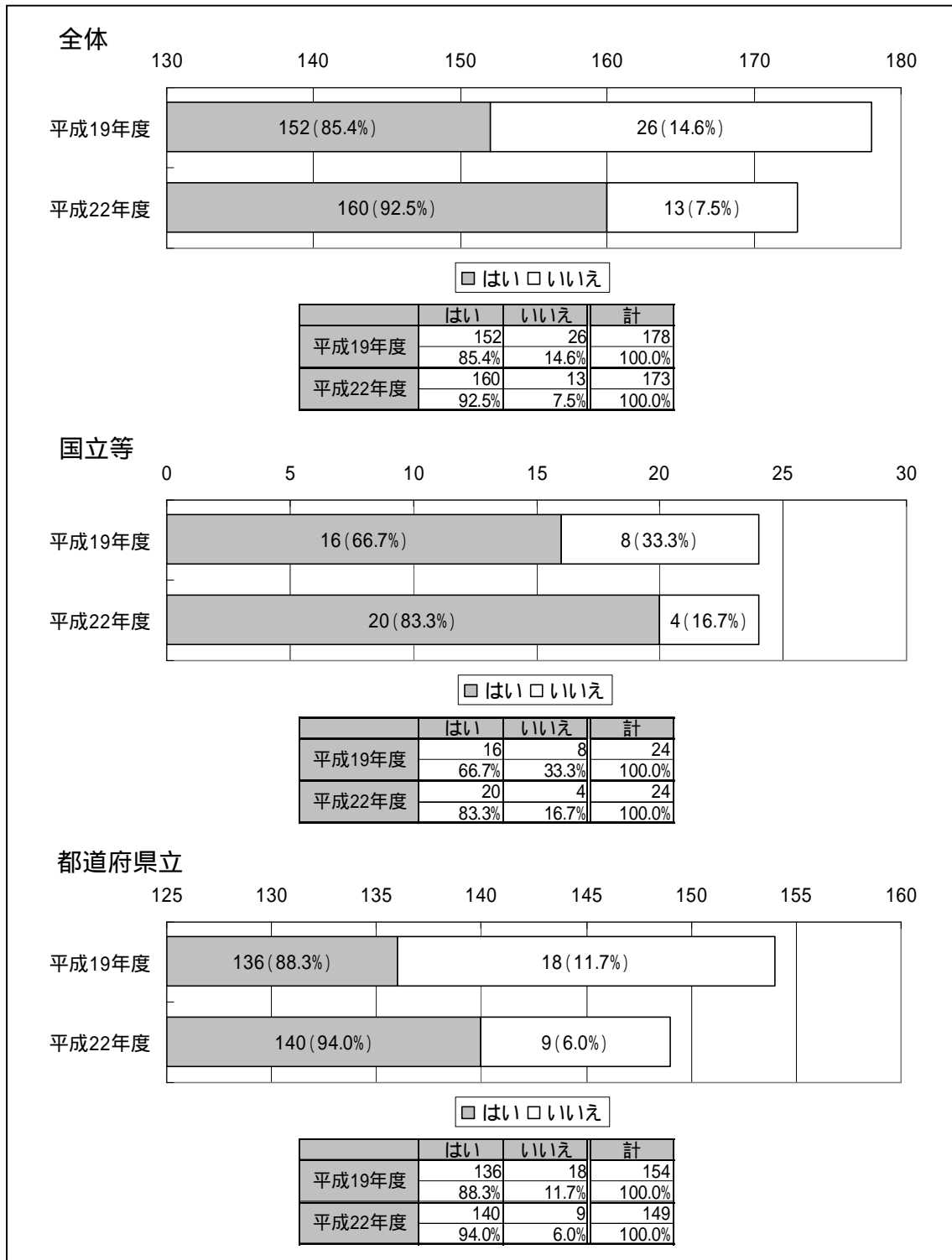
- 外国語による館内案内表示の対応言語については、英語対応の増加（68館から88館）が主となっているが、英語・中国語（簡体字）・韓国語の3カ国語対応を行っている施設も増加（7館から13館）している。



平成19年度調査：問2、平成22年度調査：問3 - 3

(3) 館内案内表示のピクトグラム表記

- トイレ、車イス、撮影禁止等のピクトグラム（絵文字）表記の実施率は、85.4%（平成19年度）から92.5%（平成22年度）に増加しているが、19年度段階で既に多くの施設が実施していることから、若干の増加となっている。

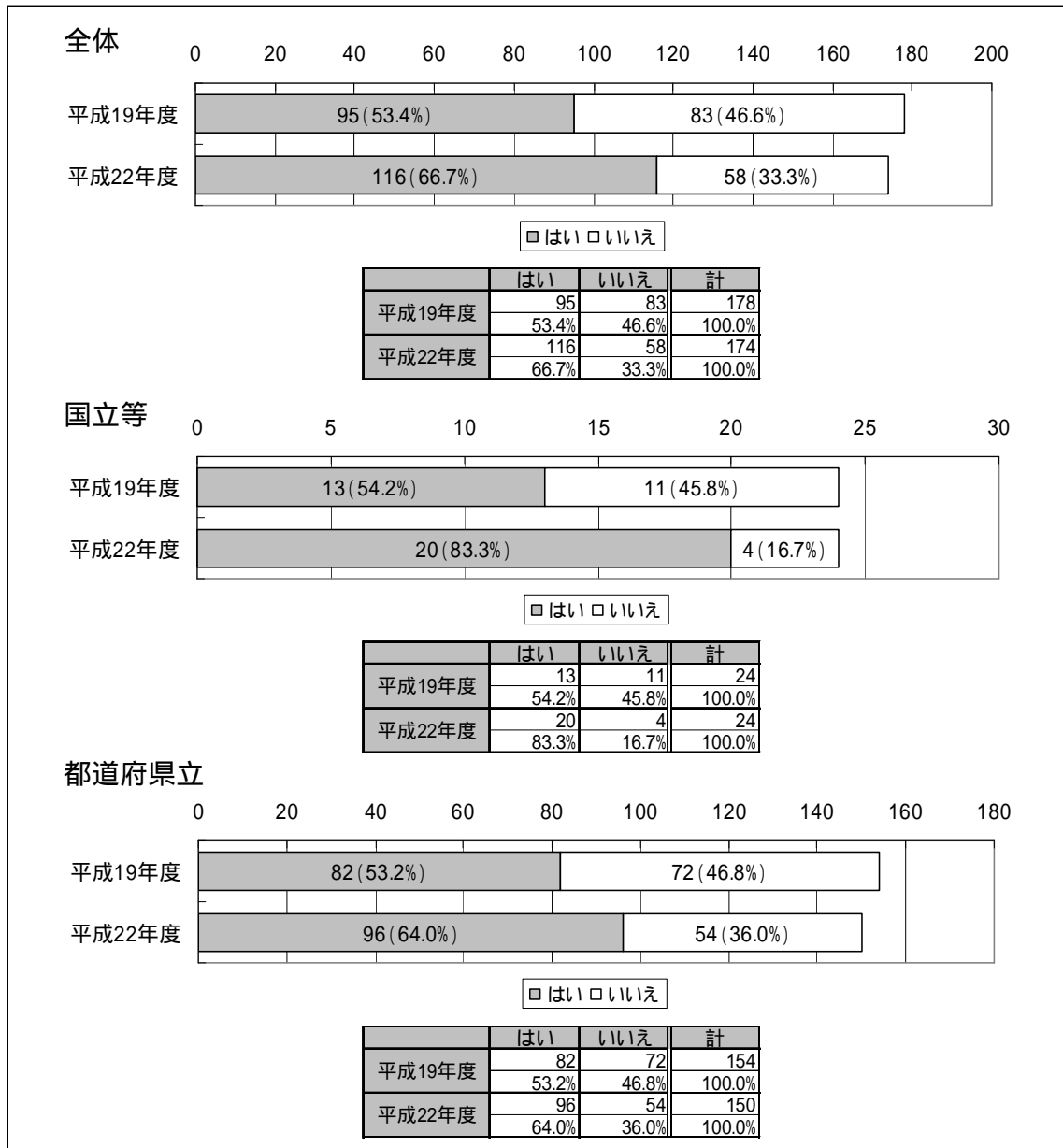


平成19年度調査：問3、平成22年度調査：問3 - 2

3-2 展示資料に関する外国語表記について

(1) 展示資料に関する外国語表記の有無

- 展示資料に関する外国語表記の実施率は、回答全体では、53.4%（平成19年度）から66.7%（平成22年度）となっているが、国立施設では、54.2%から83.3%と30ポイント程度増加しており、ここ3年間での整備が進んでいる状況にある。



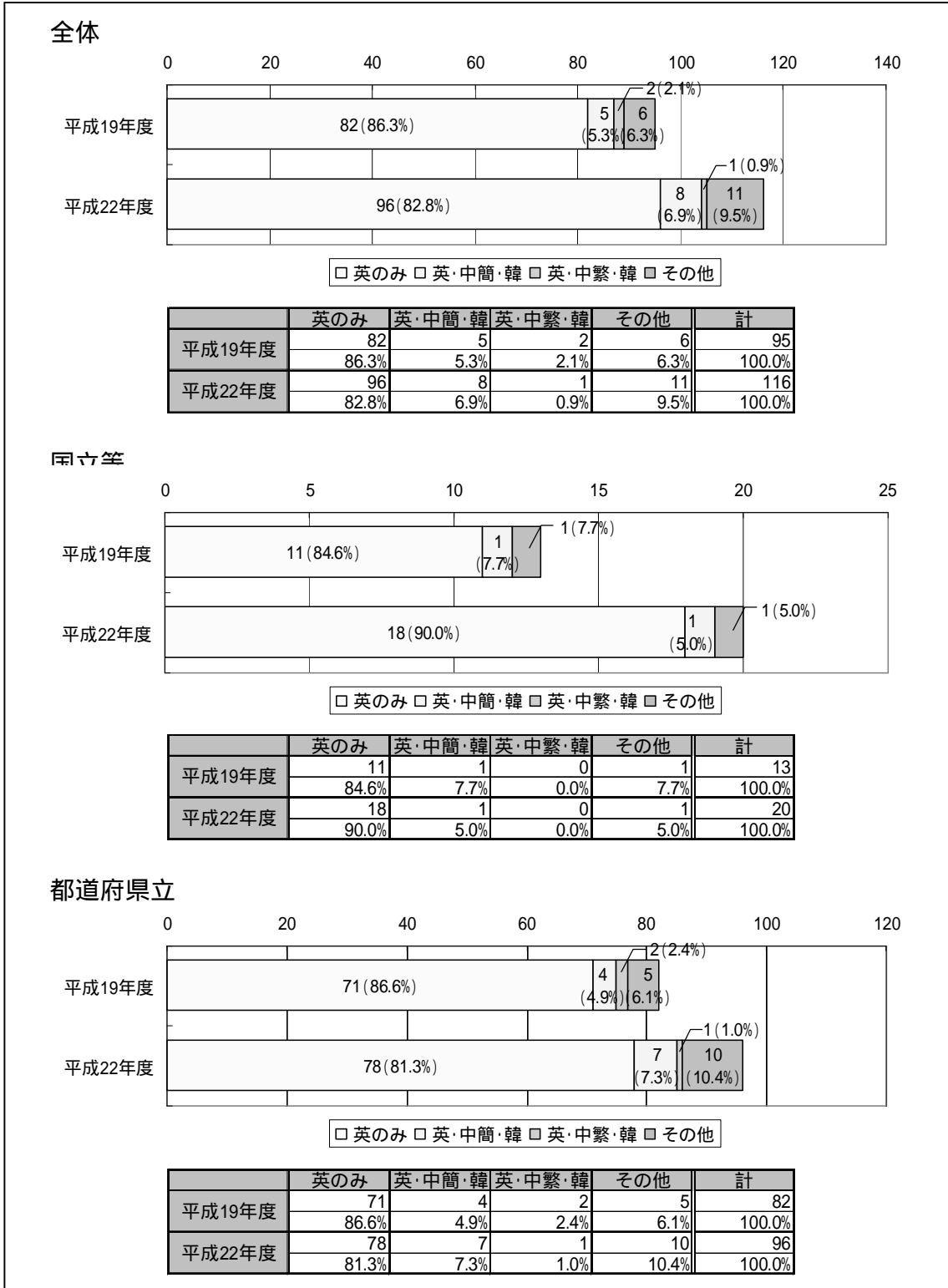
平成19年度調査:問4、平成22年度調査:問3 - 3

平成22年度調査では、問3 - 3の以下の4つの項目のうち、いずれか1つでも「基本的に全て表示している(作成している)」、「部分的に表示している」という回答があったものを、展示資料に関する外国語対応を行っている施設として集計し、平成19年度調査と比較した。

- 展示コーナー等のタイトル・サイン
- 展示コーナー等の個別テーマ・項目の主旨・概要等の解説パネル
- 個別の展示資料の解説パネル
- 展示解説シートの作成

(2) 展示資料に関する外国語表記の対応言語

- 展示資料に関する外国語表記の対応言語については、英語対応の増加が主となっているが、英語・中国語（簡体字）・韓国語対応も僅かながら増加している。

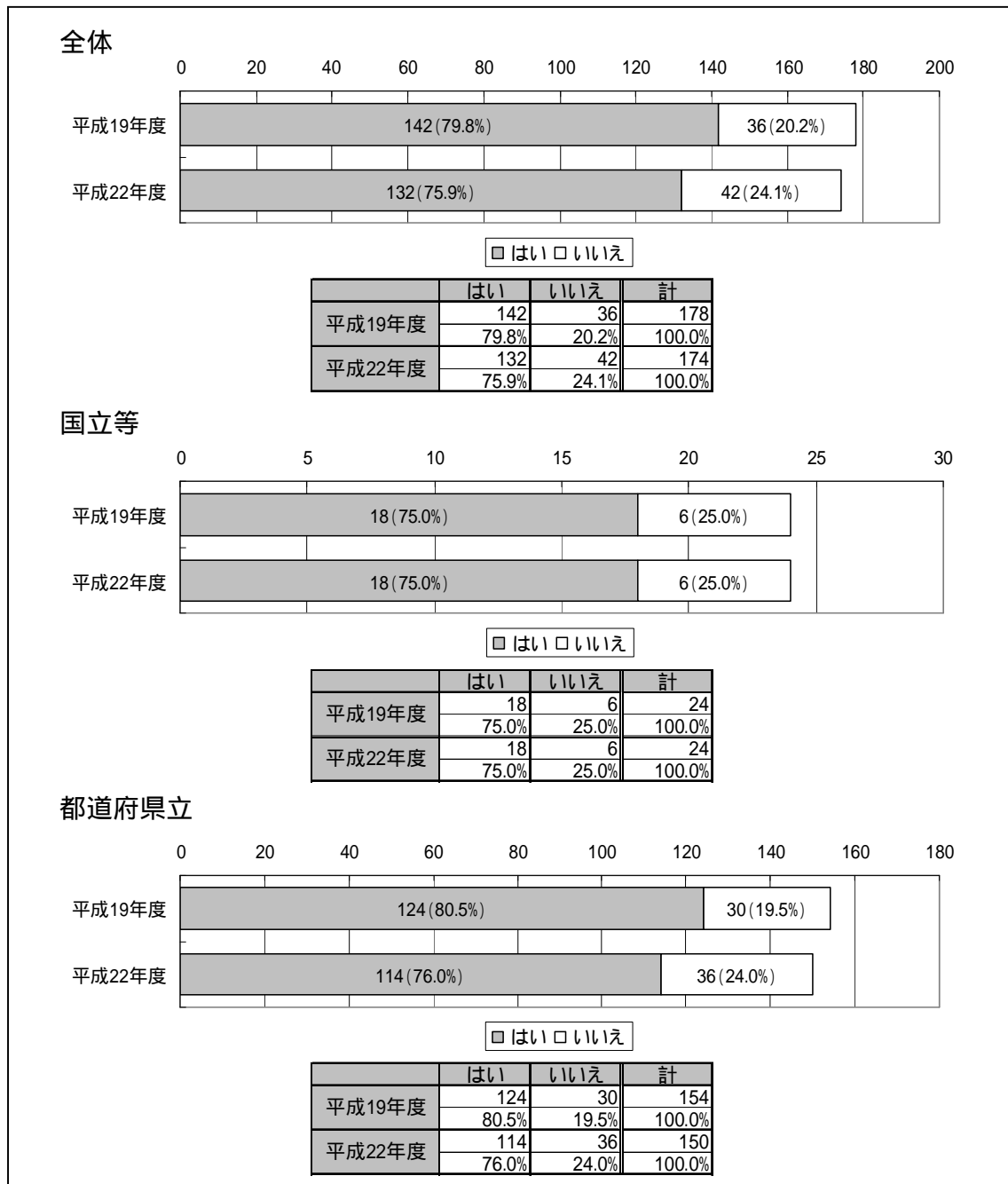


平成19年度調査:問6、平成22年度調査:問3 - 3

3-3 館内・展示案内パンフレットの作成について

(1) 外国語パンフレット等の作成の有無

- 外国語パンフレットの作成率は、79.8%（平成19年度）から75.9%（平成22年度）に僅かながら減少している。
- その要因については詳細不明であるが、平成19年度段階では作成していたものの、その後、館運営予算の縮減等によって、現在は作成していないということも考えられる。

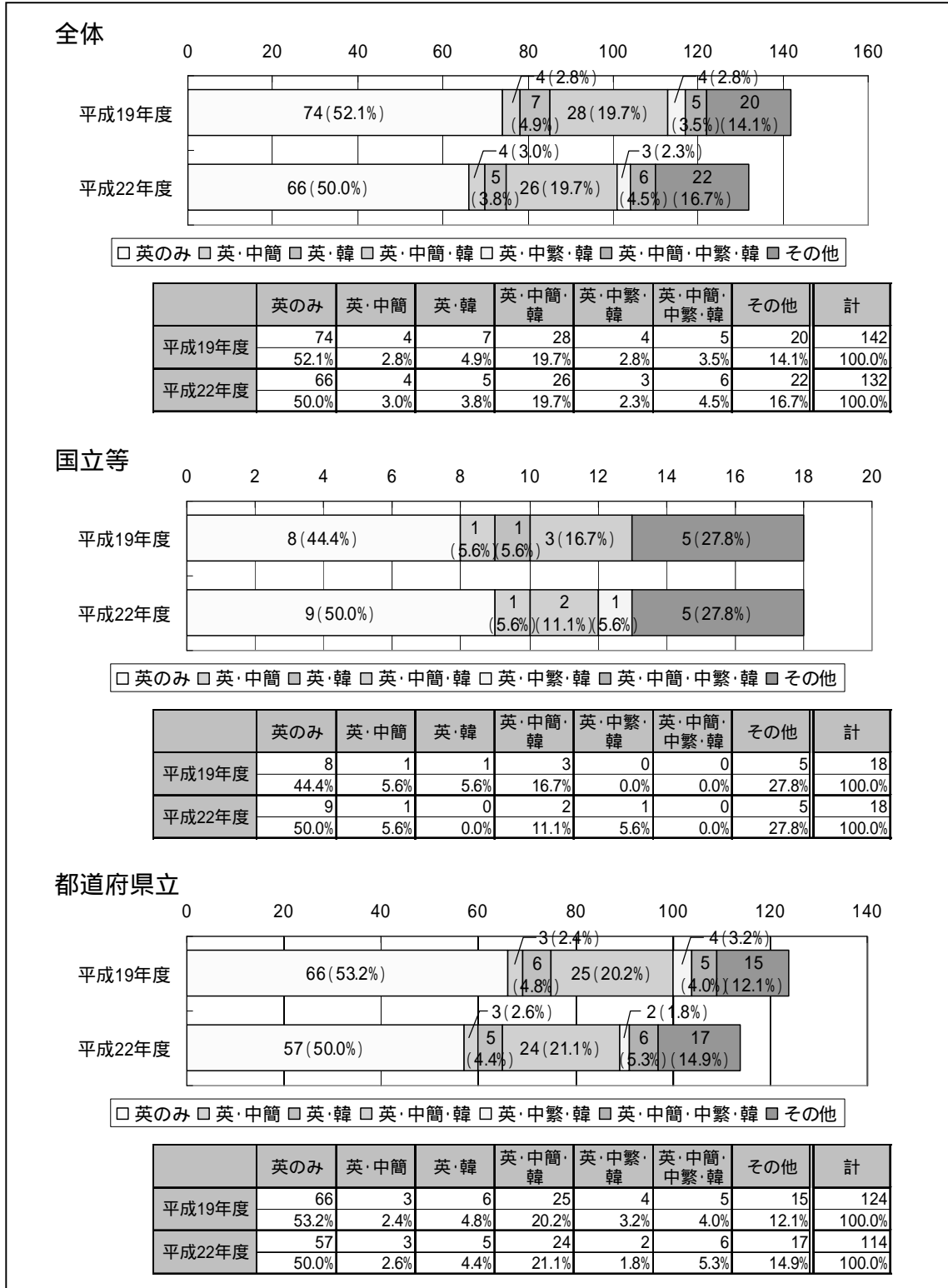


平成19年度調査:問7、平成22年度調査:問3 - 3

平成22年度調査では、問3-3の「館内・展示案内パンフレットの作成」及び「展示ガイドブックの作成」のうち、いずれか1つでも「作成している」という回答があったものを集計し、平成19年度調査と比較した。

(2) 外国語パンフレット等の対応言語

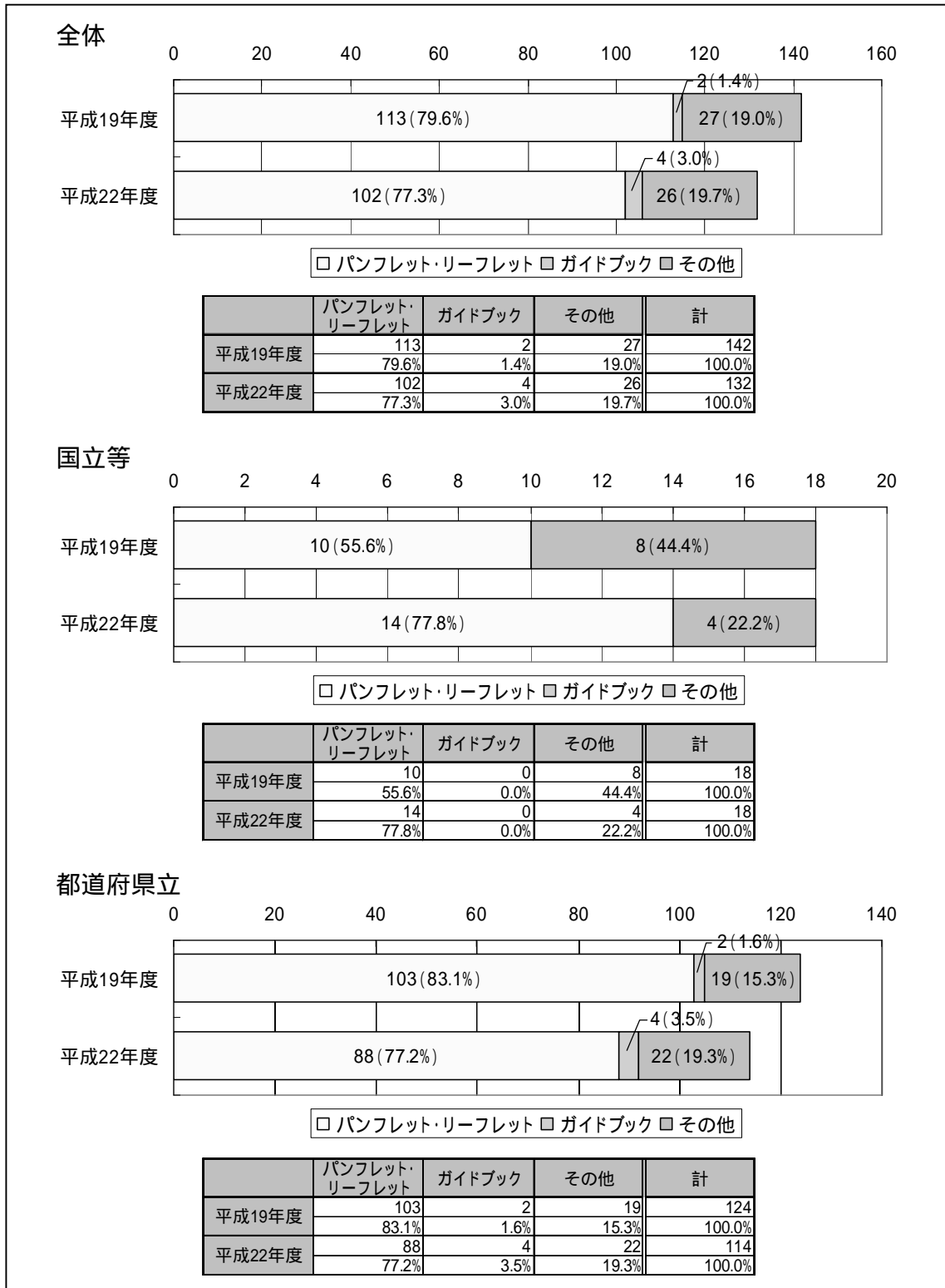
- 外国語パンフレット等の対応言語については、平成19年度、平成22年度とも英語のみの対応が約5割を占めており、いずれの調査もほぼ同様の結果となっている。



平成19年度調査:問9、平成22年度調査:問3 - 3

(3) 作成しているものの内容

- 外国語で作成しているものの内容については、平成19年度・平成22年度ともパンフレット・リーフレットとの回答が多く、いずれの調査もほぼ同様の結果となっている。

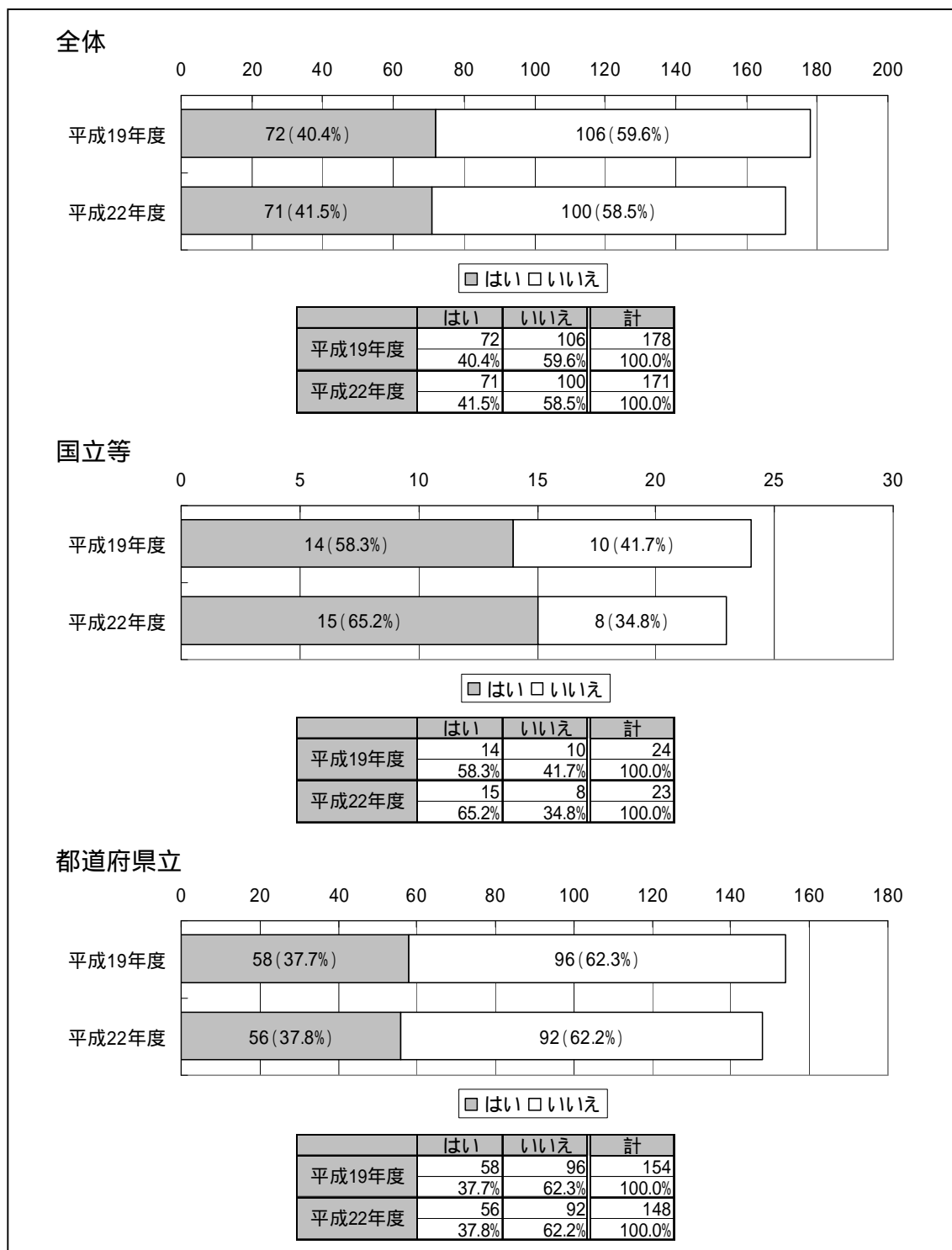


平成19年度調査:問8、平成22年度調査:問3 - 3

3-4 ホームページについて

(1) 外国語ホームページの有無

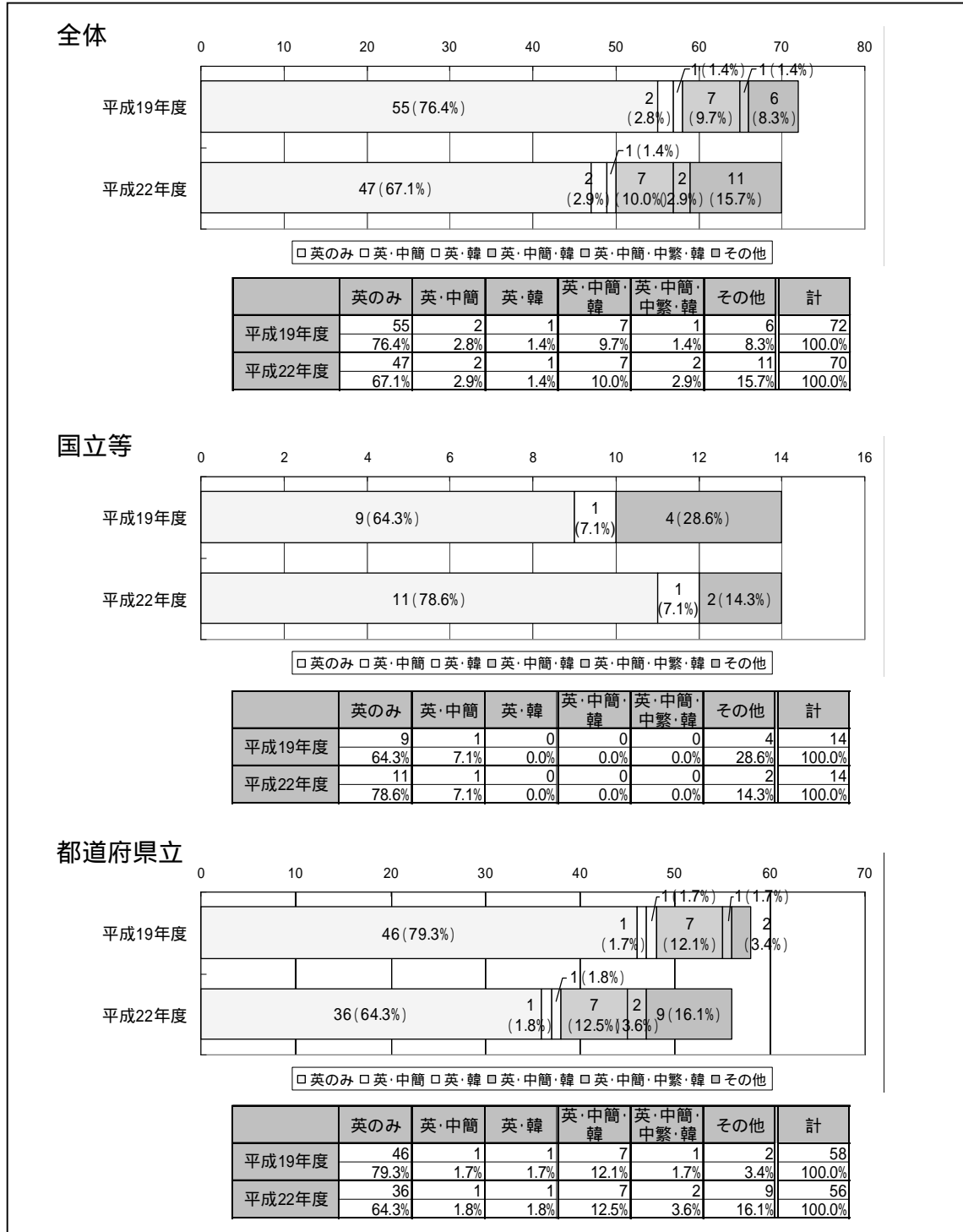
- 外国語ホームページの作成率は、平成19年度、平成22年度ともに、約4割程度となっており、ここ3年間での作成率の増加等は見られない。



平成19年度調査:問10、平成22年度調査:問6 - 1

(2) 外国語ホームページの対応言語

- ホームページの対応言語については、平成19年度、平成22年度ともに英語のみとの回答が大半を占めている。
- 英語以外の言語への対応が若干増えているものの、平成19年度から大きな変化はない状況にある。

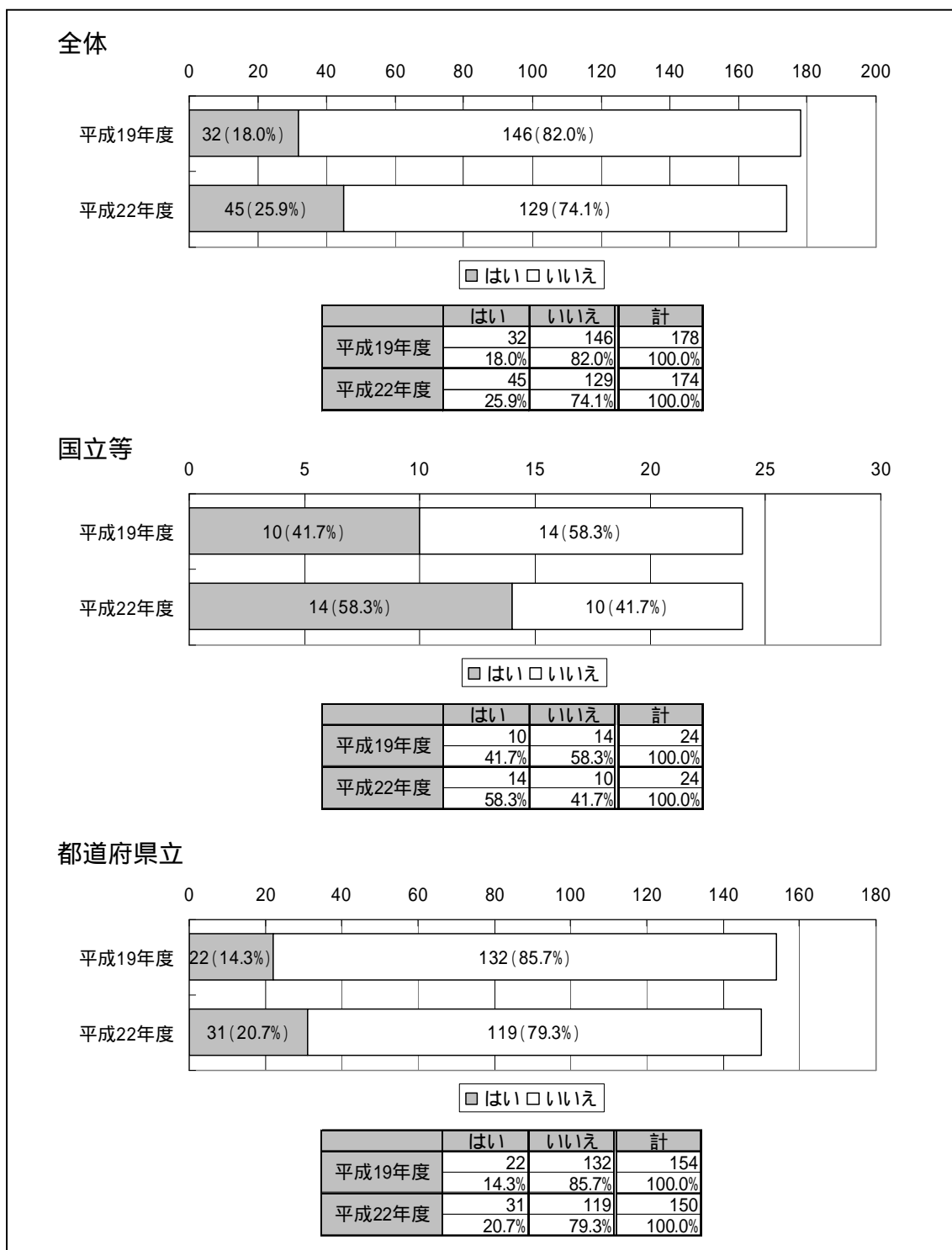


平成19年度調査：問11、平成22年度調査：問6 - 1

3-5 外国語対応スタッフについて

(1) 外国語対応スタッフの配置の有無

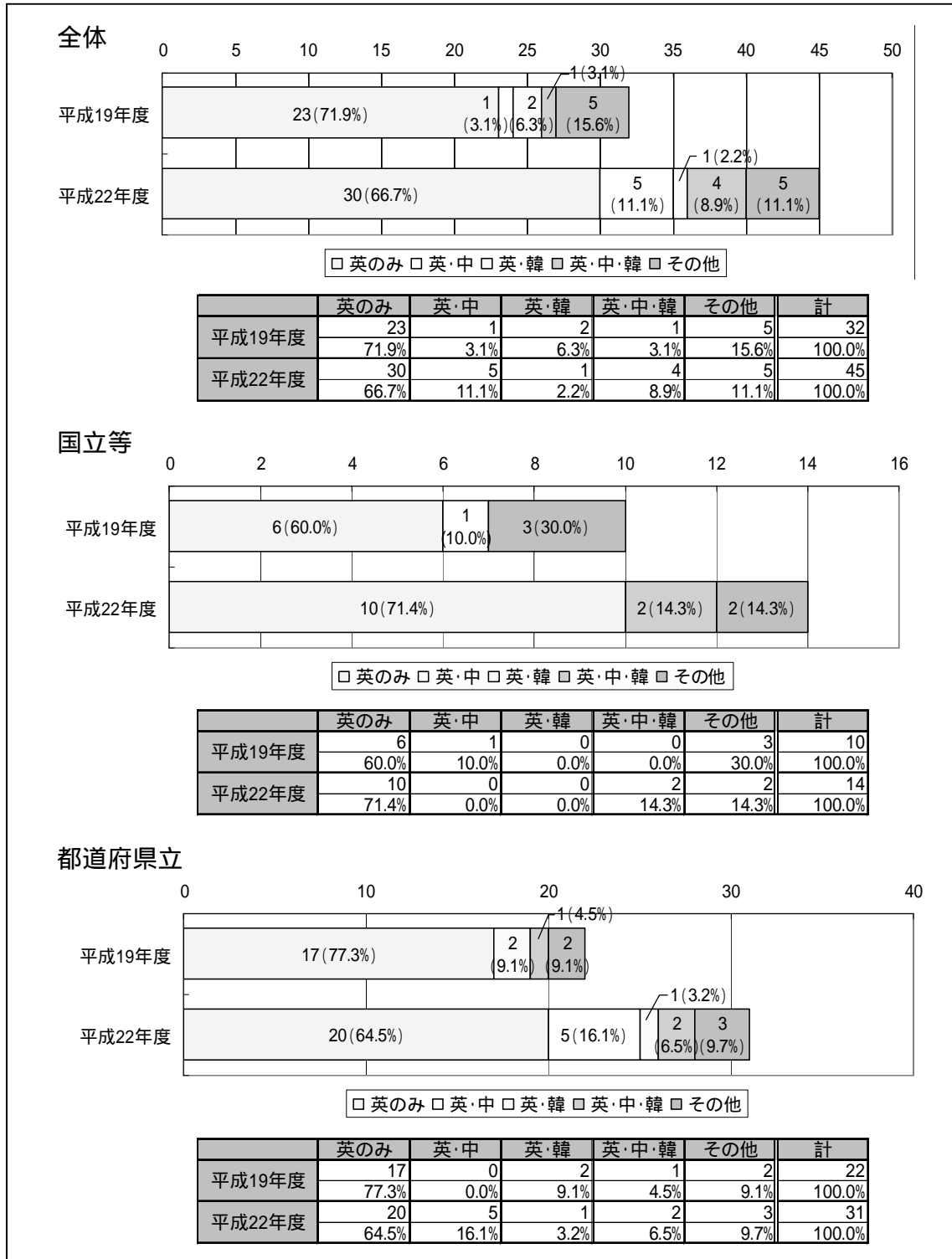
- 館内の案内窓口等における外国語対応可能なスタッフの配置率は、18.0%（平成19年度）から25.9%（平成22年度）と若干増加している傾向にある。



平成19年度調査:問12、平成22年度調査:問3 - 3

(2) 外国語対応スタッフの対応言語

- 外国語対応スタッフの対応言語については、平成19年度、平成22年度ともに英語のみという回答が大半を占めているが、英語・中国語の2カ国語、英語・中国語・韓国語の3カ国語に対応できる体制を整える施設も僅かながら増加している。

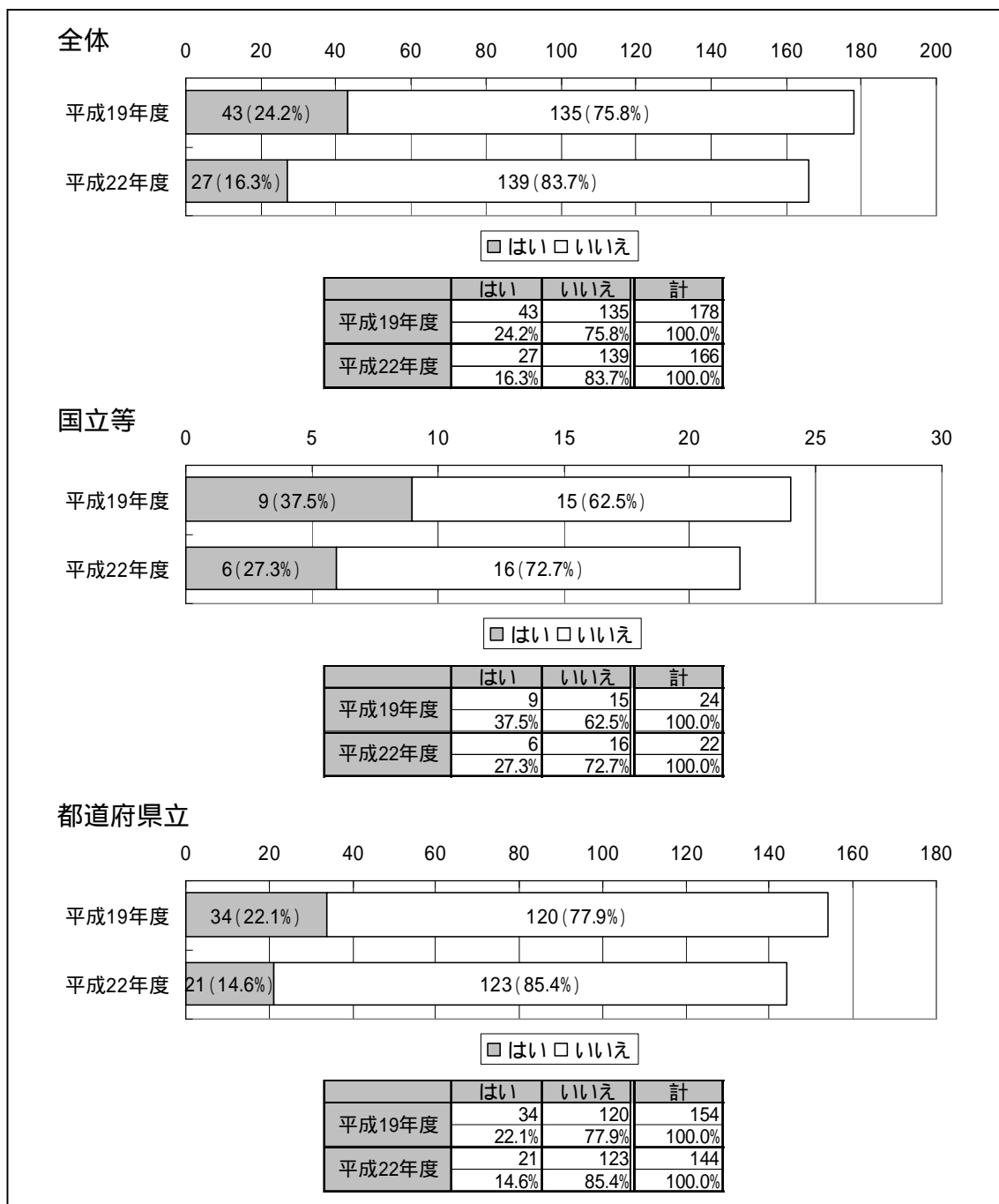


平成19年度調査:問13、平成22年度調査:問3 - 3

3-6 外国人向け観光情報誌の活用や自治体等と連携した情報発信について

(1) 外国人向け観光情報誌への掲載

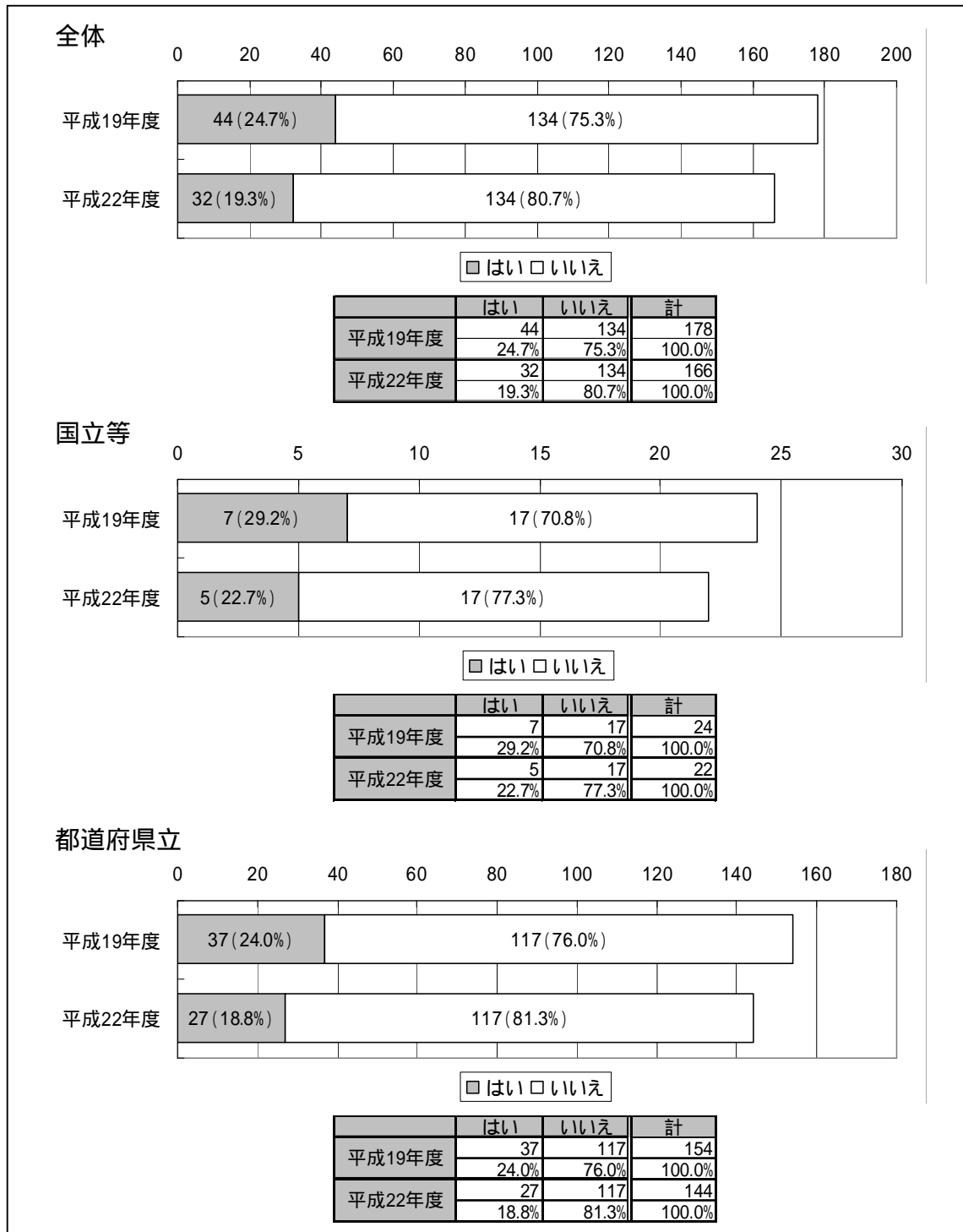
- 館の情報を発信するための外国人向け観光情報誌の利用率（掲載率）は、24.2%（平成19年度）から16.3%（平成22年度）と8ポイント程度減少している。
- その要因については詳細不明であるが、外国語パンフレットの作成と同様、平成19年度段階では実施していたものの、その後、館運営予算の縮減等によって、現在は掲載していないことも考えられる。



平成19年度調査：問14、平成22年度調査：問6 - 2

(2) 地方公共団体や観光協会と連携した情報発信等の実績

- 外国人に館の情報を発信するために、地方公共団体や観光協会と連携して取り組んだ活動の実施率は、24.7%（平成19年度）から19.3%（平成22年度）と5ポイント程度減少している。
- これについても要因は詳細不明であるが、地方公共団体や観光協会の予算縮減等により、現在は実施していないことも考えられる。



平成19年度調査:問16、平成22年度調査:問6 - 3

4 調査結果の総括

4-1 外国人来館者の動向

- 外国人来館者数については、2割程度の施設しか集計を行っていないため、来館者全体に占める外国人の割合・人数等は正確には把握できないものの、年間来館者の1%未満と回答する施設が全体の5割程度、1%以上5%未満の施設が3割程度となっている。
- 回答館全体の4割程度が、外国人来館者数が増加していると回答しており、特に中国・韓国を中心としたアジア系の来館者が増加しているとの回答が多く見られる。
- これらの結果から、現状、国内の博物館等については、立地や施設の性格等による違いはあるものの、一定程度、外国人に利用されており、外国人利用が増加していると言える。

4-2 外国人来館者への対応状況

(1) 館内案内等の対応状況

- 最寄り駅等から館までのアクセスに関する外国語表記がある施設は、3割程度にとどまっている。
- 館内の案内表示のピクトグラム表記は、9割程度の施設が実施しており、英語による館内の案内表示については、7割の施設が全部もしくは一部の表示を行っている。
- 一方で、中国語(簡体字)・韓国語の案内表示を行っている施設は1割程度にとどまっており、中国語(繁体字)に対応している施設はほとんどない状況にある。
- 外国語による館内の案内表示に関しては、国立・都道府県立の施設については、平成19年度以降、ある程度整備が進んでいる状況にあるが、中国語・韓国語の対応は、依然として十分に進んでいない状況にある。
- 外国語に対応できるスタッフの配置に関しては、英語については3割の施設が、常時もしくは一時的に配置しているものの、中国語・韓国語については、ほとんど配置されていない。
- 英語パンフレットについては、4分の3の施設が作成しているものの、中国語については、簡体字が4割弱、繁体字が1割程度にとどまっている。また、韓国語は、4割程度が作成している。
- 外国語による館内の案内表示や外国語対応スタッフの配置、外国語パンフレットの作成については、施設規模等によって取り組み状況に差が見られ、総じて大規模施設の方が対応が進んでいる状況(中小規模施設の対応が進んでいない状況)にある。

(2) 展示解説の対応状況

- 展示コーナー等のタイトル・サインの英語表記は6割の施設が、展示コーナー等の個別テーマ・項目の主旨・概要等の解説パネルの英語表記は4割の施設が取り組んでいる。また、個別の展示資料の解説パネルの英語表記も4割の施設が実施している。
- 一方、これらについて、中国語(簡体字)・韓国語に対応している施設は、1割程度以下にとどまり、中国語(繁体字)に対応している施設はほとんどない状況にある。

- 英語の展示解説シートを作成しているのは約1割、英語の展示ガイドブックを作成しているのは約2割にとどまり、英語以外の言語については、ほとんど作成されていない状況にある。
- 外国語による館内案内の状況と同様、施設規模等によって取り組み状況に差が見られ、総じて大規模施設の方が対応が進んでいる（中小規模施設の対応が進んでいない）状況にある。
- 展示資料に関する外国語表記は、国立施設については、平成19年度以降、大幅に進んでいる状況にあるが、都道府県立施設については、若干増加しているものの、あまり進展していない状況にある。

4-3 音声ガイドの導入状況

- 約3割の施設が音声ガイドを導入している。携帯型の音声ガイド専用機を使用しているところが多いが、一部、携帯情報端末（PDA）やスマートフォン等を導入している施設も見られる。使用機器については館の貸出としているところが、ほとんどである。
- 音声ガイドの5割程度は英語対応となっており、中国語・韓国語への対応については、それぞれ3～4割程度となっている。
- 音声ガイドの貸出料金は、有料・無料が半々で、有料の施設についても、ほぼ全ての施設が500円以下で貸出を行っている。

4-4 外国語での館内ガイドツアーの実施状況

- 外国人のガイドツアーを実施している施設は、全体の1割程度であり、大半の施設が実施していない状況にある。また、実施施設についても、ほとんどが不定期に実施しており、来館者の要望や予約等に応じて都度実施している施設が多い。
- ガイドツアーは、ほとんどが英語で行われており、中国語・韓国語のツアーを実施しているところは、実施施設の2割程度にとどまっている。
- ガイドツアーは、館の職員やボランティアによる実施が多く、通訳案内士の有資格者が実施している施設は1館もない状況である。
- ガイドツアーの8割以上は参加料金無料となっており、有料施設3館では、それぞれ300円、500円、4,000円（ガイド1名につき）の料金設定を行っている。

4-5 外国人へ向けた情報発信の状況

- 外国語ホームページについては、約4割の施設が作成しており、国立施設や延床面積10,000㎡以上の大規模施設では、6割以上の施設が作成している。
- 外国語ホームページ作成施設については、ほぼすべてが英語版を作成しており、中国語（簡体字）韓国語に対応している施設は、外国語ホームページ作成施設の2割強にとどまっている。中国語（繁体字）版を作成している施設は1割未満となっている。
- 外国人向けの観光情報誌で館の情報発信を行ったことがある施設、地方公共団体等と連携して外国人向けの情報発信を行ったことがある施設は、それぞれ2割程度となっている。
- 国立・都道府県立施設では、こうした取り組みが平成19年度以降減少している傾向にあり、館運営予算や自治体予算の縮減等による影響が出ているものと思われる。

- 外国人来館者の受入に向けて、広告掲載とともにクーポンをつけることで利用促進を図ったり、パスポート（旅券）の提示で入館料の割引を行ったりするなど、それぞれの施設で多様な取り組みを実施している。

4-6 今後の外国人受入体制整備の必要性等

- 外国人受入体制整備の必要性については、館種、設置主体、施設規模に関わらず、全体の6割以上の施設が一定の必要性を感じている。
- 外国人受入体制整備の必要性を感じる理由としては、外国人来館者が増加している、あるいは増加が予測されるという回答や、外国人の集客を図りたいという回答が多い。
- また、現状、外国人利用者があまり多くはないものの、少しでも来館する以上、対応すべきといった回答や、外国人来館者が増加する中で、マナーや館内の禁止事項等に関する案内・注意喚起が必要になっているとの回答も見られる。
- 一方、外国人受入体制整備の必要性について、「どちらもいえない」、「あまり感じない」、「まったく感じない」と回答した理由については、外国人の来館が少ないという回答が多く、外国人よりも、まずは地域に根ざした施設とする取り組み、地域住民等の利用促進を図ることが重要との回答も見られる。
- 整備の必要性を感じる事項については、館内の案内表示や館内・展示案内パンフレット、ホームページを挙げる施設が多い。音声ガイド・PDAや館内ガイドツアーは比較的低位にとどまっており、館内の案内表示など、まずは基本的な体制整備の必要性を感じている施設が多い。
- 外国人受入体制整備における課題については、「館内に外国語に精通した人材が不足している」が最も多く、次いで「日常の運営業務に追われて手が回らない」、「解説パネルの更新費用の確保が困難」、「専門用語を含めた翻訳ができる人材がいない」となっており、「人」と「資金」の課題を挙げる施設が多い。
- 今後の外国人受入体制整備に向けた国等に対する要望や意見等については、受入体制整備（館内案内表示、パンフレット作成、外国語に対応できるスタッフ配置、音声ガイド導入、対応計画作成等）に係る費用面の補助・助成を求める意見・要望が最も多い。
- また、翻訳の支援（人材紹介、専門用語の翻訳例等）や外国人受入体制整備に係る基準やマニュアル、研修の実施を求める意見・要望も見られる。